

石川県南部地域主要水系調査書

(手取川・梯川)

平成 10 年 3 月

**國 土 庁 土 地 局
國 土 調 査 課**

総 目 次

(1) 収集資料の概要	1
(2) 利水現況図の概要	3
(3) 手取川流域の概要	9
(4) 梶川流域の概要	31
(5) 資 料 編	45
I 降水量資料	49
II 水位・流量資料	65
III 地下水位資料	89
IV 水質資料	103
V 取水口・排水口資料	111
VI 主要井戸資料	125
VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	135
IX ダム資料	145
X 水力発電所資料	151
XI 溜池資料	157
XII 下水道資料	163
XIII 河道横断施設資料	171
XIV 漁業権資料	175

注) 資料編以下の項目の左端のローマ数字は、「(1)収集資料の概要」中の調査項目のものと対応している。

(1) 収集資料の概要

本調査書に収集した諸資料は、主としてつきの諸調査項目について収集、編集した。

I) 降水量資料

降水量観測所は、気象庁、北陸地方建設局、県、北陸電力株式会社の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち、原則として恒常的な長期観測資料があるものについて、降水観測所月別降水量年表に整理し取りまとめた。

II) 水位・流量資料

水位・流量観測所は、北陸地方建設局、県、北陸電力株式会社の資料を基に水位・流量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位・流量観測所のうち、原則として10年以上の長期観測資料があるものについて、流量観測所年別流況表に整理し取りまとめた。

III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、北陸地方建設局、県の資料を基に、地下水位観測井戸総括表、一覧表等に整理し取りまとめた。

なお、上記地下水位観測井戸のうち、5年以上の観測資料があるものについて、地下水位観測記録年表に整理し取りまとめた。

IV) 水質資料

水質調査地点は、北陸地方建設局、県の資料を基に、水質観測地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

また、最近5年間の調査記録を水質分析資料に整理し取りまとめた。

V) 取水口・排水口資料

農業用取水口及び排水口は、かんがい面積10haまたは常時取水・排水量 $0.5\text{m}^3/\text{sec}$ 以上のものについて、北陸地方建設局、県の資料を基にかんがい面積別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表、農業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口は、北陸地方建設局、県の資料を基に、取水方法別総括表、水道用取水口一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口及び排水口は、北陸地方建設局の資料を基に、取水方法別、排水方法別の総括表、工業用取水口一覧表、工業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

VI) 主要井戸資料

主要井戸は、県の資料を基に工業用井戸、水道用井戸、多目的及びその他の井戸の用途別に分類整理し、用途別、市町村別の総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

VII) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法に基づく各種の水道は、県の資料を基に上水道、簡易水道、専用水道の各事業別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道及び専用水道地区一覧表に整理し、取りまとめた。

VIII) 工業用水使用状況資料

工業用水使用状況は、関係機関への照会を行ったが、該当する資料が存在せず、一覧表等には取りまとめを行わなかった。

IX) ダム資料

ダムは堰堤部の高さ15m以上のものについて、北陸地方建設局、県、北陸電力株式会社、電源開発株式会社の資料を基に、ダム総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

X) 水力発電所資料

水力発電所は、北陸電力株式会社、電源開発株式会社、公営電気事業者及び自家用事業者（出力10kw以上）のものについて、中部通産局、県、北陸電力株式会社、電源開発株式会社の資料を基に、水力発電所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XI) 溝池資料

溝池は、有効貯水量10,000m³以上のものについて、県の資料を基に、溝池総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XII) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について、県、市町村の資料を基に、下水道一覧表に整理し取りまとめた。

XIII) 河道横断施設資料

河川横断の堰・門は、調査地域内のV) IX) 及びXI) に該当しない洪水防止、水位調節等を目的とする河道横断施設については、北陸地方建設局の資料を基に、河道横断の堰・門一覧表に取りまとめた。

XIV) 漁業権資料

県の資料を基に、漁業法に基づく漁業権一覧表に整理し取りまとめた。

(2) 利水現況図の概要

1. 利水現況図

この地図は国土庁が関係機関の協力の下に作成した資料図（収集した資料を整理した図面）を基に編集図化した。この地図には水利用の現況を総括的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水・排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設及び保安林の区域、土地利用なども図示した。

本地域の利水現況図は5万分の1の菊判2面からなっている。

2. 利水現況図の表示事項

この図は9色刷りで、次の事項を表示した。

(1) 河川、湖沼

(2) 用排水路等

(3) 取水・排水施設

ダム、樋門・樋管、ポンプ場、集水埋渠、堰

(4) 井戸

深井戸、浅井戸

(5) 利水関連施設

浄水場、下水処理場、水力発電所

(6) 受益地区等

用水・水道・下水道受益地区

(7) 治山治水関連施設及びその区域等

水門、保安林

(8) 土地利用

水田、畠

(9) 観測施設及び観測定点

(10) 水系流域界

(11) 行政界

県界、市町村界

3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

(1) 河川、湖沼

河川法の適用される一級河川を表示し、準用河川、普通河川はその他の河川で表示した。

湖沼・貯水池、溜池は5万分の1地形図により実形を表示した。

(2) 用水路及び水管

農業用水、上水道、下水道、工業、水力発電、多目的の水路及び水管については目的別に色分けで表示した。

水路、水管は地上と地下との区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

(3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略号及び対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上を表示し、有効貯水量50万m³以上のものについては貯水量を付記した。また取水堰その他の取・排水施設は農業用は受益面積10ha以上、または常時取・排水量が0.5m³/sec以上、その他の目的ものはすべて表示した。

取水堰は長さ100m以上を実長で、密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋堰は200m以上を実長で示した。

樋門・樋管、ポンプ場、自然取水・排水は、取水・排水量により3段階(3m³/sec以上、3m³/sec～1m³/sec、1m³/sec未満)に分けて表示した。

(4) 井戸

目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別(その基準は深度30m)して表示した。揚水量により、次の3段階に分けて表示し、番号を付記し揚水量500m³/day以上の井戸については揚水量も付記した。

2,000m³/day以上、2,000m³/day～500m³/day、500m³/day未満(水道用のみ)

(5) 利水関連施設

浄水場は目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路をつなぐようにした。下水処理場には、流域下水道、公共下水道の処理場を含め、下水路とつなぐようにした。計画中・工事中のものを別に表示した。

(6) 受益地区等

上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区を示し、工事中の下水処理受益地区や下水道の完成を待つて受益地区となる予定地は、計画中の区域として表示した。受益地区は5ha以上を表示し、対照番号を付した。

(7) 治山治水関連施設及び区域等

保安林は、国有林のものとその他のものを分けて表示した。また、目的区分として水源かん養、土砂流出防備、その他に分けて表示した。

(8) 土地利用

水田は5万分の1地形図の植生現況により表示した。

畑は灌漑施設のあるもののみ表示した。

(9) 観測施設及び観測地点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが當時観測している地点も同様に表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね 15km^2 を目途に流域界を分割し、流域面積の大小により3段階に分けて表示した。

600km^2 以上、 $600\text{km}^2 \sim 200\text{km}^2$ 、 $200\text{km}^2 \sim 15\text{km}^2$

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界及びその他の界線は微量の白部をあけて僅かに転移して表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川、湖沼	紫・青

(2) 調査対照番号

次のものには、調査書と対照できる番号を付した。

①取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付することを原則とした。

(1) ダム

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。またダムの名称を書き入れた。

(2) 自然取水・排水、樋門・樋管、ポンプ場、堰、集水埋渠

水系名アルファベットと水系別の一連の対照番号の組み合わせにより表示した。

(例) 手取川 T 梶川 K

②井戸

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸、浅井戸の区別なく、目的別、市町村別に一連とした。

③上水道・簡易水道、下水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕、簡易水道は()、専用水道は〔専〕と書いた。対照番号は、上水道、簡易水道及び専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、一連とした。

下水道も同様に、対象番号を目的別の色で()と書いた。順序は市町村のコード番号順に従い、一連とした。

④観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を()内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

建設省	(建)	市町村	(市)(町)(村)
気象庁	(気)	北陸電力	(電)
○○県	(県)		

⑤発電所

対照番号は全水系を通した一連番号を付した。また発電所の名称を書き入れた。

⑥溜池

有効貯水量100,000m³以上のものについて、市町村のコード番号順に従い、市町村ごとに一連とした。

また、名称を書き入れた。

⑦河道横断の堰・門

対象番号は全水系を通して一連番号とした。

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものを注記した。

- ①県名、市町村名
- ②一級河川名、その他の主な河川名
- ③主な用水路名
- ④流域面積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として国土地理院の5万分の1地形図上に所要事項を記入した資料図及び所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は5万分の1地形図より図化した。

図はおおむね平成9年3月の状態を表した。

(3) 手取川流域の概要

建設省北陸地建地方建設局 金沢工事事務所
調査第一課長 中田 真一郎

手取川流域の概要目次

1. 流域の概要 -----	11
2. 河川名称の由来 -----	12
3. 歴史 -----	12
① 治水の歴史 -----	12
② 河道の変遷 -----	14
4. 流域の特性と現況 -----	18
① 概要 -----	18
② 地形 -----	18
③ 地質 -----	18
④ 気象・水文 -----	21
⑤ 水質 -----	21
⑥ 植物 -----	22
⑦ 動物 -----	22
5. 流域の社会条件 -----	23
① 流域内人口 -----	23
② 土地利用 -----	24
③ 産業 -----	26
6. 洪水記録 -----	27
7. 治水 -----	28
① 治水事業の経緯 -----	28
② 河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項 -----	28
③ 河川工事の実施に関する事項 -----	29

1. 流域の概要

手取川は、その源を靈峰白山（標高2,702m）に発し、尾添川、大日川、その他の支流を合流して石川郡鶴来町に至り、これより山間部を離れ、石川県の誇る穀倉地帯である加賀平野を西流し、石川郡美川町にて日本海に注ぐ流域面積 809km²、幹川流路延長72kmの石川県最大の河川である。

流域全体の9割を山地が占め、水源から河口までの平均勾配は約27分の1で、我が国有数の急流河川である。手取川流域は、日本最古の岩石といわれる飛騨変成岩、植物化石を含む手取中生層が中上流域に分布し、最上流部では第四紀の白山火山噴出物がこれを覆い白山を形成している。白山火山による温泉変質を受けた手取中生層は崩壊を起こしやすくこれが上流域の主要な土砂生産源となっている。中でも甚之助谷は、標高1,500~2,000mに位置する全国的にも極めて稀な高山地域にある地すべり地域である。また、下流部には、鶴来町を扇頂部とする典型的な扇状地が形成され、河道はこの扇状地の南端部を日本海へと注いでおり、古来から洪水との闘いの中から生み出された治水技術である電堤、村囲堤が今も残っている。

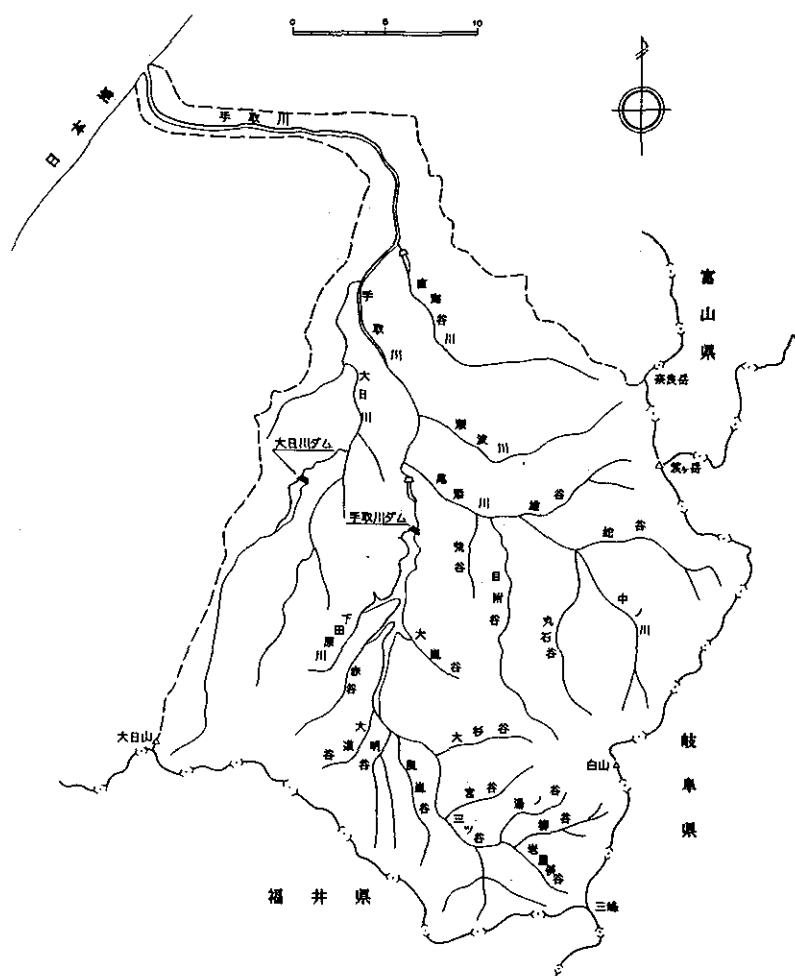


図-1 手取川流域図

2. 河川名称の由来

石川県下最大の河川である手取川は、その昔比楽河（ひらかわ）と呼ばれ、鶴来から今 の徳光海岸に注いでいたと言われた名にしおう暴れ川であった。平野外喜平氏著作の「秘 史手取川」によると手取川は、その時代によって、その名前をいくたびかえていたよう である。一説には、加賀国が生まれたころ從来の江沼郡を「江沼」「能美」の二郡に、加 賀郡を「加賀」「石川」の二郡に分けられ、各々の郡境が手取川であったとされている。 しかし、手取川は急流河川であるがゆえに扇状地内を河道が変遷し、どこを流れていたの か不明であるが、現在地が全然わからないという幻の土地江沼郡幡生庄、古代駅制に出て くる比楽駅及び同じく延喜式にあらわれる比楽湊、分国当時の古管郷で石川郡に所属して いた笠間郷の地名が残されている。この四つの地名のうち今も明らかなのは笠間だけであ るが、当時比楽河と呼ばれていたのは、比楽駅、比楽湊から呼ばれていたとされている。

次に、壮絶な梯川の渡河戦、つまり安宅渡の戦いは、最初の平軍進軍のさいも、源軍追 撃のおりも、ともに二回にわたって退却する側の最大防衛線の拠点として詳しくその攻防 戦が述べられている文献があるが、梯川よりもっと大きく、もっと渡河が困難であるがゆ えに、より防衛軍にとって重要だったはずの手取川についての戦いの描写が一つもないのが 不思議とされている。なお、この梯川渡河において激しい雨風で水が増え、濁流で川底 がわからず木曾義仲が、林光明に命じて浅瀬を探らせるくだりがあるが、梯川が雨で増水 すれば当然、手取川もなお増水していたことであろう。また、文献には、退却する平軍が 大行事川の洪水で暗夜のこととて渡ることができず、小白山神社の森に火をつけてそのあ かりで川を越えたが、濁流にさらわれて一千余騎も溺死した悲劇が描かれている。

このようなことから、約700年前、源平の合戦、俱利伽羅の戦で平家の大軍を打ち破 った木曾義仲が、都へ攻め上がる途中洪水に出会い、その激流に押し流されないように手 を取り合って渡ったことから、手取川と名乗るようになったといわれているが、その真相 は明らかではない。

3. 歴史

① 治水の歴史

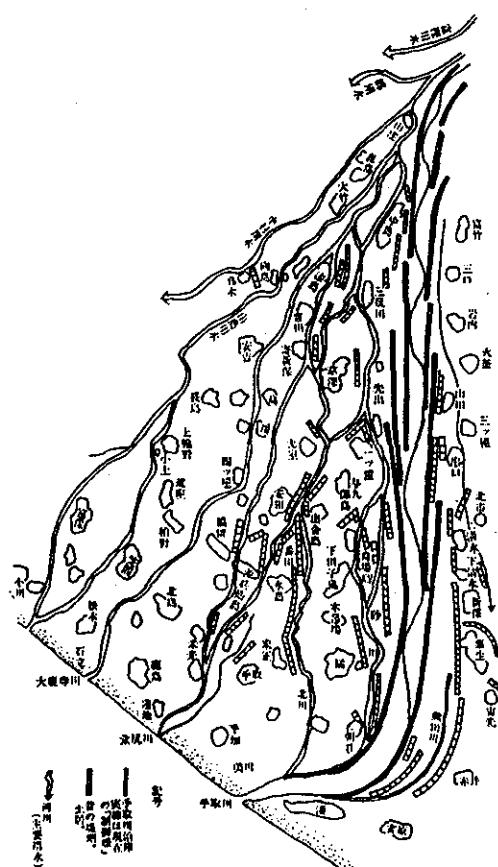
手取川治水の歴史は、扇状地に農耕が進み人家集落が定着するようになった3・4世紀 頃に始まり、7・8世紀頃の律令国家による大規模な勸農政策とともに治水事業にも本格 的に取り組まれてきたと考えられる。扇状地に人々が定着はじめた頃は、まず、主流の 河道流域が敬遠され、開発されるにあたってはその領域内で最も高い地面に住居がつくら れたことであろう。そして、そうした自然の地形の活用と同時に開発によって排出された 多くの石礫を大河のある方向に向かって集積し石堤を築いて、万一の場合には、家の中 に浸水しないようにしたものである。

このようにして、個々の家の囲堤から次第に発展し、やがて村を守る「村囲堤」がつくれ られ、その積み重ねの上に直接河道の縁に堤防をつくるに至ったものと考えられる。この ことについて「秘史手取川」により紹介してみたい。

大慶寺川の支流どんぼり川に備えた松任町福留の南東どんぼり川の北岸に沿って「踊河

原」という地名の南辺に現存する最古の堤塘がある。根固めは石で、それに砂礫に土砂の土居であるが、今は墓地となってわずかに昔の面影を残すのみとなった。なお、これと同系のもので松任市東米光の東南通称「七分割」にもあったが、耕地整理で取り壊されており、またその対岸の美川町井関の北東に通称「川除前」と言う地名があり、そこにはこの流れに対して土居が築かれていたものである。

北川に対する村囲堤は年代が近くなるためが多くの旧堤が残存している。上流から見ると、漆島、吉田、寄新保にかけての村の南辺に石で固め根固めした土居様の塚があり、土室には、股塚と呼ばれる石と礫と土砂で固めた村囲堤がある。さらに下ると、番田、出合島にも北川に備えた堤がある。出合島のものは「三升堤」、番田のものは「五分割堤」という。比良瀬川の方が旧北川の河道であったと考えられるが、この旧北川河道に対して番田の「五分割堤」、源兵衛島は川南に「天竺堤」、川北に「七石堤」、「池堂堤」をもつているが、これは源兵衛島が明和年間（1764～70年）の洪水によって、それまで水島に接近していたものが現在地に移ったためで川南の「天竺堤」は旧所在地に備えたもの、「七石堤」は現在地に備えたものである。その他、手取の北や漆島、寄新保にもあった。これらは近世につくられたと見られるが、昔の堤防を偲ぶことができる。



(歳時晴「川北村史資料」より)

図-2 堤塘配置図

手取川源流に対してつくられた近代に入ってからの村囲堤は昭和9年の大洪水以降、手取川が政府直轄河川となつたため復旧される必要がなくなった。それでも橋新、左岸の北市、上清水、河原新保のように洪水後、堤をつくった村もある。今も残る村囲堤を見ると昭和9年の大洪水の直撃をくいとめ被害を最小限におさえた歴史をもち、それを記念する観音像が立つ中島の「保元堤」をはじめとして数々の村に土居、堤がある。これらを特に右岸を中心に示したのが図-2である。

河南では手取川主流が直接洪水の打撃を加えるのは近世に入ってからが圧倒的に多い。それは、現河流に変動したのが近世に入ってからである。したがって、村囲堤がまずできたとしても、ほぼ同時期に直接手取川に対する共同防衛のため河道の南岸を一つに結ぶ本格的な制御堤ができたものであろう。そのため、河南の村囲堤はこの河道をおさえる大堤防に万一の場合、その二番備えとして当初から発足したものであろうが、同時に氾濫

した水が入川して凹低地を奔流するのを、その入川すじの村の前面で防衛する目的もあつた。皮肉にも近代に入って、明治の2回とそれに昭和9年の3回の大洪水で本堤決壊の濁流を排除し、その村を最小限の被害にとどませたのはこの2番備えの村囲堤の存在によるものであった。

現在の手取川堤防は、扇状地河川という特殊な地形のため、扇頂部から河口までの平野部の河道が短く曲折させる余裕がないので直線連続堤に近い工法であるが、それでも部分的に2番堤や雁行状の重層堤（覆堤）を用いており、土砂の流出、堆積が多いため用水路は扇頂部で取水し、中下流部はむしろ河床の掘削を必要とするなど急流河川である手取川に適した最善の方法がとられてきている。

② 河道の変遷

手取川の河道の変遷は、手取川扇状地の開発と深く関係しており、地域住民の生活と絡み合っている。すなわち、洪水と治水、開墾と生産、集落の形成と移動などである。ここでは、山島用水南側から手取川に至る地域について、地理・歴史特に開発過程上から、手取川流路の変遷の経過をたどってみる。手取川流路の変遷に関しては、山島用水中川以北の河道は、いわゆる歴史時代以前に属しており、現在の七ヶ用水路とその主な分流の水系は、手取川扇状地が形づくられた時代に、扇状地河原を水勢に任せて氾濫していた洪水時の河跡と思われる。手取川の本流や支流がいくつかに分かれて流れている扇央地域には、これらが1つの水流として、中小河川となっていた。これらの原成河川は、雨水や地下水を集めて扇状地を流れている。図-3には、その様子の一部がまとめられている。

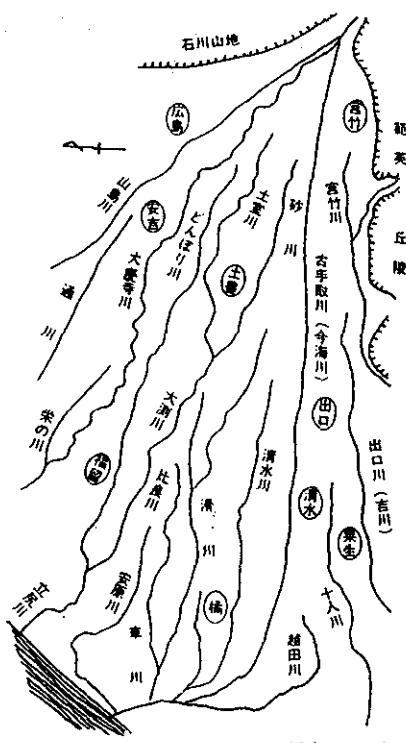
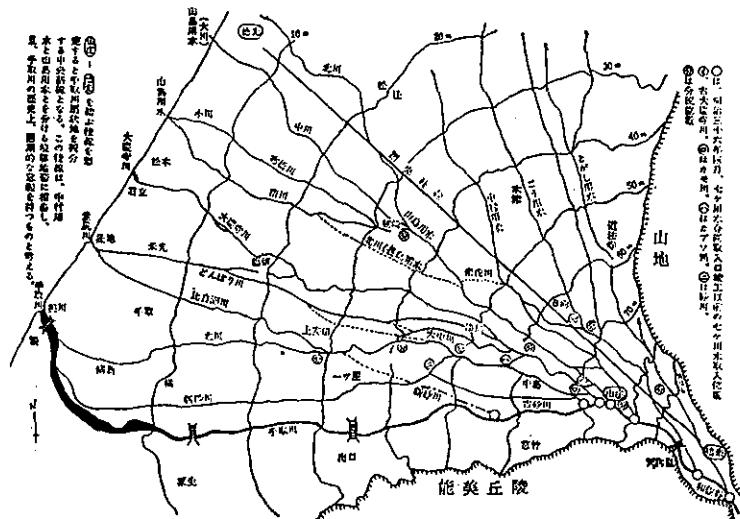


図-3 手取川扇状地の原成河川図

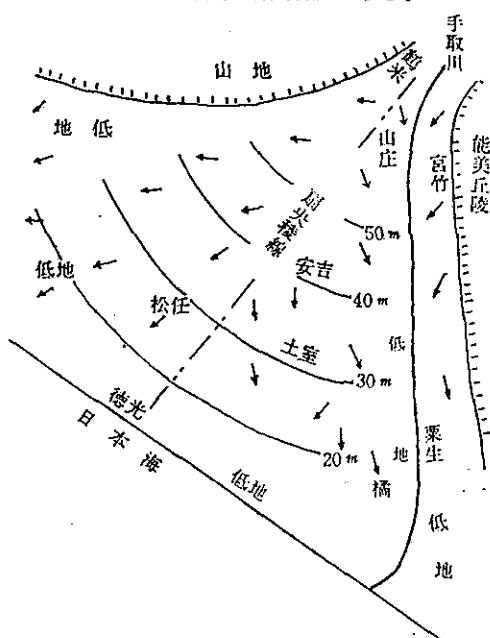
能美丘陵から流れる宮竹川や後世、宮竹用水と合流された出口川、熊田川、伯母川、砂川、比良瀬川、大中川、どんぼり川などいくつかの原成河川が流れ、それらの中には、七ヶ用水の末流と結合して、徳光の大川、野本川、倉部川、安原川などとなっている。これらの原成河川は、手取川の南遷によって主流となり、あるいは副流となり、ときには洪水時の入川筋ともなった。手取川扇状地の流路の変遷について、地形的には帆立貝やアワビ貝の甲殻のような形をしている。ここ手取川扇状地は、主支流用水によってその地表はきざみ込まれている。この扇状地上において、手取川が北から南へ流路を変遷したということは、本流が副流を分流し、その分流が本流となってさらに副流を分流しつつ南遷した。図-4はその分流地点を示すものである。



(「川北村史」より)

図-4 手取川扇状地上での分岐点

南側へ移動する。その分流地域は、再び上流部に移り、北川から南川（現流）へ転流するのは、山庄～藤藏の扇頭部である。



(「川北村史」より)

図-5 手取川扇状地の傾斜方向
・西ノ村の東北方一帯 - 郷川とガメ川の窪み筋を下ると、日向領内ガメ川から「来同盆」に通ずる窪筋の系列が存在する。井口の分流地域を中心とするガメ川のすじの窪みは郷川から中村用水川への転向地帯と考えられる。このような転向地点は図-6 からも明らかのように扇頭部において多くみられる。その他、扇央部においては山島川が北川、中川、南川に分岐したり、山島川から西よりに流れ出て大慶寺川に注ぐもの、大慶寺川より分流す

この分流地域を地形・地貌などとあわせて考えると、富樺川→郷川→中村川→山島川への分流は順にさがり音波～剣崎的場域では、山島川が三分する。この地域は、中央稜線上の扇心部で運搬作用の最も強く張り出した土砂堆積の中軸部である。図-5とあわせて見ると理解しやすい。この扇心部において3つに分流した手取川はさらに

手取川扇状地の地形と河川の流水系列をたどってみると、富樺・郷の二用水は、扇状地の右辺を北方に流れて、それぞれ二大分流している。すなわち、富樺川は小柳の南方において、山麓を流れる荒川と、山麓と扇状地東端辺の低地を流れる木呂川とであって、この二河川から分岐する各村方の用水は、この主流に沿って北方の方向をとっている。郷川もまた井口の南端、明島地界で両分して、西川を分け、また知気寺の南端においても分流している。ところが、郷用水の水系をたどってみると、鶴来の南一向河原の頭部から中鶴来・大国町の南の窪地を西北に、通称「笹窪・山川原」の窪み筋を流れ、西ノ村・日御子・井口の領界の窪みを流れる。その流水方向か

らみれば、西川すじが本来の川すじと考えられる。この窪み筋をたどると、春ノ木・中村

・西ノ村の窪筋を下ると、日向領内ガメ川から「来同盆」に通する窪筋の系列が存在する。井口の分流地域を中心とするガメ川のすじの窪みは郷川から中村用水川への転向地帯と考えられる。このような転向地点は図-6 からも明らかのように扇頭部において多くみられる。その他、扇央部においては山島川が北川、中川、南川に分岐したり、山島川から西よりに流れ出て大慶寺川に注ぐもの、大慶寺川より分流す

る河川などがみられ、氾濫原の流状を呈している。

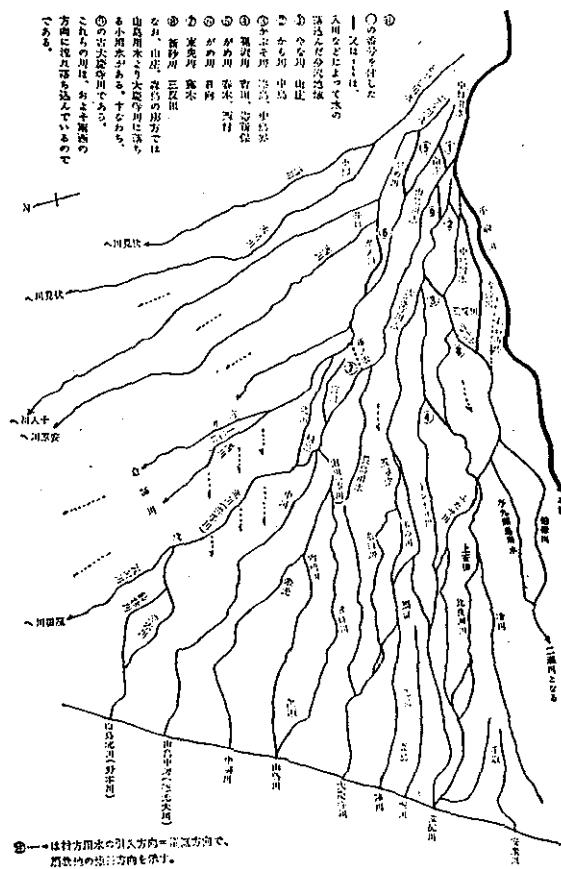


図-6 地形と水系図

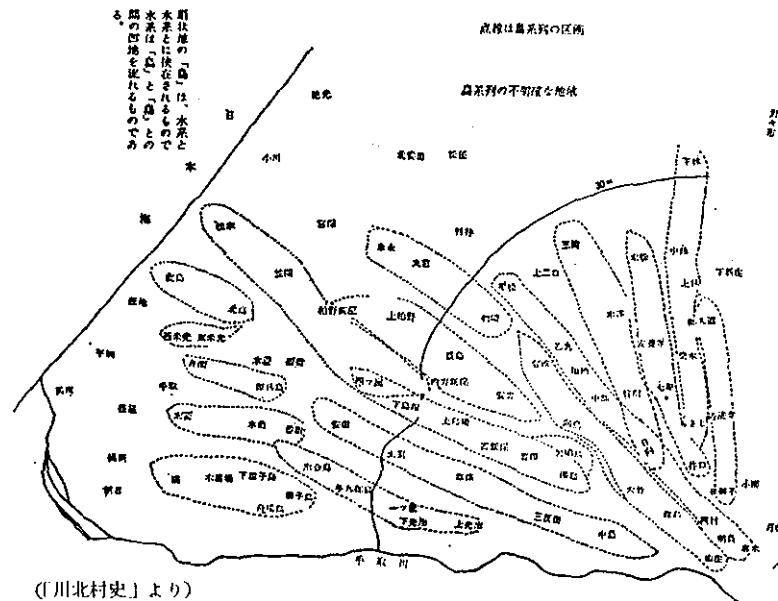


図-7 扇状地の島系列図

さて、扇状地の地形は、先述のように帆立貝の甲殻のようなものであって、いわゆる島集落の「島」は細長い紡錘形に似た形をしており、これが1つ1つの水系に沿って、数珠つなぎになっていることが多い。このような島の系列をかりに「島系列」と呼ぶとすれば、手取川扇状地上の集落は、この島系列の上に営まれてきた。この島系列は、いうまでもなく、扇状地の洪水—入川と引水との溢流によって形づくられたのである。

河川は、これら「島の地形」の系列の中間を流れ、この中間の窪地はその形態からみて、「入川」の流水作用によるものであり、その地域は、おおむね海拔30mあたりから上流の扇状地原に多くみられる。したがって、海拔20m付近の松任～野々市から以北において

「島の地形」が比較的不明確であるが、この地帯ないしは、松任～水島～粟生を結ぶ線から扇端部では、「入川」の活動がないか、または少ないために不明確なのであって、むしろ「引水」の作用によっていくぶん高く残された部分として、「島」の形態を現しているものである。

最後に、具体的な手取川の流路の変遷についてふれてみる。

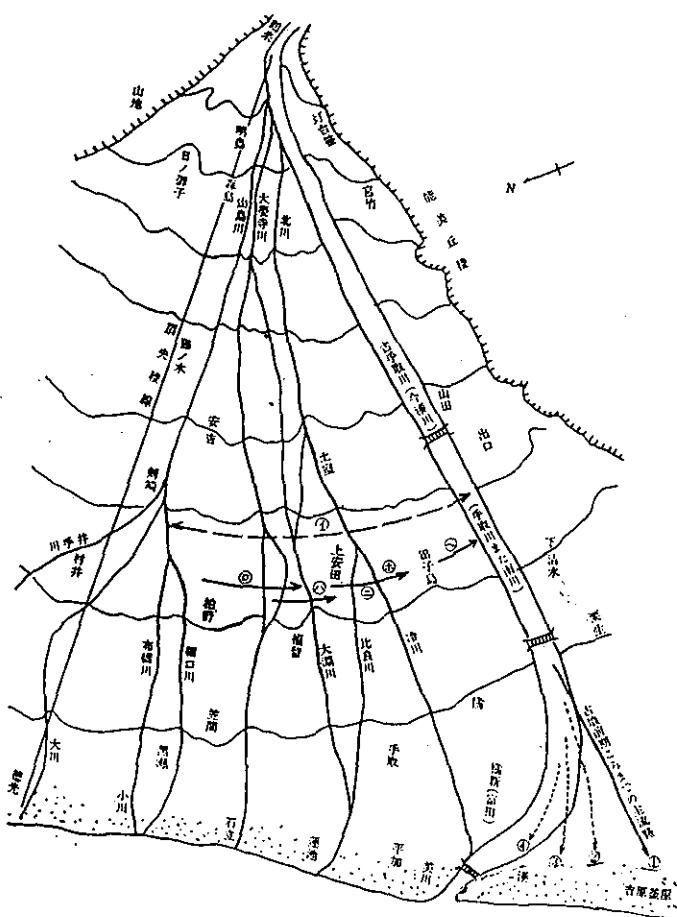


図-8 流路変遷の年代図

④ の 年 代		古墳時代初頭（A・D 300）ころより後の汎歴原				
おもな流路の位	位置	D	C	B	A(古手取川)	①
本流の位置 (南遷)		②	③	④	⑤	⑥(現手取川)
本流の流路 (南遷)	山慈川の南 ・大慶寺川	大慶寺川 大濱川		北川 比良川～冷川		北川(冷川) ・現本流
年代 (南遷)	平安時代 (古代後期)	平安後期 鎌倉～南北朝		古代および 室町・戦国・ 藩政初期		戦国後期 ～現在
記録等	春水の戦役に 源平軍の渡河	「三宮記」の記事 正和元年の「河」 のこと。		貞觀1年、唐 25人舟く(北 東洋)予取、今 後の三川		法主牛一東は北 朝の、源保五年 の法主牛一東が 北朝に船乗り立る

表-1 流路変遷の年代表

- ① 歴史上の諸文献にあらわれた流域の集落の関係、
 - ② 地形的な分析、特に島系列と窪との分析、
 - ③ 地質的な分析、により図-8、表-1のように考えられている。

現在の手取川流路は弥生～古墳時代に流れていた位置である。この流れを「古手取川」とすると「古手取川」は大和～平安前期には副支流の地位に衰退し、かわって北川の比良川水系が本流となった。この頃、大慶寺川も1つの分流として流れていたが、平安後期から鎌倉時代にかけて本流となつた。この大慶寺川は扇状地中央稜線の山島川の堆積丘を乗り越えることなく、再び南へ戻り始めたものと考えられる。南北朝から室町前期には大淵川水系が本流となりやがて北川を復活して、古代の比良河筋を流れ始めていた。北川の本流化は戦国時代であるが、本流となれば「古手取川」の水勢も増し、国後期の永禄～天正の頃には大河としての特徴を表したのであろう。その後、五代利常の頃、北川を切取したものと考えられる。

4. 流域の特性と現況

① 概要

手取川流域の関係市町村には、支川大日川上流域に位置する小松市、石川県中央部に位置する松任市、石川郡の美川町、鶴来町、河内村、吉野谷村、鳥越村、尾口村、白峰村、能美郡の根上町、寺井町、辰口町、川北町の2市2郡11町村がある。手取川中～上流域は、農林業及びその加工や砂防工事などの建設業を主産業とする山村であるが、近年は、白山を中心とする周辺の開発が進み、観光・レジャー施設の充実が図られている。一方、下流域の手取川扇状地では、手取川からの灌漑施設が早くから整備され、早場米産地として知られている。さらに近年、製造業などの2次産業の進出や住宅団地の建設が著しく、金沢市の衛星都市として発展してきている。

② 地形

手取川流域は、白山火山を中心とした加越山地と、その前線を占める能美・江沼丘陵及び下流の扇状地とから構成される。加越山地は、石川県南東隅の石川、福井、岐阜の3県にまたがる白山を頂点として、北方及び西方へしだいに低く加賀低地となる主に火成性の大起伏山地である。手取川流域の山地はこの中心部にあたり、白山の御前峰（標

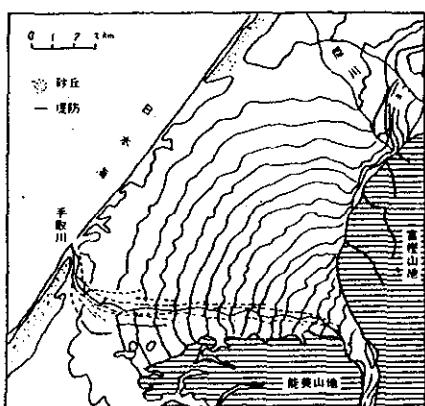


図-9 手取川扇状地の地形

高 2,702m) を最高峰として、流域の東側の白山から南側の大日山に至るおおむね標高 1,000m 以上の高峰が連なっている。これらは、手取川の水源地で河谷が深く崩壊が多発している。能美・江沼丘陵は、加越山地の前縁部に位置し、北東～南西方向に走る主に第三紀層で構成された小～中起伏山地である。

また、平野部となる鶴来町より河口日本海までの地形をみると、鶴来を扇頂とし曲率半径約12km、扇の開角度約 110度、扇状地

地の規模としては、その形態の完全なことも併せて日本の代表的な扇状地形をなしている。図-9は手取川扇状地の地形を示したせのである。

③ 地質

手取川流域の地質は、日本最古の岩石（先カンブリア紀）といわれる飛騨変成岩、最古の植物化石を含む手取中生層、凝灰岩、砂岩、泥岩などからなる第三紀層及び白山火山体を形成する第四紀火山噴出物（安山岩）などから構成されている。

このうち飛騨変成岩は、牛首川及び尾添川の下流域に分布し、片麻岩、大理石のほか種々の変成岩からなっている。手取中生層は、飛騨変成岩を不整合に覆って主に牛首川中～上流域に広く分布し、中生代ジュラ紀に北陸に存在したといわれる手取湖の湖成堆積物で基底礫岩からはじまり、砂岩、泥岩、礫岩などの互層からなる厚さ約 1,000m 内

外の地層である。

白山は、山陰に延びる白山火山帯の主峰で、基盤の手取中生層に沿って四方に流下し円錐火山を形成している。牛首川、尾添川及び大日川の上流域に分布し、岩層は角閃石安山岩で、溶岩は直立した柱状節理をなし急峻な地形を形成している。溶岩流が流れた際、基盤岩の手取中生層は熱変成を受け、特に両者の境界付近では地すべりないし地すべり性崩壊が多発している。

時代	地質区分		岩相
新生 紀	第四 紀 沖積層	現河床堆積物	
		扇状地堆積物	
		崖錐堆積物	
	白山火山 噴出物	新白山火山噴出物	角閃石安山岩
		古白山火山噴出物	角閃石安山岩
	第四紀火山岩	貫入岩	安山岩等
第三 紀 代 中 新 世	貫入岩		玄武岩、貧岩、流紋岩、石英閃綠岩等
	第三紀層	橋立累層	砂岩、泥岩、凝灰岩
		大聖寺累層	砂岩
		三谷累層	泥岩、砂岩
		河南累層	集塊岩、凝灰質砂岩
	白亜 紀 ジユラ シテイ	山中累層	凝灰角礫岩
中 生 代	手取層群	大道谷互層	砂岩、凝灰岩
		北谷互層	砂岩、凝灰岩互層
		赤岩砂岩層(II)	砂岩層
		赤岩砂岩層(I)	砂岩、礫岩、頁岩互層
		桑島互層	砂岩、頁岩互層
		五味島礫岩層	礫岩層
先 中 生 代 (先カンブ リア紀?)	飛騨変成岩		片麻岩、大理石等

(横山次郎編「日本地方地質誌、中部地方」より)

表-2 手取川流域地質序表

手取川本川下流域には、手取川の洪水、氾濫によって扇状地が形成されている。扇状地を構成する地質は、礫層を主体にし中には極めて不規則に泥層、砂層の薄層をはさんでいる。これらの細粒物が扇状地の地下水を支えている。この泥、砂、礫の供給源は、手取川の上流に発達する白山の安山岩類、中生代白亜紀の手取層群と石英粗面岩類、中流付近の飛騨変成岩類、新第三紀の流紋岩類、安山岩及び火碎岩類などである。扇状地を構成している礫の種類は、扇端、扇央、扇頂の各位置によって違うが、最も多い礫は流紋岩と安山岩質火碎岩類である。図-10は、手取川流域地層地質図を示したものである。

凡 例

gs	扇状地、現河床堆積物
gsm	段丘堆積物
Ab ₁	白山火山噴出物
Tr ₁	凝灰岩層
Ab ₂	安山岩質岩石
Ry	流紋岩類
altgsm	礫岩、砂岩、泥岩層
Tr ₂	濃飛流紋岩類
altgs	礫岩砂岩層
altms	頁岩、砂岩層 手取中生層
la	結晶質石灰岩
Gn	片麻岩質岩石

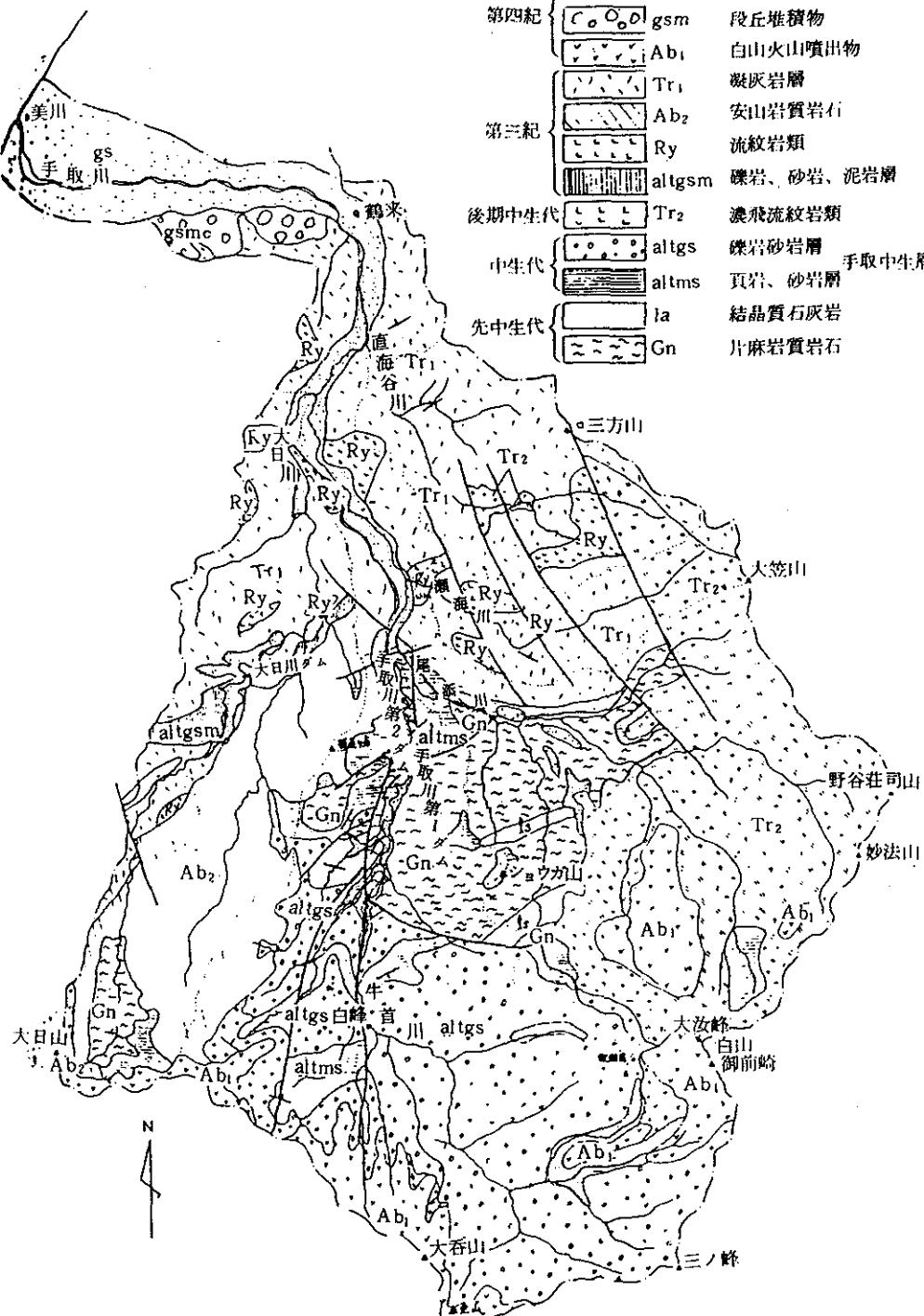


図-10 手取川流域地層地質図

④ 気象・水文

北陸地方は、雨が多く、湿度も年間を通じて70~80%と高い。これは、日本列島の中央部の山岳地帯が季節風をさえぎり、日本海側特有の気象条件をつくり出しているためである。手取川流域の降雨は、6月下旬から7月下旬にかけての梅雨前線や9月上旬から10月にわたる台風の影響によるものが多く、豪雨を度々もたらしている。年間の降水量は平野部で約2,600mm、山間部では約3,300mmで、降水日数は平地・山地ともに年平均200日を数える。冬期には平野部で0.3~1.0m、山間部では1.5~3.0mの積雪があり、特に山岳部では5.0~10.0mの積雪があり我が国有数の豪雪地帯となっている。

観測所名	町村名	観測開始年月日	統計年数年	累年平均降水量		最多年降水量		最少年降水量	
				年降水量 (mm)	年降水量 日数	年	降水量 (mm)	年	降水量 (mm)
美川	美川町	S 10. 7. 1	60	2,065.0	196	S 20	2,768.3	S 61	1,073.5
鶴来	鶴来町	S 41. 1. 5	30	2,519.6	188	S 44	3,740.0	S 53	1,829.7
尾口	尾口村	S 27. 1. 1	44	3,033.8	188	H 7	3,977.3	S 62	2,096.6
尾添	尾口村	S 53. 12. 1	37	3,309.9	222	H 7	3,869.0	S 37	2,054.8
白峰	白峰村	S 26. 4. 1	44	2,975.0	195	S 40	3,920.7	S 59	2,118.8

表-3 手取川流域降水量状況 (金沢工事事務所 H 7 水文資料)

地点	流域面積 (km ²)	豊水流量 (m ³ /s)	平水流量 (m ³ /s)	低水流量 (m ³ /s)	渴水流量 (m ³ /s)	年総量 ×10 ⁶ m ³	期間
中島	730.0	92.60	62.64	40.97	17.82	2,438.0	昭和61年
鶴来	747.6	45.40	17.27	3.30	0.51	1,100.7	～平成7年

表-4 主要地点における流況 (金沢工事事務所 H 7 水文資料)

⑤ 水質

手取川の風嵐谷川合流点から手取川橋上流までの環境基準はA類型で、手取川橋から河口まではB類型となっている。環境基準地点は白山合口堰堤、辰口橋及び美川大橋で平成7年度のBOD75%値は、それぞれ0.6PPM、0.8PPM、0.6PPMであり環境基準を満足している。近年は、全国の一級河川の清流ベスト5に入っている。健康項目についても環境基準値以下であり、清浄な河川である。

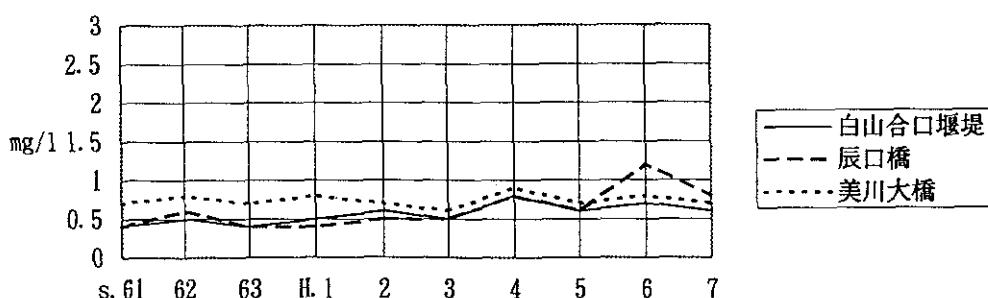


図-11 主要地点のBOD経年変化

⑥ 植物

手取川流域の植生は、標高 800m～1,600m付近にはブナ林がみられ、その上部はダケカンバ、アオモリトドマツを主とする亜高山帯となり、さらにハイマツ林やお花畠の高山帯へ続く。白山でみられるハイマツをはじめ、クロユリ、ハクサンコザクラなど多くの高山植物は、白山より西ではみられず白山が西限となっている。標高 800mより下方では、コナラを中心に雑木類が茂っており、山腹の肥沃な斜面では、杉などの二次林が覆っている。

下流平野部については、平成4年度の現地調査で 100科 698種類が確認された。そのうち特定種としてはミクリ、タコノアシ、イワナシ、クガイソウ、ヤマホタマブクロ、ハクサンアザミ、フジアザミの7種が確認されている。手取川の代表的な川辺植生は、自然植生の多年生植物群落では、カワラヨモギーカワラハハコ群落が調査地全域の砂礫地に広く分布し、次いで水際にはツルヨシ群落が、やや下流部にはヨシーオギ群落が多く分布している。自然植生の木本群落では、アキグミ群落とカワヤナギージャヤナギ群落が中州や高水敷に広く分布し、水際にはネコヤナギ群落が帯状に分布している。

⑦ 動物

〔鳥類〕

手取川流域に生息している鳥類に関してまとまった報告はまだ行われていないが、既存の文献の中から抽出してみると、調査範囲内（平野部）では 147種が確認されている。

平成3～6年に現地調査した結果では、132種が確認されており、その中で特定種（レッドデータブック等）としては、イヌワシ、オジロワシなどの鷲鷹類、コアジサシ、トモエガモなど20種が確認されている。特に、手取川河口の砂礫地は、数少ないコアジサシの集団営巣地となっており、繁殖期間中は、手厚く保護されている。

〔小動物〕

平成5～7年度現地調査では、両生類（15種）、爬虫類（10種）、哺乳類（24種）が確認されている。両生類、爬虫類相は種の構成からみて平凡であるが、哺乳類相は、森林性の種から耕地まで普通にみられる幅広い種構成になっている。特定種としてはニホンカモシカ、モリアオガエル、ハコネサンショウウオなどの5種が確認されている。

〔陸上昆虫類〕

平成5～7年度現地調査では、陸上昆虫類（1768種）が確認されている。手取川下流部の河川敷を対象とした範囲でみると、全体で 765種の出現種は必ずしも多くなかったが、これは前年の夏季の日照りなどの気象が大きく影響していると考えられる。特定種としては、ギフチョウ、オオムラサキ、モリチャバネゴキブリ等 8種が確認されている。

〔魚介類〕

平成5～7年度現地調査では、魚類（40種）、甲殻類（8種）が確認されている。手取川河口部は汽水域であることから黒鯛、スズキなどが生息しており魚種は多いと考えられる。特定種としては、降海型イトヨ、トミヨ、アユカケの3種が確認されている。

5. 流域の社会条件

① 流域内人口

手取川流域は、2市6町5村にまたがり、その総人口は平成7年で約258,000人である。流域内の人口は、昭和45年以降、増加傾向を示しているが、内訳をみると上流域の町村では減少またはほぼ横ばい傾向であり、寺井町、辰口町、鶴来町などの幹川道路沿

市町村名		国勢調査実施年						
		昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年
小松市	人口(人)	91,163	95,684	100,273	104,329	106,041	106,075	107,965
	増加率(%)	-	5.0	4.8	4.0	1.6	0.0	1.8
松任市	人口(人)	29,649	31,099	36,170	43,766	52,585	58,142	62,990
	増加率(%)	-	4.9	16.3	21.0	20.2	10.6	8.3
美川町	人口(人)	11,617	11,619	12,055	12,217	12,321	12,012	11,803
	増加率(%)	-	0.0	3.8	1.3	0.9	-2.5	-1.7
根上町	人口(人)	11,418	12,745	13,665	14,141	14,423	14,268	14,562
	増加率(%)	-	11.6	7.2	3.5	2.0	-1.1	2.1
寺井町	人口(人)	10,877	11,678	12,483	13,193	13,678	14,163	14,358
	増加率(%)	-	7.4	6.9	5.0	4.4	3.5	1.4
辰口町	人口(人)	8,756	8,610	9,160	10,009	10,960	11,503	13,113
	増加率(%)	-	-2.8	7.6	9.3	9.5	5.0	14.0
川北町	人口(人)	4,363	4,267	4,267	4,256	4,271	4,554	4,514
	増加率(%)	-	-2.2	0.0	-0.3	0.4	6.6	-0.9
鶴来町	人口(人)	12,229	12,280	15,252	17,159	19,271	20,286	20,860
	増加率(%)	-	0.4	24.2	12.5	12.3	5.2	2.9
河内村	人口(人)	1,406	1,173	1,229	989	987	1,088	1,171
	増加率(%)	-	-16.6	4.8	-19.5	-0.2	10.2	7.6
鳥越村	人口(人)	5,244	4,353	3,904	3,566	3,421	3,378	3,256
	増加率(%)	-	-17.0	-10.3	-8.7	-4.1	-1.3	-3.6
吉野谷村	人口(人)	2,434	1,881	1,866	1,513	1,534	1,488	1,501
	増加率(%)	-	-22.7	-0.8	-18.9	1.4	-3.0	0.9
尾口村	人口(人)	1,524	1,179	1,513	846	921	861	750
	増加率(%)	-	-22.6	28.3	-44.1	8.9	-6.5	-12.9
白峰村	人口(人)	2,642	2,141	1,470	1,230	1,291	1,264	1,249
	増加率(%)	-	-19.0	-31.3	-16.3	5.0	-2.1	-1.2
浅瀬町	人口(人)	193,324	198,609	213,307	227,124	241,704	249,062	258,092
	増加率(%)	-	2.7	7.4	6.5	6.4	3.0	3.6
石川県	人口(人)	980,499	1,002,420	1,069,872	1,119,304	1,152,325	1,164,628	1,180,068
	増加率(%)	-	2.2	6.7	4.6	3.0	1.1	1.3

(国勢調査より)

表-5 手取川流域内市町村の人口

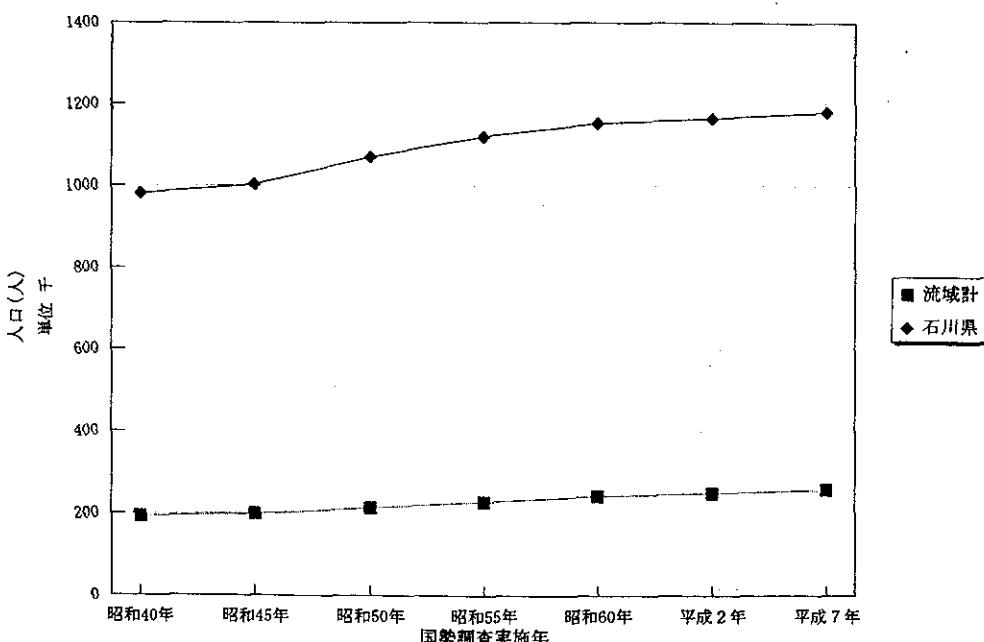


表-6 手取川流域内市町村の人口増減(1)

いの町では、住宅団地などが建設され、増加の傾向がみられる。手取川流域内市町村の人口は表-5に、流域内市町村の人口増減は表-6、表-7に示す。

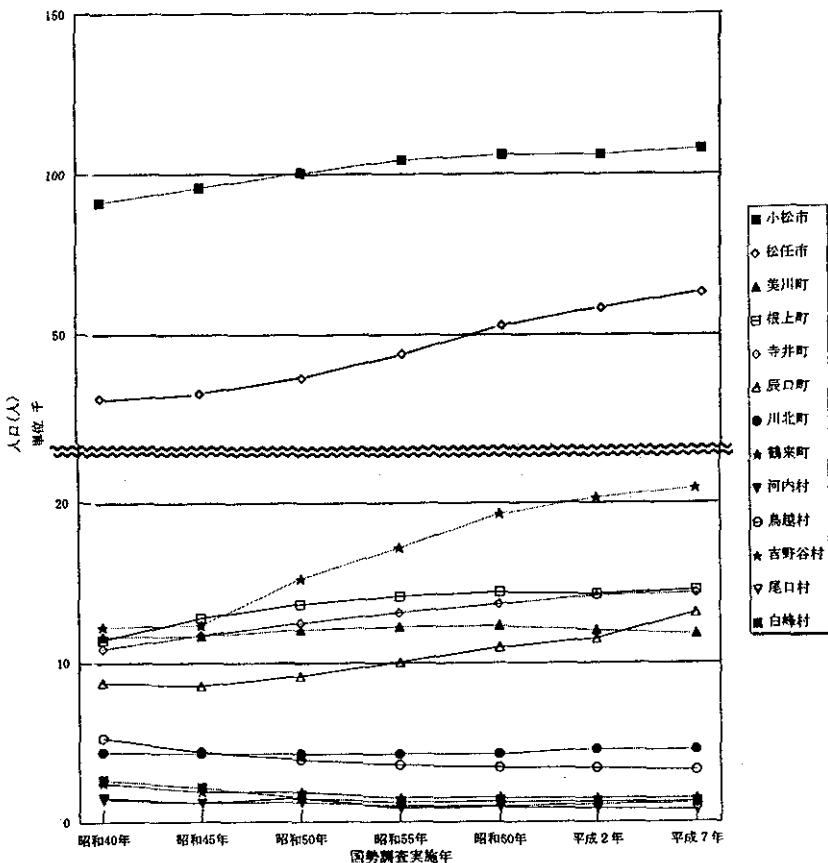


表-7 手取川流域内市町村の人口増減（2）

② 土地利用

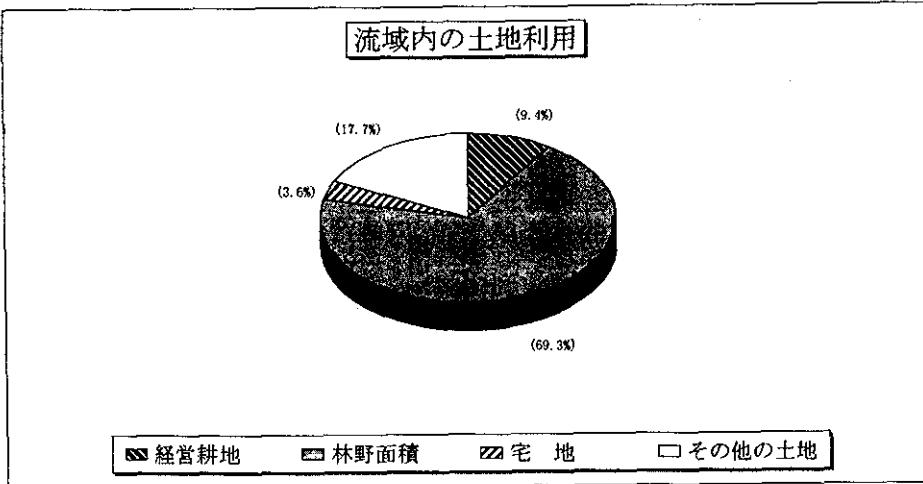
流域内の土地利用の状況は、林野面積が約69%を占め、経営耕地が 9.4%、宅地は、わずか 3.6%となっている。石川県全体と比較すると、流域内における山間部の占める割合がやや高い。

このように地理的な制約が多い中、上流域の 1町5村（鶴来町、河内村、鳥越村、吉野谷村、尾口村、白峰村）では、観光事業を共同で実施するため、平成 5 年に観光連合体「白山連邦合衆国」を建国し、スキー場やキャンプ場などの観光レクリエーションを盛り上げている。

市町村名	総 数 (km ²)	経営耕地 (km ²)	林野面積 (km ²)	宅 地 (km ²)	その他の土地 (km ²)	民有地(再掲)		
						田 (m ²)	畠 (m ²)	宅 地 (m ²)
小松市	371.13	37.65	259.90	17.47	56.11	42,099,338	11,951,563	17,470,377
松任市	59.93	31.81	0.30	10.44	17.38	34,424,898	384,296	10,436,822
美川町	9.12	3.38	0.51	1.86	3.37	3,187,060	200,848	1,864,387
板上町	13.57	6.56	1.19	3.14	2.68	5,807,858	441,929	3,140,095
寺井町	13.15	5.41	0.23	3.11	4.40	5,799,533	191,660	3,113,053
辰口町	57.13	6.84	35.17	3.06	12.06	8,100,888	424,309	3,063,664
川北町	14.76	8.52	0.00	1.16	5.08	8,500,159	44,120	1,158,213
鶴来町	35.64	7.51	18.97	2.85	6.31	7,835,849	263,825	2,847,490
河内村	74.42	0.81	66.32	0.20	7.09	847,819	188,007	195,246
鳥越村	74.15	5.00	61.77	0.61	6.77	5,470,406	592,833	608,554
吉野谷村	142.89	0.88	109.73	0.28	32.00	985,948	408,692	284,094
尾口村	137.14	0.28	99.92	0.17	36.77	467,784	176,509	166,293
白峰村	221.88	0.05	195.20	0.16	26.47	57,622	265,722	163,858
荒瀬村	1,224.91	114.70	849.21	44.51	216.49	123,585,162	15,549,313	44,512,136
石川県	4,184.80	433.36	2,791.51	164.22	795.71	445,182,915	156,502,667	164,216,975

市町村名	民有地(再掲)					
	鉱泉地 (m ²)	池 沼 (m ²)	山 林 (m ²)	牧 場 (m ²)	原 野 (m ²)	雜種地 その他 (m ²)
小松市	91	76,157	49,888,354	9,147	981,534	3,905,893
松任市	—	40	6,689	—	11,354	672,247
美川町	6	—	0	—	—	78,185
板上町	—	—	191,431	—	45,138	271,346
寺井町	—	29	62,954	—	26,577	108,884
辰口町	13	164	11,315,733	—	199,229	1,701,705
川北町	—	102	0	—	867	224,397
鶴来町	—	333	11,137,820	—	—	450,478
河内村	—	174,720	21,860,852	—	1,376,264	197,748
鳥越村	—	20,861	22,327,232	—	1,081,163	261,348
吉野谷村	10	22,744	12,547,369	—	190,222	193,227
尾口村	—	1,779,960	14,954,137	—	166,337	717,752
白峰村	—	907,201	25,201,320	—	73,837	195,769
荒瀬村	120	2,982,311	169,493,891	9,147	4,152,522	8,978,979
石川県	1,349	3,422,787	788,339,216	474,788	45,675,004	45,595,451

(平成 6 年石川県統計書(H8年刊)より)



表－8 手取川流域内市町村の土地利用（平成 6 年）

③ 産業

手取川流域内の就業状況は、昭和45年以降は第1次産業就業者が減少しており、第2次・第3次産業の就業者は増加している。その割合は、平成2年で第1次産業4.7%、第2次産業43.6%、第3次産業51.7%であり、石川県と比較すると、第1次、第3次産業が低く、第2次産業の割合が高くなっている。

近年において、第2次産業としては、松任市、辰口町、川北町などの交通条件のよい場所でのハイテク産業の立地が進んでいる。

単位:人

市町村名	産業(大分類)	国勢調査実施年				
		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年
小松市	第1次産業	7,139	4,132	3,350	2,549	2,031
	第2次産業	24,909	22,683	23,476	23,792	24,463
	第3次産業	21,349	23,229	26,345	28,184	29,766
	小計	53,397	50,044	53,171	54,525	56,259
松任市	第1次産業	6,449	3,997	3,434	2,447	1,810
	第2次産業	4,464	5,918	7,363	9,323	11,566
	第3次産業	6,944	9,097	11,499	14,115	16,103
	小計	17,857	19,012	22,296	25,885	29,478
美川町	第1次産業	648	236	249	186	151
	第2次産業	3,218	3,023	2,968	3,085	3,061
	第3次産業	2,614	2,805	2,939	3,004	3,070
	小計	6,480	6,064	6,156	6,275	6,282
板上町	第1次産業	882	340	393	319	252
	第2次産業	4,428	4,078	4,070	4,055	4,270
	第3次産業	2,161	2,429	2,804	3,082	3,213
	小計	7,471	6,847	7,267	7,456	7,735
今井町	第1次産業	998	393	374	294	242
	第2次産業	3,157	3,213	3,219	3,356	3,658
	第3次産業	2,465	2,831	3,191	3,385	3,704
	小計	6,620	6,437	6,784	7,035	7,604
辰口町	第1次産業	1,410	498	348	330	257
	第2次産業	2,241	2,544	2,673	2,750	2,887
	第3次産業	1,410	1,779	2,127	2,517	2,791
	小計	5,061	4,821	5,148	5,597	6,935
川北町	第1次産業	1,267	651	460	430	347
	第2次産業	611	762	886	907	1,015
	第3次産業	664	817	905	958	1,049
	小計	2,542	2,230	2,251	2,295	2,411

市町村名	産業(大分類)	国勢調査実施年				
		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年
鶴来町	第1次産業	1,492	834	692	502	420
	第2次産業	2,372	3,101	3,459	3,753	4,285
	第3次産業	2,933	3,775	4,494	5,261	5,812
	小計	6,797	7,710	8,645	9,516	10,517
河内村	第1次産業	192	92	105	87	75
	第2次産業	334	488	274	258	251
	第3次産業	194	192	185	207	270
	小計	720	772	565	552	596
島崎村	第1次産業	1,178	560	424	431	406
	第2次産業	752	963	951	851	782
	第3次産業	643	714	744	715	748
	小計	2,573	2,237	2,119	1,997	1,936
吉野谷村	第1次産業	231	68	82	78	69
	第2次産業	432	627	367	349	315
	第3次産業	403	419	428	411	424
	小計	1,066	1,114	877	838	808
鬼口村	第1次産業	125	50	2	27	21
	第2次産業	381	794	189	175	144
	第3次産業	214	274	269	300	320
	小計	720	1,118	460	502	485
白峰村	第1次産業	131	116	92	68	53
	第2次産業	693	488	341	304	292
	第3次産業	460	352	364	421	400
	小計	1,284	956	797	793	745
流山町	第1次産業	22,142	11,967	10,005	7,748	6,134
	第2次産業	47,992	48,682	50,236	52,958	56,988
	第3次産業	42,454	48,713	56,295	62,560	67,669
	小計	112,588	109,362	116,536	123,266	130,791
石川県	第1次産業	120,003	75,557	62,602	50,076	39,104
	第2次産業	184,535	186,364	193,847	198,597	212,034
	第3次産業	225,589	276,234	311,442	333,410	354,325
	小計	530,127	538,155	567,891	582,083	605,463

(国勢調査より)

流域内の産業

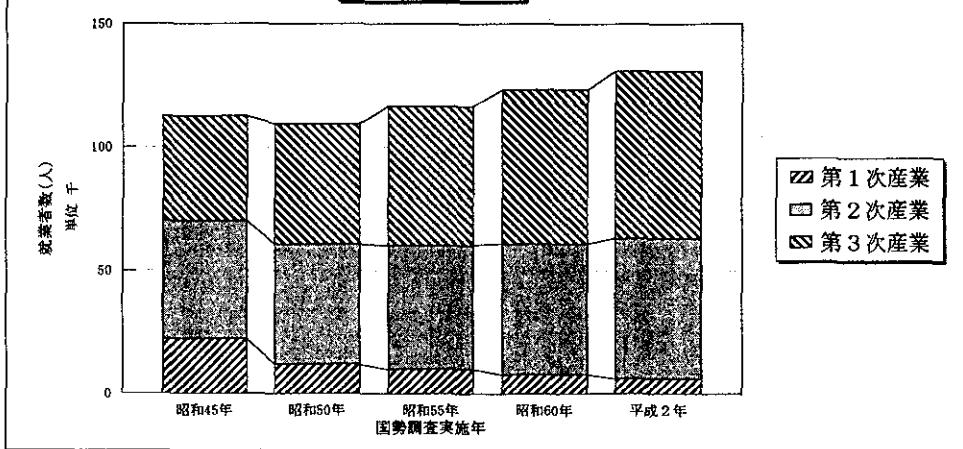


表-9 手取川流域内市町村の産業

6. 洪水記録

手取川は急流河川、天井川という河川特性に加え、台風や梅雨前線によってもたらされる豪雨により度々水害に見舞われてきた。

手取川における洪水の記録は、古くは蠶亀2年（716年）の記録があるが、藩政期に入り慶長11年（1606年）以降慶応に至る260年間に大小あわせて少なくとも160回も洪水・出水があったようである。明治に入ってからも度々大洪水に見舞われているが、特に被害の大きかったのが昭和9年7月11日の洪水である。ここで、明治以降の主要な洪水について述べる。

① 明治14年5月（1881年）

前年冬の大雪の融雪水と5月の連続降雨により、大水害をもたらした。流域のいたるところに堤防の決壊を起こして、粟生村（現寺井町）では家屋10棟、倉庫3棟、水車1棟が流失、浸水家屋80戸、死者22人、田地100町歩にわたる被害を出すなど水難の集落は46か村に達し、田地15,000石の損失であったとされている。

② 明治24年7・8月（1896年）

この年は7月、8月の2回にわたり、百数十年来の大洪水に見舞われ、道路の破損7,123間、堤防の決壊箇所5,523間に達し、流れた橋も6橋を数え、被災総額は、当時40万円に達した。

③ 明治29年8月（1896年）

8月1日朝から雨が降り始め、終日降り続いた。さらに夜になると暴風雨に変わり、手取川は大暴れを始めることになった。その被害をみると、白峰村で人家4棟流失、山崩れ、橋の流失、山林の被害など莫大、鶴来町では死者10人、家屋流失46棟、浸水したもの426戸、納屋土蔵の流失33棟、浸水78棟、田畠流失40町9反、浸水したもの28町歩荒地30町歩、また粟生村で神社2社、人家10棟、納屋13棟、土蔵2棟が流失、人家10棟全壊、同じく67棟が破損、123棟が浸水、土蔵9棟が破損、27棟が浸水、48町歩の田地と24町歩の畑が荒廃に帰し、川北村朝日においても人家15棟、納屋4棟、土蔵3棟を流失した。そのほか各地の被害も甚大であったが、復旧は進まず決壊した堤防の補修もできないまま、その月の31日にまたも県下全部にわたる大暴風雨によって多くの災害を被った。さらに9月7日に三たび大風雨が襲い、粟生村、吉田村、久常村、蝶屋村、比楽島村など両岸にわたって大きな打撃を受けた。

④ 明治35年7月（1902年）

この年7月13日突然大暴風雨となり、わずか一夜にして県下いたるところに出水を起こしたが、14日手取川も一丈一尺（約3.4m）増水し、吉田村赤井（現根上町）の堤防20間余りを破壊、船三艘を流失した。これはその先の粟生堤防が500間（約1,100m）余りも崩れたため、その奔流の余勢でやられたもので、この濁流は吉原集落を経てまた手取川に合流している。さらに出水したその本流は、16日南岸梅木堤の決壊をひきおこして、現在の寺井町、根上町、小松市西北部一帯におよぶ洪水をもたらした。

⑤ 昭和9年7月（1934年）

昭和9年7月の出水は、手取川の歴史上最大といわれる大洪水である。この年の前年

の冬は大雪であった。その後も冷涼な日が続き、寒い気候が続いたために融雪が遅れ7月に入つてもなお積雪が山間に相当多く残っていた。そこへ7月10日朝から豪雨が降り続き、この雨で残雪が一気に溶けて流出したのが直接の原因である。

しかも、雪の下で水分を含み、やわらかくなつた地盤がこの押し流される雪と一緒に動きだし、堰となって谷間谷間をせき止め、堰の如く水がたまり、天然のダムとなって満水した。ここに大量の雨が降りさらに流入が続いたのである。11日早朝一斉に谷あいから怒濤のように押し流された水は、手取川の上流に殺到して合流し、滝のような怒濤になって走り出した。このため、最上流の白峰村から下流の山間部の町村をことごとく襲いかかり扇状地の扇頭部から一斉に左右岸の堤防を削り、各市町村を完璧なまでに壊滅蹂躪した。さらに左岸では、根上町の低平地を泥沼と化し、なおも南に下がつて小松市を流れる梯川の左岸に向かって流れ、梯川と合し、牧、安宅の人家を浸して梯川河口から日本海に出たのであった。

被害状況は、死者97名、行方不明15名、負傷者35名、埋没耕地 2,113町歩、流失耕地 695町歩、家屋の流失 172戸、流失建物（住居以外のもの） 160棟、倒壊したもの40棟床上浸水家屋は 586棟にも達した。その外に、交通機関、道路、堤防、電力、工業関係についても多大な被害を与え、なかでも能美電鉄鉄橋は約 1,500mも下流に運び去られ手取川堤防の決壊は約18km（堤防延長の約3割）を超えて、約53㎢にもわたつて洪水が氾濫した。

7. 治水

① 治水事業の経緯

手取川の改修事業は、明治24～29年におきた大水害を契機に、明治29～35年にかけ第一期改修として石川県により着手されたのが最初である。

その後、昭和9年の未曾有の出水により大災害が発生したことから、新たな改修計画を立て、直轄改修事業として昭和9年に着手し、破堤箇所の復旧と旧堤の補強を逐次進める一方、昭和9年の出水規模と同じ 4,500m³/sを計画高水流量として抜本的な改修を展開してきたものである。昭和41年には、一級河川に指定され、基本高水流量 6,000m³/s、計画高水流量 5,000m³/sとし、上流ダム群による洪水調節流量 1,000m³/sとする手取川水系工事実施基本計画が策定された。以後、水衝部の補強、弱小堤の嵩上げ、拡築を主体に事業を進めてきた。また、昭和55年には手取川ダムが完成し、昭和43年完成の大日川ダムと合わせて、計画洪水調節が可能となった。

② 河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項

ア. 基本高水並びにその河道及び洪水調節ダムへの配分に関する事項

基本高水のピーク流量は、昭和4年から昭和39年までの水理水文資料を検討して、基準地点鶴来において 6,000m³/sとし、このうち、手取川ダム及び大日川ダムにより 1,000m³/sを調節して河道への配分を 5,000m³/sとする。

河川名	基準地点	基本高水のピーク流量	ダムによる調節流量	河道への配分流量
手取川	鶴来	6,000 m³/s	1,000 m³/s	5,000 m³/s

表-10 基本高水のピーク流量等一覧表

イ. 主要な地点における計画高水流量に関する事項

計画高水流量は、鶴来において 5,000 m³/s とし、その下流では河口まで同流量とする。

美 川 ○	鶴 来 ○	中 島 ○	単位 : m³/s
			5,000

③ 河川工事の実施に関する事項

ア. 計画高水位

本水系の主要な地点における計画高水位は、次表のとおりとする。

注) T.P. 東京湾中等潮位

河川名	地点名	河口からの距離 (km)	計画高水位T.P. (m)
手取川	鶴来	16.0	102.25
	出 口	8.0	43.46
	美 川	0.0	4.30

表-11 主要な地点における計画高水位一覧表

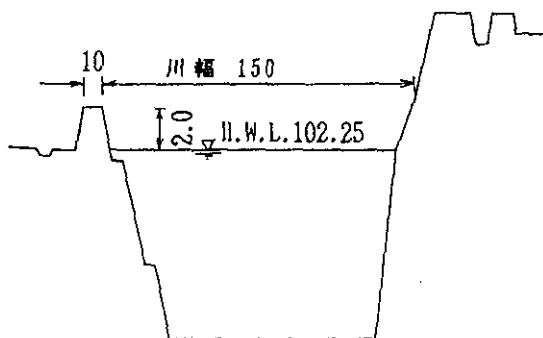
イ. 計画横断形

本水系の主要な地点における河道の計画横断形及び堤防の計画標準横断形は、次図のとおりとする。

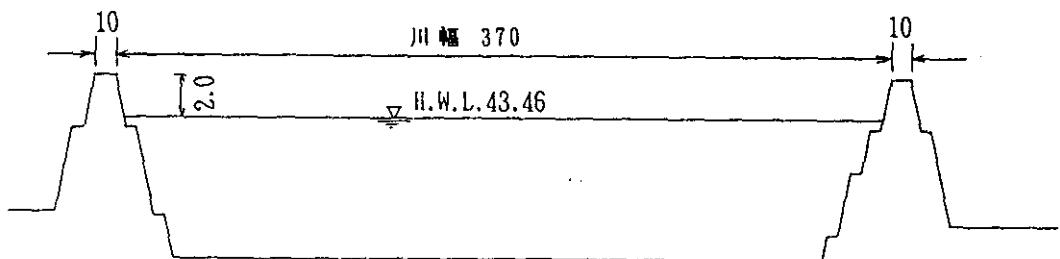
なお、堤防の横断形は、必要に応じて拡幅するものとする。

手 取 川

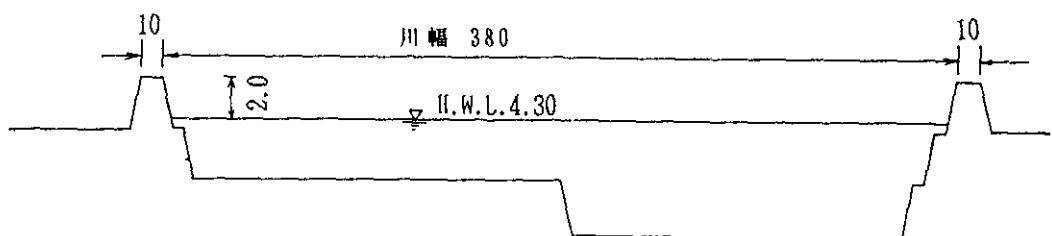
鶴来 (河口から16.0km)



出 口 (河口から 8.0km)



美 川 (河口から 0.0km)



(4) 梶川流域の概要

建設省北陸地建地方建設局 金沢工事事務所

調査第一課長 中田 真一郎

梯川流域の概要目次

1. 流域の概要 -----	33
2. 河川名称の由来 -----	34
3. 歴史 -----	34
4. 流域の特性と現況 -----	36
① 概要 -----	36
② 地形 -----	36
③ 地質 -----	36
④ 気象・水文 -----	37
⑤ 水質 -----	37
⑥ 植物 -----	38
⑦ 動物 -----	38
5. 流域の社会条件 -----	39
① 流域内人口 -----	39
② 土地利用 -----	40
③ 産業 -----	41
6. 洪水記録 -----	42
7. 治水 -----	43
① 治水事業の経緯 -----	43
② 河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項 -----	43
③ 河川工事の実施に関する事項 -----	44

1. 流域の概要

梯（かけはし）川は、白山山系大日山連邦の鈴ヶ岳（標高1,175m）に源を発し、大杉谷と通称される山間部を北流して能美・江沼丘陵に入り、金野町で東より郷谷（ごうたに）川、軽海町で同じく東より淳上（かすかみ）川、仏大寺川を合流しながら流れを西に転じて平野部に入る。下って、千代町で北より鍋谷川、平面（ひらおもて）町で八丁川を合流し、河口に近い浮柳町で木場潟から流れる前川を南より合流して、「勘進帳」で名高い安宅の閑近くで日本海に注ぐ流域面積271km²、幹川流路延長42kmの河川である。

流域の大半が小松市であるが、鍋谷川、八丁川の一部には能美郡の辰口町と寺井町も含まれ、流域全体の76%が山地で占められている。また、下流部は、河床勾配が1/6,000の緩流河川である。

支川八丁川は、流域からの流水の他に、手取川から灌漑用水として取水した宮竹用水の水も集め、低平地がために排水路的な性格が強く、氾濫のおこしやすい川である。また、支川前川流域は、低平地でかつてはラグーンが形成され、柴山潟、木場潟、今江潟のいわゆる加賀三湖の唯一の排水河川であったが、現在では、今江潟の干拓、新堀川の開削により、木場潟流域からの排水路的な河川となっている。なお、高低差がほとんどないため、梯川本川との合流点に内水防止及び潮の逆流防止として、排水機場、逆流防止水門が設置されている。

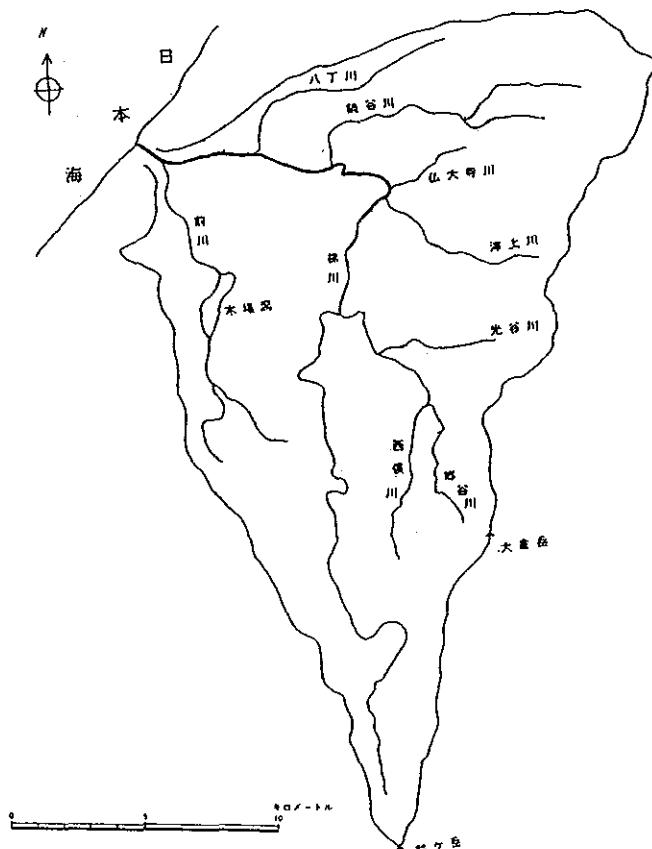


図-1 梯川流域図

2. 河川名称の由来

梯川は、その昔大川と呼ばれていた。その大川が梯川と名称を変えたのは、歴史街道である「北国街道」に由来していると考えられている。

加賀の平野部を横切る「北国街道」ができたのは、戦国時代頃からといわれている。本格的な道づくりは江戸時代に入ってからで、小松町もこの街道とともに整備されてきた。加賀三代藩主前田利常の頃である。その40年前の慶重5年（1600年）、小松の丹羽長重と金沢の前田利長が浅井畷で戦い、その和議が町の北端の大川を挟んで行われた。「両将は川を隔てて床几にて互いに対面し、起請文を交わして終わる」と記録にある。そこにはまだ正式の橋がなかった。初めは舟を並べ、板を渡した舟橋で増水や平水、あるいは洪水によって橋板を増減したり、板を全部外すなどをしたので「掛橋」（梯）と名づけられ、川の名前も大川から梯川になったといわれている。

現存する古図の中で、古くて比較的正確なものに承応元年（1652年）の小松城図がありそれに「掛橋37間、幅3間、深さ5尺」と記入されている。このような木橋が掛けられていたようで、その後、木橋、石橋、木橋といくとも掛け替えられた記録も残されている。

昭和初期の梯大橋は、昭和9年の大洪水で多くの橋が流出したにもかかわらず、流出を免れた。しかし、老朽もひどく昭和12年に当時としては珍しいアーチ式コンクリート橋に掛け替えられ「太鼓橋」の愛称で小松市民に親しまれてきたが、梯川の改修工事に伴い、平成6年新橋に掛け替えられた。イメージは長い歴史とロマンを活かそうと、大橋風で古風な中に優美な梯大橋となり、また、両岸は小公園化し、この新橋とともに「梯川」は小松市民の安らぎと憩いの場として親しまれている。

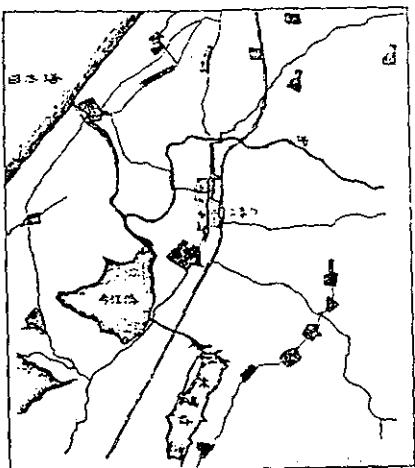
3. 歴史

梯川流域は、縄文時代から人々の生活が営まれてきた歴史の古い地域である。しかし、古代から中世にかけては、梯川河口の安宅は海上交通の要地、中流域の国府・中海などは政治・宗教の中心地として歴史を持つが、今日の小松市街地付近は一面の湿地で、洪水の害を受けやすいヨシやススキの野原であった。加賀国府や平安時代の京都への強訴で知られる白山中宮八院などは中流域の能美町から中海町にかけて分布していたといわれる。

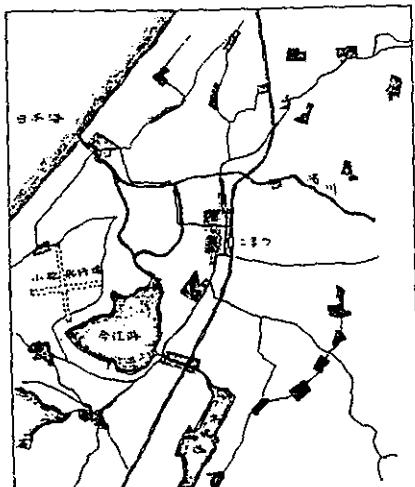
平安時代末期の安元3年（1176年）に加賀の国藤原師経が中宮八院の一つである鶴河の涌泉寺を、国使の立入りの問題の対立から焼き払い、これに対して本宮の白山加賀馬場中宮三社の衆徒、神人がこれに抗議して国府を襲撃した。これがもとに「安元事件」に発展し平氏政権がゆらぎ、源平対立のまえぶれとなつた。梯川河口の安宅は古代の海岸沿いの交通上の要地であり、平安時代には駅が設置され、駅馬が常備された。また、海港として梯川の内陸水運への接続点として重要な地でもあった。源義経が奥州の藤原氏のもとに落ちのびる際に、安宅に置かれていた関所で山伏姿の一行を関守富樫泰親が見とがめ、弁慶の奇知で難をのがれた「勧進帳」の話は、その真偽はともかくとしてよく知られている。

一向一揆の武将若林長門が小松に城を築いたのは天正4年（1576年）といわれ、このころから現在の小松市街地のある下流域が地域の中心としての役割を持ちはじめる。この小

明治44年



昭和28年



昭和55年

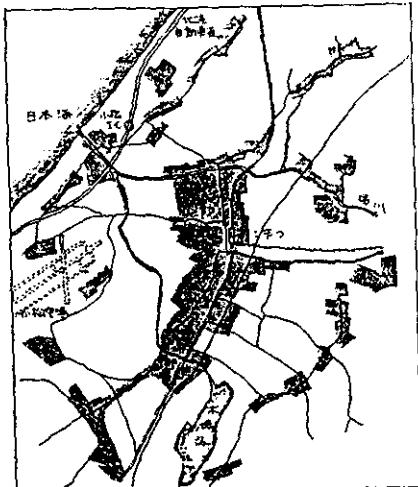


図-2 小松市街地と梯川河道の変遷

松城の築城に際し、梯川の水を引き巡らし、合わせていくばくかの治水工事を施したのが初めてであるといわれる。その後、一向一揆が織田信長に討たれてからは、城主が村上義明、丹羽長重と代わり、関ヶ原の合戦により小松は金沢藩前田利長の領地となった。この時に小松付近の浅井畷が戦場となっている。

小松は、寛永16年（1639年）に三代藩主前田利常の隠居城として幕府から認められ、本格的に城の造営が行われた。翌寛永17年に利常は多くの武士を引き連れて小松に入城し、これにより小松はこの地方の中心として特別な地位を占めることになった。また、利常は小松の産業育成に力を入れ、羽二重などの綿織物や製陶などは以後の重要産業となった。さらに梯天満宮（現小松天満宮）や稻荷神社の造営や勧進寺など多くの寺を小松に移築させ、那谷寺の再興につくすなど神社仏閣の造営にも力を入れた。

利常の死後、多くの武士が金沢に引きあげ一時的には町がさびれたものの中心地としての役割は衰えなかった。北国街道の要衝として、また梯川流域、能美郡の物資の集散、北前船の既知として栄えた。

明治になってからも輸出用の羽二重を中心とした綿織物などの繊維工業が発達し、それにつれて繊維機械などの機械工業や商業も発達して人口も増加した。それについて、小松にとっての障害であった梯川の洪水を解決しようとして、河口閉塞の開削と大きく蛇行する屈曲部をほぼ直線にする捷水路工事が行われた。図-2は、梯川下流の河道と市街地の変遷を示したものである。

4. 流域の特性と現況

① 概要

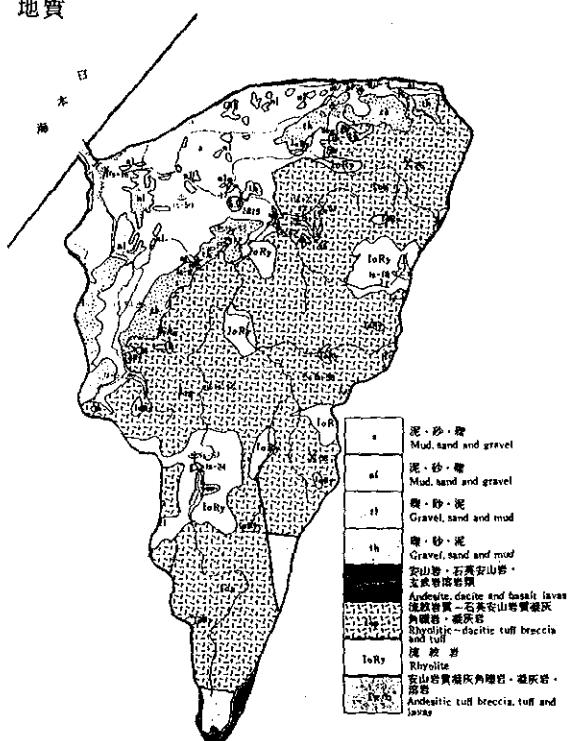
梯川流域の関係市町村には、流域の大半を占める小松市のほか、鍋谷川、八丁川の流域の一部に能美郡の寺井町、辰口町が含まれる。

梯川上流支川郷谷川流域に、かつて尾小屋鉱山があり、鉱山からの鉛毒水が河床を赤く染め、飲料水として利用できないばかりか、生物も住めない死の川となり下流沿川の水田にもカドミウム汚染をもたらしていた。現在は、鉱山の廃止に伴い鉛害防止事業が実施されて下流域は大きく改善されている。また、支川津上川では手取川水系の大日川から導水する県営の発電所があり、その使用水は梯川に合流し水質の改善に役立っている。

② 地形

梯川上流域は、白山山系の大日山に続く壯年期の山地地形をつくり、河谷は急峻なV字谷を形成している。しかし、能美丘陵の大杉谷下流部などでは、狭いが河岸段丘もみられ水田として利用されている。平野部では低湿な三角州性の沖積平野が広がり、梯川は典型的な緩流河川となっている。その沖積平野の南西部には海跡湖である木場潟、柴山潟、今江潟の加賀三湖（柴山潟の半分と今江潟は干拓事業で水田となった）があり、北は手取川扇状地と接する。また、海岸には高さが10~20mの海岸砂丘が発達している。

③ 地質



図一3 梯川流域の地質

梯川流域の地質は、図一3にみられるように、海岸沿いに砂丘が分布し、平野部では砂や泥を主体として礁を含んだ未固結堆積物からなる沖積層が広がる。中上流域の能美丘陵では、後期洪積層の砂礫からなる段丘堆積物及び新第三紀層の火山性岩石である緑色凝灰岩と流紋岩類が、広く分布し、上流域では火山性岩石が多く安山岩もみられる。また、中流から上流にかけての流紋岩はその一部が変質して陶石鉱床をつくり各所で採掘されてきている。

④ 気象・水文

下流平野部は比較的温暖な気候で、年平均気温は14.3°C、年平均降水量は約2,300mmである。日本海側特有の冬季に降水量の多い気候型であり、12月～2月の降雪時に最大の降水量を示し、7月の梅雨末期、9月の台風時期も降水が多くなっている。冬季の最大積雪は海岸付近の平野部で50cm程度、山沿い平野部で約1mとなる。山間部に入ると平野部に比べ気温は2～5°C低く、降水量は2,500mm～3,000mm、地域によっては5,000mmにも達し、全国でも有数の多雨地帯である。また、積雪も2～3mに達し、降水量の比較的少ない4～6月においても、融雪水として流出し、河川流量を保つ。

観測所名	町村名	観測開始年月日	統計年数	累年平均降水量		最多年降水量		最少年降水量	
				年降水量	年降水量 (mm)	年	降水量 (mm)	年	降水量 (mm)
				年	年	年	年	年	年
波佐羅	小松市	S 46. 7. 1	24	2,391.7	190	S 55	3,246.1	S 62	1,845.1
中海	小松市	S 46. 7. 1	24	2,214.1	188	S 55	2,968.2	S 48	1,021.5
鍋谷	小松市	S 46. 7. 1	24	2,704.8	200	S 60	3,369.2	H 6	1,867.0
尾小屋	小松市	S 49. 10. 1	21	2,692.7	197	S 55	3,412.4	S 57	2,011.7

表-1 手取川流域降水量状況 (金沢工事事務所H 7水文資料)

地点	流域面積 (km ²)	豊水流量 (m ³ /s)	平水流量 (m ³ /s)	低水流量 (m ³ /s)	渇水流量 (m ³ /s)	年総量 ×10 ⁶ m ³	期間
埴田	167.3	22.95	15.19	7.37	2.10	551.8	S 59～H 7年

表-2 主要地点における流況 (金沢工事事務所H 7水文資料)

⑤ 水質

梯川水系は昭和49年3月に環境基準の類型指定が行われ、梯川本川は白江大橋から上流がA類型、白江大橋から下流がB類型に指定されている。環境基準地点は鴨浦橋、能美大橋で、平成7年度のBOD75%値は、それぞれ0.9PPM、1.2PPM、0.6PPMであり環境基準を満足している。健康項目については、上流にかけては尾小屋鉱山(現在廃坑)の影響でカドミウム鉱害があり、昭和47年の調査で一度環境基準値を超えたことがあるがその後はすべて環境基準値以下であり、尾小屋鉱山鉱害防止事業の効果が認められている。

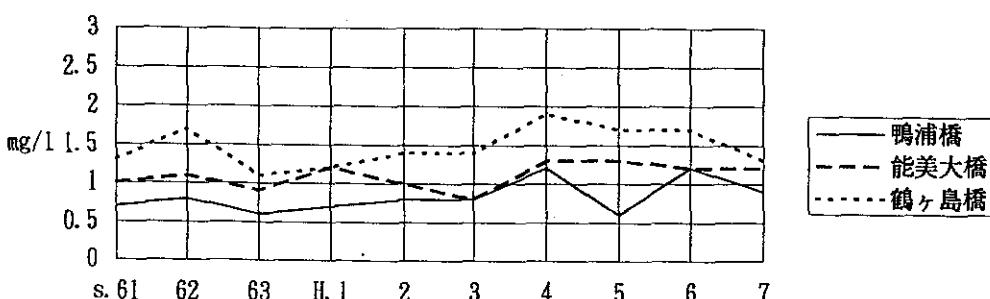


図-4 主要地点のBOD経年変化

⑥ 植物

梯川流域の自然植生は、海岸付近の砂丘は黒松林、平野部はタブ林、低湿地はヨシ群落、丘陵地はウラジロガシ林、高山地はブナ林であったと思われる。しかし、現在では海岸線の黒松林と社叢林の一部を除き、自然植生はほとんどない。下流域では大部分が水田や市街地の人工改変地となり、中流から上流にかけての丘陵地帯や山岳地帯においても杉の人工林やコナラを中心とする代償植生である。

梯川流域の林相は、一般に良好で、特に本川の上流大杉谷では、谷筋及び谷斜面の被覆土壌が厚いため、杉の生育がよく各所に美林がみられる。このほか、郷谷川、津上川、鍋谷川の低標高地帯では杉が、また、高標高地帯では赤松及び灌木類が繁茂する。しかし、郷谷川上流の尾小屋地先では鉱山跡地に禿しゃ地が出現している。

下流平野部については、平成5年度の現地調査では、97科 557種が確認された。そのうち特定種としてはミクリ、セイタカヨシの2種が確認されている。手取川の代表的な川辺植生は、ヨシ群落、オギーヨシ群落、ツルヨシ群落が水際に帶状に発達し、マコモ群落が水際に点状に分布している。自然植生の木本群落では、ヤナギーハンノキ群落及びネコヤナギ群落がみられるが、いずれも生育が悪い状況である。

⑦ 動物

〔鳥類〕

梯川流域に生息している鳥類に関してまとまった報告はまだ行われていないが、かなり多くが生息していると思われる。平成4年に現地調査した結果（平野部）では、65種が確認されており、その中で特定種（レッドデータブック等）としては、オジロワシなどの鷲鷹類、コアジサシ、オシドリ、カワセミなど11種が確認されている。

〔小動物〕

平成7年度現地調査（平野部）では、両生類（6種）、爬虫類（3種）、哺乳類（8種）が確認されている。これらの種は周辺地域に普通に生息する種で特定種は含まれていなかつたが、上流域の自然形態からみると未確認種が数多く生息しているとみられている。

〔陸上昆虫類〕

平成4年度現地調査（平野部）では、陸上昆虫類（505種）が確認されている。これら全体で505種の出現であるが、上流域の自然形態からみると種は必ずしも多くないと考えられる。特定種としては、モリチャバネゴキブリの1種が確認されている。また、分布の南限にあたるトヤマオサムシや石川県初記録種としてチョウセンゴモクムシ等10種が注目される。

〔魚介類〕

平成6年度現地調査では、魚類（49種）、甲殻類（1種）が確認されている。梯川河口部は汽水域であることから汽水魚、海水魚等が多く生息しており魚種は多いと考えられる。特定種としては、回遊型イトヨ、アユカケ、シンジコハゼの3種が確認されている。なかでも、シンジコハゼは、島根県宍道湖のみで発見されているものであり、着目

したい。

5. 流域の社会条件

① 流域内人口

梯川流域内の人口は、平成7年で約135,000人である。流域内の人口は、小松市の人口が約80%と大半を占めている。人口は昭和40年以降増加しており、特に辰口町の人口増加率が高い。流域内人口の増加率の割合は、石川県全体とほぼ同様な傾向を示している。

市町村名		国勢調査実施年					
		昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年
小松市	人口(人)	91,163	95,684	100,273	104,329	106,041	106,076
	増加率(%)	—	5.0	4.8	4.0	1.6	0.0
寺井町	人口(人)	10,877	11,678	12,483	13,103	13,678	14,163
	増加率(%)	—	7.4	6.9	5.0	4.4	3.5
辰口町	人口(人)	8,758	8,510	9,160	10,009	10,960	11,503
	増加率(%)	—	-2.8	7.6	9.3	9.5	5.0
流域計	人口(人)	110,798	115,872	121,916	127,441	130,679	131,741
	増加率(%)	—	4.6	5.2	4.5	2.5	0.8
石川県	人口(人)	980,499	1,002,420	1,069,872	1,119,304	1,152,325	1,164,628
	増加率(%)	—	2.2	6.7	4.6	3.0	1.1
							1.3

(国勢調査より)

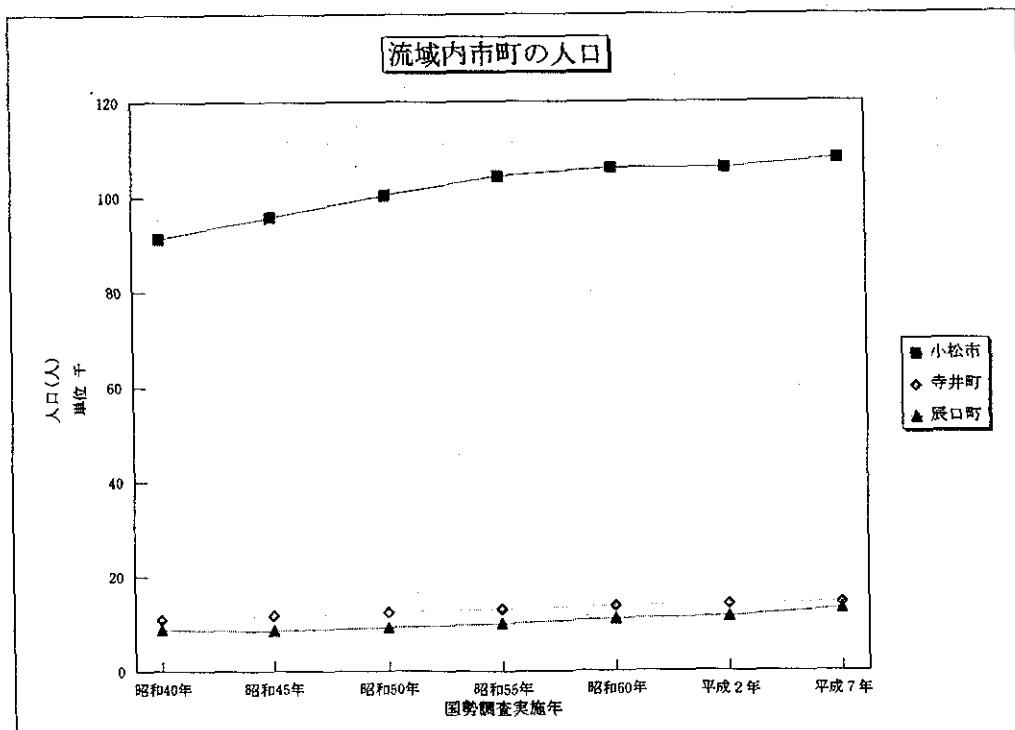


表-3 梯川流域内市町の人口

② 土地利用

流域内の土地利用状況は、おおむね経営耕地11%、林野面積67%、宅地5%、その他となっている。その割合は、石川県全体とほぼ同様である。

その他、梯川の下流では市民レガッタなどにより水面利用がなされている。

市町村名	総数 (km ²)	経営耕地 (km ²)	林野面積 (km ²)	宅地 (km ²)	その他の土地 (km ²)	民有地(再掲)		
						田 (m ²)	畠 (m ²)	宅地 (m ²)
小松市	371.13	37.65	259.90	17.47	56.11	42,099,338	11,951,563	17,470,377
寺井町	13.15	5.41	0.23	3.11	4.40	5,799,533	191,660	3,113,053
鹿島町	57.13	6.84	35.17	3.06	12.06	8,100,888	424,309	3,063,654
浅野町	441.41	49.90	295.30	23.64	72.57	55,999,759	12,567,532	23,647,084
石川県	4,184.80	433.36	2,791.51	164.22	795.71	445,182,915	156,502,667	164,216,975

市町村名	民有地(再掲)						
	鉱泉地 (m ²)	池沼 (m ²)	山林 (m ²)	牧場 (m ²)	原野 (m ²)	雜種地 (m ²)	小計 (m ²)
小松市	91	76,157	49,888,354	9,147	981,534	3,905,893	126,382,454
寺井町	—	29	62,954	—	26,577	108,884	9,302,690
鹿島町	13	164	11,315,733	—	199,229	1,701,705	24,805,695
浅野町	104	76,350	61,267,041	9,147	1,207,340	5,716,482	160,490,839
石川県	1,349	3,422,787	788,339,216	474,788	45,675,004	45,595,451	1,649,411,152

(平成6年石川県統計書(H8年刊)より)

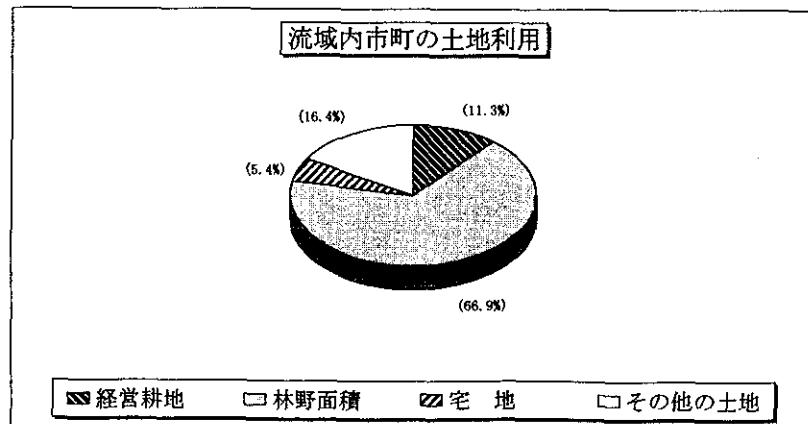


表-4 梯川流域内市町の土地利用（平成6年）

③ 産業

産業別人口は、第1次産業就業者数が減少しており、第2次・第3次産業就業者数は増加している。

石川県全体と比較すると、やや第2次産業の割合が高く、その中でも小松市の主要な産業である機械、繊維などの割合が高いのが特徴である。

市町村名	産業(大分類)	国勢調査実施年				
		昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年
小松市	第1次産業	7,139	4,132	3,350	2,549	2,031
	第2次産業	24,909	22,683	23,476	23,792	24,463
	第3次産業	21,349	23,229	26,345	28,184	29,765
	小計	53,397	50,044	53,171	54,525	56,259
寺井町	第1次産業	998	393	374	294	242
	第2次産業	3,157	3,213	3,219	3,356	3,658
	第3次産業	2,465	2,831	3,191	3,385	3,704
	小計	6,620	6,437	6,784	7,035	7,604
辰口町	第1次産業	1,410	498	348	330	257
	第2次産業	2,241	2,544	2,673	2,750	2,887
	第3次産業	1,410	1,779	2,127	2,517	2,791
	小計	5,061	4,821	5,148	5,597	5,935
流波町	第1次産業	9,547	5,023	4,072	3,173	2,530
	第2次産業	30,307	28,440	29,368	29,898	31,008
	第3次産業	25,224	27,839	31,663	34,086	36,260
	小計	65,078	61,302	65,103	67,157	69,798
石川県	第1次産業	120,003	75,557	62,602	50,076	39,104
	第2次産業	184,535	186,364	193,847	198,597	212,034
	第3次産業	225,589	276,234	311,442	333,410	354,325
	小計	530,127	538,155	567,891	582,083	605,463

(国勢調査より)

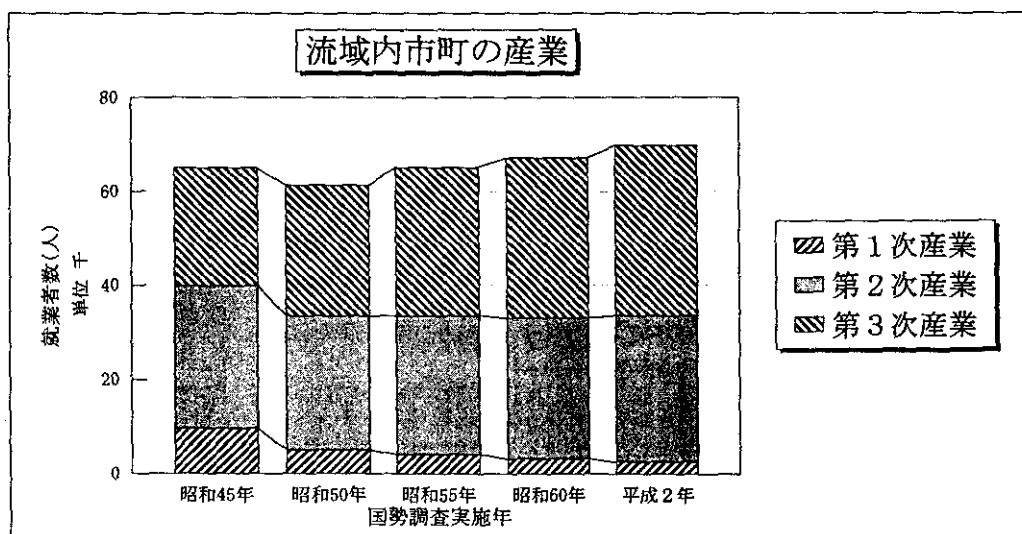


表-5 梶川流域内市町の人口

6. 洪水記録

梯川の洪水氾濫は、平野部の勾配が小さく、川幅も狭く、洪水の疎通能力が小さいために、上流部で河道から溢れた氾濫流が左右岸の低平な耕地に氾濫流下し、海岸沿いに発達し砂丘にさえぎられて、再び本川に戻るいわゆる貯留型の洪水が大半である。

そのほか、冬期の波浪で安宅水戸口に砂が堆積し、梯川や加賀三湖の水位が上昇して溢れる洪水、また、梯川や加賀三湖の水位が上昇し、そこに注ぐ支流の中小河川の水が溢れる洪水等がみられる。このうち安宅水戸口の閉塞による洪水は、河口の浚渫が定期的に行われ、河口に導流堤、浮柳町の前川と本川との合流点に逆流防止水門が建設されたことで現在ではほとんどみられなくなった。また、本流の堤防が決壊するような大洪水の発生は近年ではみられない。ここで、近年の主だった洪水について述べる。

① 明治29年8・9月（1896年）

8月1日朝からの大豪雨のため、手取川、梯川をはじめ県下の各河川がいずれも大増水し、特に手取川、梯川水系の被害が甚だしく、床上浸水 8,823戸、床下浸水 2,120戸、被害建物30,169戸、流失橋梁 1,228橋、死者73名、負傷者 147名が記録され、田畠の被害も広範囲であった。

さらに、9月6～7日の豪雨を伴った強風によって、県下各河川がまたも大洪水に見舞われ、なかでも手取川、梯川水系の被害が甚だしく、死者 7名、負傷者 19名、全壊家屋 323戸、半壊家屋 378戸、浸水家屋 644戸等の被害を受けた。

② 大正15年12月（1926年）

5日以来、安宅水戸口の閉塞のため、9日に入つて小松、御幸、苗代牧、白江の町村に床上浸水 286戸、床下浸水 583戸が生じたので、小松町では羅災者に焚き出しが行われた。（北国新聞）

③ 昭和9年7月（1934年）

昭和9年7月の出水は、手取川の歴史上最大といわれる大洪水である。この大洪水のため、手取川の氾濫した洪水が手取川河口湊村より梯川河口安宅町に至る約9kmの海岸砂丘により、手取川左岸から梯川右岸一帯にかけて氾濫した洪水が滞留して約 3,000町歩の一大湖水を生じ、梯川と合して梯川河口から日本海に流出した。このため、梯川右支川八丁川から下流の各町村は、床上浸水等の大きな被災を受けた。

④ 昭和43年8月（1968年）

台風10号の影響を受け、石川県下に28日から降りだした豪雨のため、梯川が増水し八丁川、鍋谷川で堤防が決壊した。このため、床上浸水 200戸、床下浸水 1,101戸、堤防決壊 3箇所、堤防破損11箇所、田畠の浸水 1,484ha等の被害を受けた。

⑤ 昭和54年8月（1979年）

集中豪雨により、梯川が増水し、小松市内の低平地で内水氾濫が発生した。このため負傷者 1名、床上浸水 3戸、床下浸水 86戸、田畠の浸水 331ha、田畠の冠水 130ha、河川決壊 1箇所、崖崩れ 12箇所等の被害を受けた。

7. 治水

① 治水事業の経緯

梯川の改修事業は、度重なる洪水氾濫による水害を契機に、明治44から大正2年にかけ、下流の蛇行する下牧地先から鶴ヶ島地先にかけて、石川県により捷水路工事が施工されたのが最初である。

その後、昭和45年まで石川県が改修事業を進めてきたが、昭和43年の出水により、地域の強い要望を基に、昭和46年から直轄事業として改修工事を実施することになった。これを受けて、昭和43年8月、昭和44年8月等の出水及び流域の開発状況等にかんがみ検討の結果、基準地点小松大橋における基本高水流量 1,700 m^3/s 、計画高水流量 1,000 m^3/s とし、赤瀬ダム等上流ダム群による洪水調節流量 700 m^3/s とする現計画を決定し、現在に至っている。なお、赤瀬ダムは、昭和43年に竣工している。

② 河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項

ア. 基本高水並びにその河道及び洪水調節ダムへの配分に関する事項

基本高水のピーク流量は、昭和43年8月の洪水等を主要な対象洪水として、基準地点小松大橋において 1,700 m^3/s とし、このうち上流ダム等により 700 m^3/s を調節して河道への配分を 1,000 m^3/s とする。

河川名	基準地点	基本高水のピーク流量	ダム等による調節流量	河道への配分流量
梯川	小松大橋	1,700 m^3/s	700 m^3/s	1,000 m^3/s

表-6 基本高水のピーク流量等一覧表

イ. 主要な地点における計画高水流量に関する事項

計画高水流量は、河原橋において 500 m^3/s とし、支川の合流量を合わせ基準地点小松大橋で 1,000 m^3/s とし、前川合流後 1,100 m^3/s として、河口まで同流量とする。

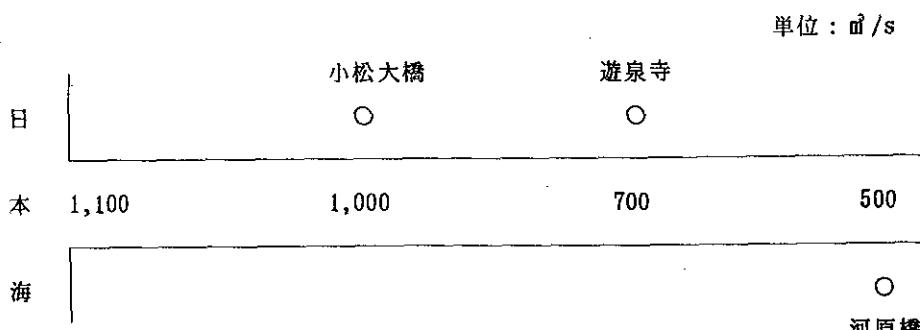


図-5 梯川計画高水流量図

③ 河川工事の実施に関する事項

ア. 計画高水位

本水系の主要な地点における計画高水位は、次表のとおりとする。

注) T.P.東京湾中等潮位

河川名	地点名	河口からの距離(km)	計画高水位T.P.(m)
梯川	小松大橋	3.2	4.42
	河原橋	10.4	9.73

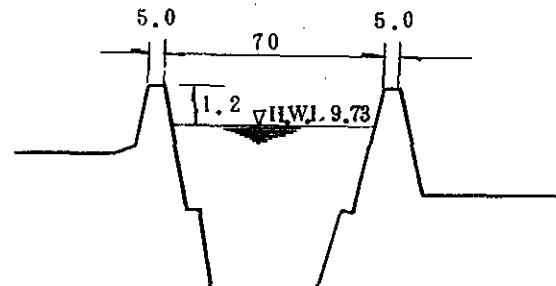
表-7 主要な地点における計画高水位一覧表

イ. 計画横断形

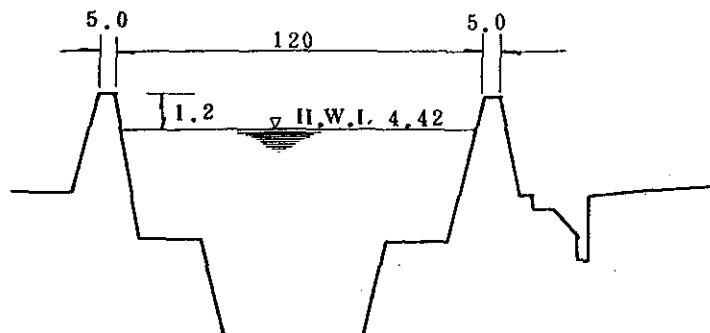
本水系の主要な地点における河道の計画横断形及び堤防の計画標準横断形は、次図のとおりとする。

梯川

河原橋 (河口から10.4km)



小松大橋 (河口から 3.2km)



(5) 資 料 編

資料目次

I 降水量資料	49
I. 1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	51
I. 2 降水量観測所一覧表	52
I. 3 降水量観測所降水量年表	55
II 水位・流量資料	65
II. 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	67
II. 2 水位・流量観測所一覧表	68
II. 3 流量観測所流況表	71
III 地下水位資料	89
III. 1 地下水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表	91
III. 2 地下水位観測井戸一覧表	92
III. 3 地下水位観測記録年表	94
IV 水質資料	103
IV. 1 水質調査地点（所属別、水系別）総括表	105
IV. 2 水質調査地点一覧表	106
V 取水口・排水口資料	111
V. 1 農業用取水口・排水口資料	113
V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表	113
V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別、水系別）総括表	113
V. 1. 3 農業用取水口一覧表	114
V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別、水系別）総括表	118
V. 1. 5 農業用排水口一覧表	119
V. 2 水道用取水口資料	122
V. 2. 1 水道用取水口（使用事項別、水系別）総括表	122
V. 2. 2 水道用取水口一覧表	123
VI 主要井戸資料	125
VI. 1 主要井戸（市郡別、用途別）総括表	127
VI. 2 使用目的別井戸一覧表	128

VII	上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	135
VII. 1	上水道用水（事業別、主要項目別）総括表	137
VII. 2	上水道地区一覧表	138
VII. 3	簡易水道地区一覧表	139
VII. 4	専用水道地区一覧表	143
IX	ダム資料	145
IX. 1	ダム（主要項目別、水系別）総括表	147
IX. 2	ダム一覧表	148
X	水力発電所資料	151
X. 1	水力発電所（主要項目別、水系別）総括表	153
X. 2	水力発電所一覧表	154
XI	溜池資料	157
XI. 1	溜池（市群別、使用目的別）総括表	159
XI. 2	溜池一覧表（100,000m ³ 以上）	160
XI. 3	溜池一覧表（10,000m ³ 以上 100,000m ³ 未満）	161
XII	下水道資料	163
XII. 1	下水道一覧表	165
XIII	河道横断施設資料	171
XIII. 1	河道横断の堰・門一覧表	173
XIV	漁業権資料	175
XIV. 1	漁業法に基づく漁業権一覧表	177

注) 項目の左端のローマ数字は、「(1)資料収集の概要」中の調査項目と対応している。

I 降水量資料

I . 1 降水量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	51
I . 2 降水量観測所一覧表	52
I . 3 降水量観測所降水量年表	55

1.1 降水量観測所（所屬別、観測機器別、水系別）総括表

所屬及び機器別		水系別	手取川	梯川	小川	計
気象庁	アメダス	2	1	3	—	3
	テレメーター	—	—	—	—	—
建設省	アメダス	—	—	—	—	—
	テレメーター	1	—	1	—	2
北陸電力	アメダス	—	—	—	—	—
	テレメーター	—	—	—	—	—
石川県	アメダス	—	—	—	—	—
	テレメーター	4	2	6	9	—
計		25	11	36	36	36

I. 2 降水量観測所一覧表

(様式1-a号)

対照利水現況図名 番号	所屬名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	河川名	市町村	当所所在地	観測器			観測開始年月日			備考	
								標高m	緯度	経度	年	月	日	(図書名等)	
1 鶴来〔小松〕	建設省	美川手取川	手取川	手取川	石川県石川郡美川町字永代町	自記	4	36°29'05"	\$10.7.1					金沢工事務所	
2 鶴来〔鶴来〕	建設省	鶴来手取川	手取川	手取川	石川県石川郡鶴来大園町	自記	92	36°26'05"	\$45.1.1					金沢工事務所	
3 鶴来〔鶴来〕	建設省	鶴来土木手取川	手取川	手取川	石川県石川郡鶴来町八幡町	自記	36°26'25"							金沢工事務所	
4 鶴来〔鶴来〕	気象厅	鶴来手取川	手取川	手取川	石川県石川郡吉野谷村吉野王83アメダス	自記	180	36°13'03"	\$50.5.7						
5 白峰〔白峰〕	建設省	白峰手取川	手取川	手取川	石川県石川郡尾口村字瀬戸	自記	298	36°17'20"	\$29.1.1					金沢工事務所	
6 白峰〔白峰〕	建設省	白峰手取川	手取川	手取川	石川県石川郡尾口村字女原	自記	36°26'							気象厅	
7 白峰〔白峰〕	建設省	ダム管理所手取川	手取川	手取川	石川県石川郡尾口村字女原	自記	469	36°15'19"	\$53.12.1					金沢工事務所	
8 白峰〔白峰〕	石川県	白峰手取川	手取川	手取川	石川県石川郡白峰村白峰28	テレメータ	920	36°10'36"	\$44.1					大日川ダム	
9 白峰〔白峰〕	石川県	白峰手取川	手取川	手取川	石川県石川郡白峰村字白峰	自記	36°10'50"							大日川ダム	
10 白峰〔越前勝山〕	建設省	風嵐手取川	手取川	手取川	石川県石川郡白峰村字風嵐	自記	510	36°09'55"	\$53.12.1					石川県河川課	
11 白峰〔越前勝山〕	建設省	白峰手取川	手取川	手取川	石川県石川郡白峰村字白峰	自記	448	36°09'44"	\$26.4.1					金沢工事務所	
12 白峰〔越前勝山〕	建設省	白峰手取川	手取川	手取川	石川県石川郡白峰村字市ノ瀬	自記	832	36°06'37"	\$29.5.2					金沢工事務所	
13 鶴来〔鶴来〕	建設省	内局手取川	手取川	手取川	直海谷川石川県石川郡河内村字内尾	自記	280	36°21'00"	\$45.5.1					金沢工事務所	
14 白峰〔白峰〕	建設省	大日川ダム手取川	大日川	大日川	石川県石川郡越前村字阿手乙2-7	テレメータ	346	36°17'21"	\$44.1					大日川ダム	
15 白峰〔白峰〕	石川県	丸山手取川	大日川	大日川	石川県小松市丸山町レ4	テレメータ	372	36°14'20"	\$44.1					大日川ダム	

1.2 降水量観測所一覧表

(様式1-2号)

対照河川現況図名 番号	所属名	観測所名	水系名	第一次設置年	河川名	市郡	町村	字番地(システム)	観測器		観測開始年月日		観測資料保存状況		備考
									標高m	緯度	経度	年以降	場所		
16 [白峰] 石川県 新保手取川尾添	石川県新保手取川尾添	支派川名	大日川	大日川	大日川	石川県小松市新保町3-1		テレメータ	490	36°11'50"	36°31'03"	\$44. 1	\$44	大日川ダム管理事務所	大日川ダム (圖書名等)
17 [白峰] 石川県 尾添	石川県尾添	大日川	尾添川	尾添川	尾添川	石川県石川郡尾口村尾添154		テレメータ	610	36°06'40"	36°41'30"	\$44. 1	\$44	大日川ダム管理事務所	大日川ダム (圖書名等)
18 [白峰] 建設省 尾添	建設省尾添	手取川	尾添川	尾添川	尾添川	石川県尾口村字尾添		自記	542	36°15'16"	36°41'00"	\$30. 4. 1		金沢工事事務所	金沢工事事務所
19 [白峰] 北陸電力尾口第一	北陸電力尾口第一	手取川	尾添川	尾添川	尾添川	石川県石川郡尾口村字尾添		自記	720	36°14'59"	36°38'50"	\$53.12. 1		金沢工事事務所	金沢工事事務所
20 [白峰] 建設省 豊泉塔	建設省豊泉塔	手取川	尾添川	尾添川	尾添川	石川県石川郡尾口村字尾添		自記	136°44'	36°15'	36°15'	\$13.12. 6		北陸電力㈱	北陸電力㈱
21 [白峰] 建設省 赤谷	建設省赤谷	手取川	赤谷川	赤谷川	赤谷川	石川県石川郡白峰村字桑島		自記	990	36°12'35"	36°12'35"	\$29. 5. 2		金沢工事事務所	金沢工事事務所
22 [越前勝山] 気象庁 白峰	気象庁白峰	手取川	大道谷川	大道谷川	大道谷川	石川県石川郡白峰村白峰八130		アメダス	480	36°10'04"	36°37'07"	\$55.12. 1		金沢工事事務所	金沢工事事務所
23 [白峰] 建設省 岩屋保	建設省岩屋保	手取川	岩屋保川	岩屋保川	岩屋保川	石川県石川郡白峰村字市ノ瀬		自記	810	36°09'34"	36°09'34"	\$54. 12. 1		金沢工事事務所	金沢工事事務所
24 [越前勝山] 善之助	善之助	手取川	善之助谷川	善之助谷川	善之助谷川	石川県石川郡白峰村字白峰		自記	1,005	36°06'10"	36°08'15"	\$54. 9. 1		金沢工事事務所	金沢工事事務所
25 [白峰] 建設省 善之助	建設省善之助	手取川	善之助谷川	善之助谷川	善之助谷川	石川県石川郡白峰村字白峰		自記	1,540	36°07'32"	36°45'30"	\$41. 6. 3		金沢工事事務所	金沢工事事務所

I. 2 降水量観測所一覧表

(様式1-a号)

対照水現況図名 番号	所在地形図名	所屬名	観測所名	水系名	支派川名	河川名	市郡	町村	字番地	第一次		観測器	標高 m	緯度 年月日	観測開始 年月日	観測資料保存状況	備考 (図書名等)
										該当所	在地						
1	鶴来 〔小松〕	石川県 小松	石川県 小松土木 管理事務所	梯川	梯川	梯川	石川県 小松市白江町り61-1	自記		36°25' 136°28'						石川県 河川課	
2	鶴来 〔大里村〕	石川県 赤瀬ダム	梯川	梯川	梯川	梯川	石川県 小松市赤瀬町	テレメータ		36°17' 136°29'						石川県 河川課	
3	鶴来 〔大聖寺〕	石川県 大聖寺	梯川	梯川	梯川	梯川	石川県 小松市大杉町	テレメータ		36°15' 136°28'						石川県 河川課	
4	鶴来 〔小松〕	気象厅	小松	梯川	梯川	梯川	石川県 小松市今江町7-120	アメダス	3	36°22'07" 136°26'	S53.12.1					気象庁	
5	鶴来 〔大聖寺〕	建設省 栗原	梯川	梯川	前川	前川	石川県 小松市井口町と36	自記	5	36°19'58" 136°26'59"	H.7.4.					金沢工事事務所	
6	鶴来 〔鶴来〕	建設省 諫谷	梯谷	梯谷	梯谷	梯谷	石川県能美郡辰口町字諫谷	自記	140	36°25'10" 136°34'30"	S46.7.1					金沢工事事務所	
7	鶴来 〔鶴来〕	建設省 中海	梯川	梯川	澤上川	澤上川	石川県小松市中海町	自記	10	36°23'30" 136°31'20"	S46.7.1					金沢工事事務所	
8	鶴来 〔鶴来〕	石川県 上愛口	梯川	梯川	梯川	梯川	石川県小松市上愛口町	テレメータ		36°22' 136°33'						石川県 河川課	
9	鶴来 〔鶴来〕	建設省 波佐見	梯川	梯川	郷谷川	郷谷川	石川県小松市郷音下町	自記	75	36°19'49" 136°31'49"	S46.7.1					金沢工事事務所	
10	白峰 〔小松〕	石川県 尾山	梯川	梯川	郷谷川	郷谷川	石川県小松市尾山町	テレメータ		36°17' 136°31'						石川県 河川課	
11	白峰 〔小松〕	建設省 尾山	梯川	梯川	郷谷川	郷谷川	石川県小松市尾山町	自記	160	36°17'41" 136°32'10"	S49.10.1					金沢工事事務所	

I. 3 降水量観測所年降水量表

(様式1-b号)

対照番号	4	所屬名	気象庁 利水現況図名 5万分の1 地形図名	水系												所在地	石川県石川郡吉野谷村吉野王89 該当河川名	手取川	取川
				輪來			輪來			輪來			輪來						

年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	累 多 日	累 天	雨 天	日 數	全 0.1mm	全 1.0mm
1975				X	233.0	237.0	X	272.0	/	休止	X								
1976	休止	休止	/	138.0	123.0	352.0	126.0	383.0	372.0	221.0	/	休止	/	84.0	(6/22)	/	/		
1977	休止	休止	/	197.0	118.0	202.0	166.0	211.0	121.0	41.0	/	休止	/	97.0	(8/08)	/	/		
1978	休止	休止	/	150.0	117.0	393.0	67.0	168.0	159.0	148.0	(66)	146.0	/	143.0	(6/27)	/	/		
1979	214.0	348.0	150.0	195.0	168.0	135.0	191	386.0	342.0	383.0	386.0	223.0	3.121.0	175.0	(8/21)	183			
1980	338.0	219.0	166.0	188.0	248.0	77.0	459.0	212.0	134.0	432.0	140.0	462.0	3.077.0	100.0	(10/13)	213			
1981	412.0	136.0	112.0	176.0	304.0	311.0	190.0	254.0	210.0	340.0	190.0	188.0	2.823.0	125.0	(7/02)	191			
1982	199.0	X	88.0	128.0	115.0	96.0	59.0	291.0	252.0	122.0	317.0	334.0	X	X	X	X	X	X	
1983	332.0	291.0	233.0	224.0	154.0	124.0	483.0	242.0	401.0	167.0	399.0	321.0	3.371.0	120.0	(9/28)	195			
1984	387.0	227.0	160.0	108.0	144.0	322.0	300.0	77.0	96.0	121.0	151.0	512.0	2.605.0	123.0	(6/26)	182			
1985	219.0	206.0	200.0	137.0	213.0	353.0	372.0	2.0	541.0	236.0	540.0	393.0	3.412.0	108.0	(6/24)	197			
1986	371.0	200.0	143.0	116.0	171.0	265.0	378.0	25.0	130.0	259.0	177.0	240.0	2.415.0	104.0	(7/16)	197			
1987	278.0	191.0	214.0	47.0	222.0	171.0	220.0	179.0	153.0	202.0	157.0	208.0	2.242.0	98.0	(5/23)	173			
1988	359.0	159.0	208.0	153.0	210.0	286.0	260.0	169.0	274.0	211.0	422.0	315.0	3.026.0	93.0	(6/03)	210			
1989	226.0	282.0	175.0	146.0	142.0	157.0	287.0	197.0	517.0	183.0	403.0	256.0	2.951.0	84.0	(9/06)	195			
1990	299.0	157.0	216.0	148.0	142.0	232.0	144.0	94.0	363.0	270.0	276.0	393.0	2.674.0	102.0	(9/20)	181			
1991	489.0	313.0	198.0	129.0	89.0	329.0	341.0	239.0	139.0	251.0	267.0	167.0	2.951.0	84.0	(6/29)	213			
1992	319.0	227.0	225.0	112.0	90.0	151.0	160.0	92.0	216.0	189.0	364.0	2.372.0	80.0	(1/18)	193				
1993	322.0	333.0	140.0	124.0	185.0	269.0	419.0	408.0	279.0	151	201.0	378.0	3.209.0	113.0	(7/12)	204			
1994	226.0	220.0	146.0	96.0	130.0	167.0	54.0	66.0	237.0	135.0	161.0	282.0	1.920.0	48.0	(10/21)	181			
1995	486.0	189.0	231.0	211.0	218.0	168.0	529.0	184.0	128.0	156.0	439.0	391.0	3.330.0	98.0	(7/08)	206			
総	計	5,476.0	3,698.0	3,009.0	3,036.0	3,325.0	4,672.0	5,222.0	3,947.0	4,890.0	4,366.0	4,815.0	5,573.0	45,499.0					
年	年	17	16	17	20	21	20	20	20	20	20	17	18	16					
平	均	322.1	231.1	177.0	151.8	166.3	222.5	261.1	197.4	244.5	218.3	283.2	305.6	2,843.7					

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
最多3時降雨量
最多1時間降水量

血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
最多3時降雨量
最多1時間降水量

注) X : 欠測数が20%を越えるとき
/ : 欠測数が20%を越え、計画中止が1回でもあるとき
休止 : 計画休止(冬季観測を中止している)
) : 欠測数が20%以下のとき
空き : 降水量が1mmに満たないとき

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式 1-a号)

対照番号 観測所名	10 風 嘴	所 属 利水渠況図名 5万分の1 地形図名	所 屬 建設省 白 嘴 (越前縣山)	水 系 手 取 川	該当河川名 石川県石川郡白崎村字尾屋	雨 天 日 數													
						年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年
1975	389.5	22.5	179.5	174.6	251.2	278.8	378.9	292.3	186.4	273.2	217.8	227.5	3.178.6 (7/12)						
1976	497.0	197.0	135.5	211.0	127.0	347.5	136.6	505.9	427.9	268.6	331.9	373.0	3.558.9 (9/10)						
1977	300.5	325.0	253.0	323.4	163.3	219.4	149.0	179.8	79.8	47.0	285.2	338.0	2.663.4 (6/24)						
1978	461.5	356.5	175.0	248.1	144.6	451.9	57.1	168.6	188.7	213.3	199.1	180.5	2.824.9 (6/20)						
1979	286.0	263.5	165.0	217.4	152.8	277.6	223.3	240.2	467.1	220.8	297.8	208.9	3.020.4 (9/30)						
1980	460.0	315.5	211.0	177.8	261.6	165.2	470.4	254.9	183.3	364.2	112.8	543.0	3.489.7 (7/11)						
1981	453.5	150.5	161.0	178.5	291.0	336.0	322.5	251.4	206.7	354.7	240.4	114.5	3.060.2 (7/02)						
1982	205.0	103.5	186.5	221.2	190.2	174.7	155.0	365.6	264.9	133.2	301.4	219.5	2.520.7 (8/01)						
1983	223.0	232.5	129.0	316.7	197.4	148.8	751.9	196.3	483.7	180.7	323.3	220.0	3.429.3 (7/20)						
1984	293.5	200.5	120.5	145.9	139.9	256.6	242.3	140.7	128.2	142.8	196.9	111.0	2.118.8 (7/08)						
1985	130.3	161.0	216.7	162.3	228.4	449.0	653.0	39.6	446.6	207.9	442.0	291.0	3.427.5 (7/10)						
1986	286.0	110.0	96.0	143.8	208.8	246.1	470.2	65.5	121.8	245.6	126.7	239.5	2.360.0 (7/15)						
1987	326.0	238.1	206.2	73.0	302.5	172.5	233.2	264.7	213.0	163.4	146.7	164.2	2.503.5 (8/17)						
1988	286.5	165.5	191.0	158.1	242.6	272.2	296.0	202.4	237.4	219.8	402.0	282.0	3.005.5 (7/10)						
1989	226.5	232.5	163.5	182.0	116.0	150.5	348.0	201.5	637.0	161.0	325.0	232.0	2.975.0 (9/06)						
1990	304.0	146.5	173.5	169.7	154.3	288.2	213.6	87.1	328.6	316.2	316.3	285.0	2.768.0 (10/26)						
1991	347.0	339.0	133.0	122.1	116.2	342.4	460.7	262.9	152.7	252.9	207.2	185.0	2.921.1 (8/30)						
1992	201.0	217.5	153.5	211.8	140.2	117.6	208.7	165.8	106.6	196.2	106.7	246.0	2.071.6 (8/08)						
1993	181.5	213.0	88.5	162.5	150.4	284.3	557.9	402.5	371.3	163.5	191.4	239.5	3.016.3 (7/13)						
1994	213.5	241.5	98.5	128.6	128.9	143.3	92.8	80.2	253.2	116.2	143.1	253.0	1.892.4 (9/29)						
總計	6,071.8	4,251.6	3,241.4	3,728.5	3,707.3	5,112.6	6,421.1	4,367.9	5,484.9	4,241.2	4,919.7	4,963.1	56,805.8						
年 年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
平 均	303.6	212.6	162.1	186.4	185.4	255.6	321.1	218.4	274.2	212.1	246.0	248.2	2,840.3						

既往最多降水量 3,920.7 (昭和40年)
既往最小降水量 1,892.4 (平成 6年)
既往最多降水量 900.6 (昭和40年 7月)
既往最小降水量 223.0 (昭和40年 9月 14日)
既往最多日降水量 103.5 (昭和33年 7月 26日 4時～7時)
最多3時間降水量 59.5 (昭和44年 7月 30日 22時～7時)

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式1-b号)

対照番号	12	所屬名 和水現況図名 5万分の1 地形図名	建設年	水系	所在地	石川県石川郡白峰村字市ノ瀬	手取川			該当河川名			手取川				
							年(西暦年)			月(西暦年)			月(西暦年)				
							1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1954	1		232.8	142.3	405.3	155.4	137.0						1,072.8	78.0	(9/25)		
1955		138.5	208.1	408.1	212.2	254.4	261.0	384.7	217.5				2,084.5	97.1	(6/15)		
1956			267.8	322.5	289.0	405.4	266.2	166.2	130.7				1,847.8	78.0	(7/23)		
1957		332.5	261.1	574.0	314.2	400.8	153.5	146.5				2,182.6	121.5	(8/28)			
1958		359.8	152.2	145.3	410.0	461.2	372.7	356.8	93.1				2,331.1	148.7	(7/25)		
1959		89.6	272.1	154.1	529.5	531.9	469.2	211.4	140.3				2,398.1	189.7	(8/12)		
1960		109.7	247.8	351.2	292.8	567.6	368.7	165.9	240.7				2,347.4	147.3	(8/11)		
1961			654.5	435.3	288.1	513.6	349.9	178.9					2,411.3	205.0	(9/17)		
1962		164.6	472.7	235.5	240.2	149.2	284.2	117.5					1,669.9	125.7	(6/13)		
1963		366.3	501.9	247.2	422.0	220.1	135.4	135.7					2,029.6	109.5	(5/20)		
1964		94.0	117.3	314.3	869.5	279.3	410.7	147.1	213.5				2,445.7	227.0	(7/08)		
1965			250.5	223.5	1,056.5	35.6	739.0	170.5	290.5				2,766.7	215.0	(9/14)		
1966			277.2	477.5	439.0	147.5	516.0	234.5	186.1				2,277.8	148.0	(6/24)		
1967			19.0	261.8	559.7	331.5	133.1	234.0	168.6				1,707.0	138.0	(7/12)		
1968			117.5	181.7	215.9	475.6	124.4	230.7	195.1				1,540.9	113.0	(8/29)		
1969			228.0	339.1	637.5	606.8	273.7	190.3	147.0				2,422.4	160.3	(8/11)		
1970				362.7	232.5	243.2	322.8	221.6					1,382.8	114.5	(6/14)		
1971		153.5	289.0	357.5	519.8	690.8	263.8	434.0	326.5	179.5			3,455.4	163.0	(6/11)		
1972					222.5	500.5	384.0	417.0	193.0	141.0			1,858.0	165.0	(9/17)		
1973					106.0	227.5	290.0	125.9	126.0	204.0	292.0	113.0		1,483.5	90.0	(10/13)	
1974					27.5	213.0	410.6	368.7	177.0	253.5	339.1		1,789.4	195.7	(8/25)		
1975					27.0	301.1	356.4	468.1	446.7	167.9	396.5	212.2		2,375.4	153.8	(8/06)	
1976					81.5	164.8	430.2	175.4	599.2	650.9	311.9	173.1		2,587.0	251.7	(9/10)	
1977						216.2	276.0	178.0	330.2	106.7	47.2	347.4		1,501.7	123.6	(8/08)	
1978						203.3	587.4	77.9	157.9	249.5	206.6	218.3		1,700.9	96.2	(6/20)	
1979						113.5	216.4	341.0	281.0	342.0	480.4	200.1	355.3		2,329.7	115.1	(9/30)
1980						23.0	255.0	374.0	291.0	314.0	357.0			2,114.0	357.0	(7/11)	
1981						62.0	382.0	1,367.0	287.0	231.0	391.0			2,720.0	987.0	(7/02)	
1982						138.0	194.0	253.0	315.0	115.0	193.0			1,680.0	134.0	(8/01)	

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式1-b号)

対照番号	12	所 属 名	建設省 利水環境図名 5万分の1 地形図名	水 系	手 取 川	該当河川名	手 取 川
観測所名	市 ノ 潘	白 嶺	[越前勝山]	所 在 地	石川県石川郡白峰村字市ノ瀬		
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7
1983	169.0	171.0	937.0	293.0	530.0	250.0	201.0
1984	10.0	137.0	343.0	471.0	146.0	143.0	217.0
1985	316.0	447.0	775.0	87.0	473.0	249.0	348.0
1986	170.0	444.0	535.0	45.0	115.0	236.0	133.0
1987	334.0	162.0	401.0	206.0	161.0	130.0	185.0
1988	39.0	279.0	364.0	350.0	181.0	374.0	195.0
1989	51.0	180.0	210.0	440.0	292.0	798.0	134.0
1990	48.0	305.0	426.0	223.0	102.0	436.0	236.0
1991	71.0	523.0	611.0	270.0	238.0	237.0	267.0
1992	50.0	164.0	253.0	244.0	200.0	237.0	109.0
1993	83.0	423.0	651.0	534.0	451.0	181.0	153.0
1994			162.0	134.0	60.0	405.0	169.0
1995			6.0	258.0	752.0	216.0	129.0
総 計	82.0	153.5	289.0	1,426.6	6,998.2	13,596.3	19,403.2
年 数	1	1	1	14	37	41	42
平 均	82.0	153.5	289.0	101.9	189.1	331.6	462.0

既往最多年降水量

3455.4 (昭和46年)

既往最小年降水量

1035 (平成6年)

既往最多月降水量

1056.5 (昭和40年6月)

既往最小月降水量

103 (昭和40年6月)

既往最多日降水量

987 (昭和56年7月2日)

既往3時間降水量

987 (昭和56年7月2日)

既往1時間降水量

987 (昭和56年7月2日)

既往最多年日数

103 (昭和46年)

既往最少年日数

95 (昭和46年)

既往最多月日数

109 (昭和46年)

既往最少月日数

94 (昭和46年)

既往最多日時

91 (5/22)

既往最少日時

111 (7/10)

既往最多月時

111 (9/03)

既往最少月時

118 (9/17)

既往最多年時

114 (6/28)

既往最少年時

73 (9/25)

既往最多月間時

102 (7/12)

既往最少月間時

69 (9/29)

既往最多年間時

82 (7/02)

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式 I-b 号)

対照番号	21	所属名	利水現況図名 5万分の1 地形図名	建設省	水系		手取川	該当河川名	尾添川
					白峰(白川村)	所在地			

年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	雨天日数			
														≥0.1mm	≥1.0mm		
1971					347.5	364.5	429.5	323.0	406.0	178.5	290.5	157.0		834.0	101.0 (9/65)	43	
1972					217.5	77.5	132.0	263.5	290.5	157.0				2,039.0	206.5 (9/16)	103	
1973					212.5	515.5	309.5	204.0	325.0					1,138.0	79.5 (10/13)	88	
1974								401.0	218.0	335.0				1,566.5	164.0 (8/25)	88	
1975														954.0	145.0 (8/23)	43	
1976					84.0	434.5	246.0	551.5	557.5	355.5	46.5			2,275.5	205.5 (9/10)	106	
1977					243.0	173.5	30.0	134.0	45.5	36.5				662.5	80.0 (6/24)	54	
1978								66.0	160.5	205.0	199.0			630.5	48.5 (9/03)	41	
1979								306.0	319.0	166.0	517.0	271.0	315.0	1,894.0	122.0 (9/04)	89	
1980					20.0	206.0	767.0	311.0	257.0	386.0	63.0			2,010.0	291.0 (7/11)	143	
1981					67.0	352.0	945.0	252.0	242.0	471.0				2,329.0	764.0 (7/02)	74	
1982					108.0	182.0	162.0	402.0	385.0	131.0	55.0			1,425.0	151.0 (8/01)	78	
1983					1.0	156.0	1,022.0	300.0	542.0	242.0	81.0			2,344.0	170.0 (7/20)	103	
1984					38.0	350.0	308.0	224.0	154.0	161.0	41.0			1,274.0	128.0 (6/26)	79	
1985					48.0	522.0	632.0	43.0	539.0	255.0	75.0			3,388.0	116.0 (7/10)	82	
1986					40.0	275.0	539.0	50.0	130.0	255.0	81.0			1,370.0	110.0 (7/15)	80	
1987					258.0	174.0	249.0	275.0	167.0	249.0	102.0			1,474.0	88.0 (8/17)	90	
1988					87.0	315.0	357.0	314.0	325.0	231.0	110.0			1,739.0	115.0 (7/10)	99	
1989					139.0	181.0	415.0	315.0	633.0	196.0	179.0			2,108.0	129.0 (8/27)	99	
1990					54.0	322.0	229.0	80.0	401.0	278.0	107.0			1,471.0	140.0 (7/15)	82	
1991					202.0	532.0	219.0	193.0	297.0	104.0				1,567.0	126.0 (6/28)	90	
1992					27.0	142.0	182.0	251.0	123.0	233.0	57.0			1,015.0	127.0 (8/08)	72	
1993								259.0	617.0	514.0	431.0	210.0	137.0		2,168.0	135.0 (7/12)	94
1994								180.0	93.0	65.0	321.0	120.0	58.0		837.0	106.0 (9/29)	69
1995								1.0	158.0	784.0	222.0	148.0	155.0	146.0	1,594.0	110.0 (7/11)	76
年計								1,377.5	5,754.0	9,660.0	6,088.5	7,928.0	6,124.0	1,951.0	40,106.5		
年平均								15.0	22.0	23.0	25.0	25.0	19.0		25.0		
								87.8	261.5	420.0	243.5	317.1	245.0	102.7	1,604.3		

既往最多年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
最多3時間降水量
最多1時間降水量

3388
630.5
1022
764

mm (昭和 60 年)
mm (昭和 58 年)
mm (昭和 58 年 7 月)
mm (昭和 56 年 7 月 2 日)
mm (昭和 56 年 7 月 2 日)
mm (昭和 56 年 7 月 2 日)

時 時 時 時 時 時

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式1-b号)

対照番号	23	所属名	気象庁	所在地	手取川	石川県石川郡白峰村白峰ハ130	該当河川名 大谷道川											
							雨天日数			雨天日数			雨天日数			雨天日数		
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 多 日 量 (月 日)				
1977							X	253.0	140.0	40.0	/	休止	X					
1978	休止	休止	休止	休止	169.0	126.0	372.0	90.0	156.0	172.0	178.0	/	休止	/	95.0	(6/27)	/	
1979	休止	休止	/	218.0	165.0	247.0	283.0	156.0	351.0	264.0	/	休止	/	96.0	(10/19)	/		
1980	休止	休止	/	198.0	290.0	173.0	481.0	259.0	159.0	397.0	138.0	699.0	/	118.0	(7/11)	/		
1981	X	315.0	227.0	209.0	284.0	298.0	312.0	141)	196.0	353.0	236.0	316.0	X	X	X	X	X	
1982	352.0	190.0	245.0	206.0	175.0	170.0	111.0	389.0	261.0	123.0	280.0	238.0	2,740.0	108.0	(8/16)	200		
1983	313.0	351.0	240.0	299.0	189.0	133.0	692.0	215.0	478.0	166.0	322.0	342.0	3,740.0	153.0	(9/28)	215		
1984	393.0	304.0	179.0	146.0	130.0	238.0	223.0	130.0	115.0	141.0	184.0	520.0	2,703.0	105.0	(7/68)	188		
1985	232.0	273.0	240.0	152.0	219.0	362.0	768.0	30.0	449.0	200.0	464.0	420.0	3,749.0	134.0	(7/11)	208		
1986	471.0	196.0	182.0	157.0	197.0	233.0	457.0	59.0	111.0	257.0	120.0	277.0	2,717.0	78.0	(10/12)	183		
1987	403.0	290.0	236.0	74.0	260.0	146.0	206.0	265.0	202.0	153.0	138.0	204.0	2,577.0	112.0	(5/23)	175		
1988	325.0	210.0	275.0	158.0	222.0	279.0	287.0	195.0	280.0	205.0	299.0	311)	3,047.0	92.0	(6/03)	206		
1989	293.0	280.0	188.0	193.0	140.0	174.0	361.0	229.0	653.0	157.0	352.0	218)	3,298.0	110.0	(9/06)	194		
1990	317.0	165.0	239.0	213.0	165.0	282.0	204.0	85.0	305.0	327.0	306.0	351.0	2,959.0	113.0	(10/26)	180		
1991	501.0	472.0	169.0	132.0	111.0	362.0	447.0	282.0	126.0	278.0	223.0	253.0	3,356.0	88.0	(8/02)	209		
1992	273.0	267.0	206.0	224.0	148.0	114.0	211.0	177.0	108.0	204.0	159.0	393.0	2,484.0	63.0	(1/18)	195		
1993	308.0	413.0	155.0	156.0	147.0	284.0	534.0	341.0	344.0	146.0	179.0	354.0	3,361.0	125.0	(7/14)	206		
1994	292.0	157.0	105.0	132.0	130.0	68.0	70.0	245.0	118.0	133.0	324.0	2,046.0	63.0	(9/30)	181			
1995	572.0	241.0	227.0	253.0	244.0	165.0	706.0	192.0	106.0	125.0	416.0	451.0	3,698.0	153.0	(7/03)	210		
総計	5,004.0	4,259.0	3,165.0	3,262.0	3,345.0	4,162.0	5,401.0	3,483.0	4,801.0	3,832.0	3,650.0	5,142.0	42,414.0					
年 平 均	14	15	15	18	18	18	18	18	19	19	15	14	14					
平 均	357.4	283.9	211.0	181.2	185.8	231.2	355.6	193.5	252.7	201.7	243.3	367.3	3,029.6					

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
既往最小日降水量
最多3時間降水量
最多1時間降水量

年 (昭和 年)
年 (昭和 年)

月 (昭和 年)
月 (昭和 年)
月 (昭和 年)
月 (昭和 年)
月 (昭和 年)
月 (昭和 年)
月 (昭和 年)

注) X : 欠測数が20%を越えるとき
× : 欠測数が20%を越え、計画中止が1回でもあるとき
/ : 欠測数が20%を越え、計画休止(冬季観測を中止している)
) : 欠測数が20%以下のとき
空き : 降水量が1mmに満たないとき
時 : 時間

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式1-b号)

対照番号	25	所屬名	建設年	水系	手取川	所在地	石川県石川郡白峰村字白峰	該当河川名		甚之助谷川												
								5万万分率地形図名	年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
1963								202.5	669.0	406.0	388.0	152.0						1,817.5	184.0	(8/24)		57
1964				210.0					1,000.0									1,210.0	482.0	(9/25)		27
1965			301.0	516.0				884.0	191.0									1,892.0	260.0	(9/10)		43
1966			541.5	637.0	222.5	747.0	376.5										2,524.5	117.0	(9/21)		80	
1967			261.0	650.5	527.0	146.5	386.5	157.0									2,128.5	193.0	(7/12)		69	
1968			256.5	153.5	554.5	96.5	224.0										1,285.0	161.5	(8/29)		63	
1969			128.5	418.0	548.0	678.5	413.5	179.5	38.5								2,404.5	137.0	(8/10)		78	
1970			465.5	317.0	323.0	441.0	188.5	91.0									1,826.0	128.0	(6/15)		80	
1971			579.0	882.0	324.5	472.5	341.0										2,559.0	202.0	(6/11)		84	
1972			323.5	169.5	301.0	415.5	176.0	120.5									1,506.0	206.5	(9/17)		71	
1973			86.5	371.5	149.5	129.5	205.0	314.5	47.0								1,303.5	102.0	(10/14)		83	
1974			322.0	480.0	396.5	221.5	64.5										1,484.5	236.0	(8/25)		66	
1975			46.0	428.0	539.0	684.0	198.0	426.0									2,721.0	265.0	(8/22)		80	
1976			31.0	505.0	237.0	760.5	490.5	316.0	27.5								2,367.5	246.5	(9/10)		94	
1977			164.0	230.5	356.0	168.5	93.0	93.5									1,065.5	133.0	(8/08)		55	
1978			847.5	119.0	223.0	223.0	307.5	218.0									1,715.0	173.0	(6/29)		57	
1979			75.0	417.0	435.0	355.5	639.0	319.0	237.0								2,477.5	189.0	(9/30)		90	
1980			19.0	308.0	1,092.0	429.0	476.0	299.0									1,725.0	394.0	(7/11)		98	
1981			69.0	548.0	1,449.0	349.0	312.0	466.0									3,187.0	179.0	(10/09)		81	
1982			98.0	249.0	267.0	571.0	386.0	119.0	19.0								1,709.0	176.0	(8/01)		78	
1983			12.0	263.0	1,137.0	470.0	636.0	206.0	36.0								2,850.0	224.0	(7/20)		94	
1984			37.0	424.0	447.0	262.0	183.0	141.0	26.0								1,520.0	178.0	(7/08)		74	
1985		0.0	422.0	541.0	925.0	155.0	582.0	273.0	74.0								2,972.0	193.0	(7/10)		96	
1986			447.0	596.0	39.0	130.0	229.0	46.0									1,487.0	143.0	(6/25)		70	
1987		0.0	268.0	506.0	273.0	224.0	349.0	108.0									1,728.0	131.0	(10/16)		76	
1988		68.0	449.0	290.0	221.0	439.0	191.0	72.0									1,730.0	121.0	(6/02)		82	
1989		101.0	240.0	529.0	468.0	898.0	155.0	173.0									2,564.0	228.0	(8/27)		97	
1990		139.0	624.0	277.0	182.0	622.0	305.0	130.0									2,279.0	127.0	(11/04)		90	
1991		358.0	734.0	327.0	321.0	44.0											2,105.0	123.0	(6/28)		92	

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式1-b号)

対照番号	25	所属名 利水現況名 5万分 地形図名	建設備 白峰(白山)	水系 所在地	手取川		該当河川名 石川県石川郡白峰村字白峰	基之助谷川												
					年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日 (月日)	■ 雨天日数
1992					1992		52.0	185.0	328.0	364.0	295.0	260.0	91.0					1,575.0	200.0 (8/06)	79
1993					1993		401.0	796.0	597.0	506.0	173.0	26.0					2,499.0	166.0 (7/12)	84	
1994					1994			220.0	138.0	70.0	608.0	116.0	36.0				1,188.0	203.0 (9/28)	66	
1995					1995		248.0	939.0	302.0	226.0	176.0	110.0					2,061.0	116.0 (7/02)	75	
総計						1,534.0	12,034.0	11,581.0	11,809.5	14,670.5	8,150.5	2,173.0					63,367.5			
年数						16	31	32	31	31	33	32	24				33			
平均						99.6	388.2	369.0	373.6	444.6	233.8	90.5					1,938.4			

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
最多3時間降水量
最多1時間降水量

既往最多年
既往最小年
既往最多月
既往最小月
既往最多日
既往3時間
既往1時間

(昭和 56 年)
(昭和 52 年)
(昭和 56 年 7 月)
(昭和 56 年)
(昭和 39 年 9 月 25 日)
(昭和 39 年)
(昭和 39 年 9 月 25 日)
(昭和 39 年)
(昭和 39 年 9 月 25 日)
(昭和 39 年 9 月 25 日)

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式 I-b 号)

対照番号	4	所屬名	気象庁 和水現況図名 5万分の1 地形図名	水系	梯川	所在地	石川県小松市今町7-120	該当河川名	梯川																	
										年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最多日量 (月日)	雨天日数 ≥0.1mm	雨天日数 ≥1.0mm
1978										1978																X
1979	160.0	242.0	94.0	128.0	166.0	128.0	155.0	131.0	221.0	205.0	218.0	274.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	206.0	2,250.0	101.0 (8/21)	185
1980	235.0	176.0	161.0	158.0	218.0	62.0	397.0	184.0	92.0	401.0	94.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
1981	X	121.0	85.0	124.0	210.0	281.0	207.0	200.0	120.0	276.0	215.0	135.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
1982	220.0	108.0	93.0	116.0	95.0	114.0	73.0	149.0	191.0	82.0	256.0	305.0	1,802.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0
1983	180.0	204.0	174.0	183.0	131.0	116.0	392.0	46.0	371.0	158.0	256.0	221.0	2,432.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0	136.0
1984	285.0	X	96.0	93.0	97.0	265.0	214.0	62.0	88.0	135.0	141.0	347.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
1985	160.0	157.0	179.0	111.0	140.0	350.0	259.0	394.0	169.0	416.0	417.0	2,752.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	
1986	297.0	157.0	105.0	87.0	135.0	142.0	271.0	18.0	108.0	208.0	136.0	185.0	1,849.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	
1987	235.0	140.0	158.0	30.0	168.0	160.0	101.0	133.0	94.0	114.0	168.0	165.0	1,686.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	77.0	
1988	248.0	105.0	164.0	120.0	173.0	188.0	162.0	102.0	160.0	75.0	379.0	213.0	2,089.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0	
1989	170.0	220.0	136.0	109.0	119.0	129.0	185.0	145.0	570.0	167.0	311.0	247.0	2,508.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	109.0	
1990	242.0	149.0	138.0	145.0	126.0	185.0	87.0	107.0	235.0	224.0	226.0	247.0	2,111.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	
1991	319.0	207.0	170.0	119.0	72.0	252.0	237.0	150.0	103.0	173.0	252.0	171.0	2,225.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	
1992	235.0	146.0	197.0	189.0	104.0	95.0	95.0	52.0	64.0	171.0	181.0	245.0	1,794.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	43.0	
1993	250.0	233.0	112.0	80.0	163.0	172.0	237.0	311.0	289.0	131.0	175.0	307.0	2,520.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	
1994	220.0	153.0	65.0	70.0	80.0	102.0	54.0	22.0	X	142.0	131.0	191.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
1995	341.0	116.0	X	154.0	184.0	114.0	411.0	153.0	75.0	87.0	292.0	331.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
総計	3,837.0	2,634.0	2,127.0	2,016.0	2,381.0	2,382.0	3,573.0	2,003.0	3,209.0	2,685.0	3,903.0	4,069.0	26,018.0													
年平均	16	16	16	17	17	17	17	17	15	16	15	17	17	12												
平 均	239.8	164.6	132.9	118.6	140.1	169.5	210.2	133.5	200.6	179.0	229.6	233.4	2,168.2													

既往最多年降水量
既往最小年降水量
既往最多月降水量
既往最小月降水量
既往最多日降水量
既往最少日降水量
最多3時間降水量
最多1時間降水量

血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)
血(昭和年)

年
月
月
月
月
月
月
月

X : 次測数が20%を越えるとき
／ : 次測数が20%を越え、計画中止が1回でもあるとき
休止 : 計画休止(冬季観測を中止している)
) : 次測数が20%以下のとき
空き : 降水量が1mmに満たないとき

(注) X : 次測数が20%を越えるとき

I. 3 降水量観測所降水量年表

(様式1-b号)

対照番号 観測所名	11 尾 小 屋	所 属 名				建設省				水 系				梯 川				該当河川名 郡 谷 川			
		利水環境図名 5万分の1 地形図名				白 峰 (小 松)				所 在 地				石川県小松市尾小屋町							
年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	量 (月)	多 日	雨 天	日 数	≥ 1.0mm	≥ 1.0mm	≥ 1.0mm	≥ 1.0mm
1981	417.4	107.0	81.0	138.0	316.4	286.2	286.3	250.1	208.3	398.5	240.3	85.5	285.5	159.5	(7/02)						
1982	175.0	63.5	66.5	188.6	166.1	154.6	137.1	273.6	256.8	150.9	291.0	88.0	201.7	75.2	(4/06)						
1983	45.0	79.0	55.0	233.9	200.8	120.2	464.7	225.6	467.1	181.3	417.2	217.0	2710.3	92.6	(9/28)						
1984	326.5	183.5	102.2	80.5	143.1	277.6	242.5	89.8	93.8	124.6	154.1	307.0	2125.0	95.6	(6/26)						
1985	145.5	198.0	166.5	139.5	172.8	327.1	354.3	13.5	492.2	210.5	549.4	424.0	3193.3	91.2	(11/12)						
1986	413.5	204.5	122.0	96.2	150.2	183.8	343.6	89.4	159.9	241.4	152.7	194.1	2351.3	75.2	(7/15)						
1987	239.4	170.1	155.6	51.7	219.4	193.2	192.7	163.1	168.0	185.5	149.2	201.6	2109.5	79.0	(5/23)						
1988	345.0	169.0	243.0	161.0	233.2	284.6	227.4	283.8	235.4	223.7	462.6	311.5	3246.2	96.8	(6/03)						
1989	183.0	257.0	172.0	143.5	129.0	171.5	193.5	195.0	534.5	138.0	370.0	272.0	2822.0	87.0	(9/06)						
1990	307.5	151.0	210.0	145.4	150.2	222.6	180.3	115.3	301.4	309.5	300.6	367.0	2759.8	105.7	(9/19)						
1991	473.0	307.0	172.5	150.0	101.7	296.3	373.9	237.9	151.2	248.0	258.1	266.5	2976.1	114.1	(8/30)						
1992	304.5	203.0	242.5	226.6	113.7	134.0	166.1	127.4	76.5	249.4	196.2	320.0	2359.9	57.9	(10/09)						
1993	338.5	281.5	112.5	143.6	181.3	260.5	416.1	402.5	285.8	168.6	192.5	379.5	3162.9	105.7	(7/12)						
1994	216.0	205.5	134.5	112.1	104.8	155.9	53.6	96.4	28.4	156.6	157.0	278.0	1938.3	58.4	(9/02)						
総計	3979.8	2579.6	2035.8	2010.6	2382.7	3071.1	3632.1	2566.4	3758.3	3016.5	3890.9	3651.7	36575.8								
年 数	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14							
平 均	284.3	184.3	145.4	143.6	170.2	219.4	259.4	183.3	268.5	215.5	277.9	260.8	2612.6								

既往最多年降水量

既往最小年降水量

既往最多月降水量

既往最小月降水量

既往最多日降水量

最多3時間降水量

最多1時間降水量

3,412.4 mm (昭和55年)

2,011.7 mm (昭和57年)

637.5 mm (昭和55年 12月)

na (昭和 年 月)

184.5 mm (昭和54年 8月21日)

71.0 mm (昭和59年 6月26日 16時～ 18時)

45.0 mm (昭和59年 6月26日 18時～ 18時)

II 水位・流量資料

II. 1 水位・流量観測所（所属別、観測機器別、水系別）総括表	67
II. 2 水位・流量観測所一覧表	68
II. 3 流量観測所流況表	71

II. 1 水位・流量観測所（所屬別、観測機器別、水系別）総括表

観測機器及び 水系別 所屬別	手取川			梯川			計
	自記	普通	通	自記	普通	通	
建設省	13	—	7	—	—	20	
石川県	3	—	5	—	—	8	
北陸電力	4	—	—	—	—	4	
計	20	—	12	—	—	32	

II. 2 水位・流量観測所一覧表

(様式2-2-a号)

対照番号 利水現況図名 5万分の1 地形図名	所 属 名	観測所名	水 系 名	第 一 次 放 支派川名	河 川 名	当 所 在 地 市 郡 町 村 字 番 地	水位観測 器の種類	低 水 時 全 水 位 高 水 时	河 口 又 は 流 域 面 機 等 点 高 の 標 高 m	水位標 合流点より の距離 km	観測開始 年 月 日 以降	観測資料保存状況 場 所	備 考 (図書名等)
△ 1 鶴来	建設省 別府門(外設)	手取川	手取川	石川郡美川町永代町	手取川	石川郡美川町永代町	自記	○	0.0	809	-0.3	\$55.7.1	金沢工事事務所
△ 2 鶴来	建設省 岩瀬(外設)	手取川	手取川	石川郡美川町永代町	手取川	石川郡美川町永代町	自記	○	0.0	809	-0.3	\$55.7.1	金沢工事事務所
△ 3 鶴来	建設省 宮脇(外設)	手取川	手取川	石川郡	手取川	石川郡	自記	○	0.1	809	0.0	\$56.4.1	金沢工事事務所
□ 4 鶴来	建設省 美川	手取川	手取川	石川郡美川町南町	手取川	石川郡美川町南町	自記	○	0.1	3	0.0	\$56.4.1	金沢工事事務所
□ 5 鶴来	建設省 鶴来	手取川	手取川	石川郡鶴来町大園町	手取川	石川郡鶴来町大園町	自記	○	0.2	809	-0.3	\$44.1.30	金沢工事事務所
□ 6 鶴来	北陸電力 中島	手取川	手取川	石川郡鶴来町中島	手取川	石川郡鶴来町中島	自記	○	1.0	809	8	\$44.1.30	金沢工事事務所
□ 7 鶴来	建設省 中島	手取川	手取川	石川郡鶴来町中島	手取川	石川郡鶴来町中島	自記	○	14.3	748	81.6	\$27.4.1	金沢工事事務所
△ 8 白峰	建設省 女原	手取川	手取川	石川郡尾口村女原	手取川	石川郡尾口村女原	自記	○	19.0	733	104.6	\$37.4.21	北陸電力㈱
△ 9 白峰	建設省 手取川タム主	手取川	手取川	石川郡尾口村女原	手取川	石川郡尾口村女原	自記	○	19.0	732	110.1	\$42.4.1	金沢工事事務所
△10 白峰	建設省 手取川タム主	手取川	手取川	石川郡	手取川	石川郡	自記	○	24.3	248	292.5	\$55.1.1	金沢工事事務所
△11 白峰	建設省 風	手取川	手取川	石川郡尾口村深瀬	手取川	石川郡尾口村深瀬	自記	○	38.7	247	405.0	\$55.1.1	金沢工事事務所
△12 白峰	北陸電力	白峰	手取川	石川郡白峰村白峰子	手取川	石川郡白峰村白峰子	自記	○	39.7	247	400.0	\$55.1.1	金沢工事事務所
△13 白峰	北陸電力 直海	谷	手取川	直海谷川	手取川	直海谷川	自記	○	39.7	247	405.0	\$55.1.1	金沢工事事務所
△14 鶴来	建設省 下野	手取川	手取川	大日川	手取川	大日川	自記	○	44.3	208	438.5	\$55.1.1	金沢工事事務所
								河 口	52.2	137	494.0	\$55.1.1	金沢工事事務所
								河 口	50.0	138	493.8	\$53.1.1	北陸電力㈱
								合 流	3.0	62	173.8	\$40.7.1	北陸電力㈱
								合 流	1.2	143	157.6	\$43.4.1	金沢工事事務所

II. 2 水位・流量観測所一覧表

(様式2-a号)

利水現況図名 対照番号 5万分の1地形図名	所 属 名	観測所名	水 系 名	第 一 次 支派川名	河 川 名	当 所 在 地	水位観測器の種類	河口又は流域合流点よりの距離	水位標の標高	観測開始年月日	観測資料保存状況	備考(図書名等)
△15 〔鶴来〕	石川県	別 務 宮	手取川	大日川	大日川	石川郡鳥越村字番地	自記	○				\$55 金沢工事事務所
□16 〔鶴来〕	石川県	大日川分派新手取川	大日川	大日川	大日川	石川郡鳥越村字上出合ル—57—2	自記	○	5.5	185.8 343.12.5		石川県企業局
□17 〔白峰〕	石川県	丸 山	手取川	大日川	大日川	小松市丸山町レ4	自記	○	45	369.0 344.1		344 石川県企業局
□18 〔白峰〕	建設省	瀬 戸	手取川尾添川	尾添川	石川郡尾口村字瀬戸		自記	○	23.0	187 270.0	\$27.2.5 \$38 金沢工事事務所	
□19 〔白峰〕	北陸電力	目 附 谷	手取川尾添川	尾添川	自附合川石川郡尾口村尾添		自記	○	1.4	38 485.3	\$58.11.1 359	北陸電力㈱
□20 〔小松〕	建設省	岩 屋 保	手取川岩屋保谷川	岩屋保谷川	石川郡白峰市ノ瀬		自記	○	8.0	11 897.0	\$55.7.1 \$55 金沢工事事務所	社説題

II. 2 水位・流量観測所一覧表

(様式2-a号)

河川現況図名 対照番号	所屬	名観測所名	水系名	第一次該支派川名	河川名	所在地	水位観測器の種類	実流観測の範囲	河口又は流域面積	水位標の零点高	観測開始年月日	観測資料保存状況	備考(凶書名等)
□ 1 鶴来〔鶴来〕	建設省	牧	梯川		梯川	小松市丸の内町	自記	○	河口 2.4	0.0	S48.3.1	S48.金沢工事事務所	
△ 2 鶴来〔鶴来〕	建設省	小松大橋	梯川		梯川	小松市	自記	○	河口 2.2	0.0	H3.4.1	H3.金沢工事事務所	
□ 3 鶴来〔鶴来〕	建設省	埴田	梯川		梯川	能美郡辰口町和氣	自記	○	河口 2.2				金沢工事事務所
△ 4 鶴来〔鶴来〕	建設省	埴田	梯川		梯川	小松市埴田町	自記	○	河口 9.9				金沢工事事務所
△ 5 鶴来〔小松〕	石川県	中海大橋	梯川		梯川	小松市經海川	自記	○					石川県発電管理事務所
△ 6 鶴来〔小松〕	石川県	港川足水門	梯川	前川	前川	小松市安宅町	自記	○	河口 16.7	2,977.0	S47.1.1	S47.金沢工事事務所	
□ 7 鶴来〔小松〕	建設省	長野田	梯川	八丁川	八丁川	小松市長野田町	自記	○	合流 1.3				
□ 8 鶴来〔小松〕	建設省	一本松	梯川	鍋谷川	鍋谷川	小松市千代町	自記	○	合流 0.7				
△ 9 鶴来〔鶴来〕	石川県	鋼谷川橋	梯川	梯川	梯川	能美郡辰口町和氣	自記	○					小松土木事務所
△ 10 鶴来〔鶴来〕	石川県	澤上橋	梯川	洋上川	洋上川	小松市中海町	自記	○					石川県発電管理事務所
△ 11 鶴来〔鶴来〕	石川県	澤上橋	梯川	澤上川	澤上川	小松市中海町	自記	○					石川県発電管理事務所
□ 12 鶴来〔鶴来〕	建設省	岩上	梯川	郷谷川	西俣川	小松市天神町	自記	○	合流 0.3				S56.金沢工事事務所

II. 3 流 量 観 測 所 流 況 表

(様式2-b号)

対照番号	△ 4	所 属 名	建 等 番	水 系 名 手 取 川				該当河川名及び流域面積		手取川 k m ²
				和水境況図名 5万分の1 地形図名	鶴 来 [小 松]	所 在 地	石川県石川郡美川町妻町	該当河川名及び流域面積	該当河川名及び流域面積	
観測所名	西 川									

年(西暦年)	最 大	最 小	平 水	涌 水	涌 水	最 小	年平均 ×100万m ³	最 大	最 大	年平均	比流量 (m ³ /sec/100 k m ²)		
											年総量	量 (m ³)	量 (m ³)
1974	8.02	1.06	0.89	0.96	0.49	0.29	0.99	31.17					
1975	5.50	1.03	0.86	0.73	0.57	0.37	0.93	29.26					
1976	4.13	0.92	0.74	0.60	0.38	0.32	0.84	26.41					
1977	2.11					0.16							
1978	9.66					0.37							
1979	5.54	1.06	0.92	0.80	0.64	0.57	1.02	32.02					
1980	3.82	1.24	0.95	0.76	0.51	0.17	1.06	33.38					
1981	8.44	1.81	1.08	0.87	0.64	0.51	1.34	42.21					
1982	5.05	2.54	1.96	1.44	1.04	0.89	2.11	66.52					
1983	6.39					0.41							
1984													
1985													
1986													
1987													
1988													
1989													
1990													
1991													
1992													
1993													
1994	5.52						0.35						
1995	6.16	1.10	0.86	0.72	0.48	0.32	0.97	30.74					
総	計	70.34	10.76	8.26	6.87	4.75	4.73	9.26	291.71				
年	数	12	8	8	8		12	8	8				
平	均	5.86	1.35	1.03	0.86	0.59	0.39	1.16	36.46				

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号 観測所名	△5		所属名 利水環境図名 5万分の1 地形図名		建設省 鰐来〔鰐来〕		水系名 所在地 石川県石川郡輪來町大園町	該当河川名及び流域面積		手取川 km ²
	△5	△5	△5	△5	△5	△5		△5	△5	

年(西暦年)	流量 (m ³ /sec) (水位 cm)						年総量 ×100万 m ³	比流量 (m ³ /sec/100 km ²)				流出高 mm
	最大	豊水	平水	低水	過水	最小		最大	豊水	平水	過水	
1960	948.76	52.06	14.16	1.19	0.00	0.00	42.32	1,338.42				
1961	4,027.92	125.07	40.07	3.41	0.00	0.00	92.74	2,924.54				
1962	1,129.38	44.35	9.63	2.19	0.04	0.00	42.69	1,346.16				
1963	842.69	72.40	10.15	3.08	0.96	0.62	57.18	1,303.20				
1964	2,944.89	44.36	15.62	2.62	0.03	0.03	56.63	1,790.68				
1965	1,391.72	52.07	12.88	0.08	0.00	0.00	56.09	1,768.82				
1966	1,692.09	44.69	6.02	0.00	0.00	0.00	34.71	1,094.54				
1967	1,462.41	20.01	0.00	0.00	0.00	0.00	29.54	931.51				
1968												
1969												
1970												
1971												
1972												
1973												
1974	1,039.63	81.43	10.86	1.37	0.00	0.00	68.28	2,153.42				
1975	2,512.37	63.28	9.78	1.68	0.00	0.00	49.00	1,545.38				
1976												
1977	1,132.97	42.75	1.26	0.00	0.00	0.00	48.15	1,518.42				
1978	2,186.68	57.14	2.91	0.00	0.00	0.00	45.03	1,420.05				
1979	870.52						0.00					
1980	748.47	92.37	34.82	2.97	0.11	0.01	69.79	2,207.06				
1981	2,509.34						0.00					
1982	595.66	50.84	12.47	4.31	2.92	2.16	29.28	923.47				
1983	1,445.91	65.44	35.82	6.27	0.04	0.00	62.74	1,978.59				
1984	1,238.81	49.16	2.56	0.49	0.32	0.25	38.81	1,227.14				
1985	1,161.48	71.88	40.61	3.53	0.00	0.00	57.91	1,826.16				
1986	300.94	54.44	4.73	0.38	0.14	0.00	40.44	1,275.21				
1987	480.08	26.29	2.07	0.36	0.11	0.07	18.77	591.89				

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号	$\Delta 5$	所屬名	測定省	利水現況名 5万分の1 地形図名	鶴来(鶴来)	所在地	水系名			手取川			政当河川名及び流域面積			手取川					
							年(西暦年)	最大量	量水	平水	低水	涌水	最小量	年平均	$\times 100\text{万m}^3$	最大量	量水	平水	低水	涌水	最小量
1988	422.30	43.10	26.61	3.93	0.48	0.00	30.18	954.44													
1989	943.66	52.62	27.55	4.64	0.65	0.04	39.64	1,250.21													
1990	972.41	52.24	23.83	4.66	0.60	0.28	33.20	1,047.04													
1991	1,154.87	63.77	30.25	4.48	0.56	0.20	55.03	1,735.51													
1992	1,194.37	24.36	4.91	2.06	0.67	0.30	17.79	562.59													
1993	1,486.42	53.24	34.32	8.38	1.36	0.02	48.42	1,527.13													
1994	538.20	25.09	4.47	1.94	0.06	0.00	17.56	553.68													
1995	1,039.82	58.85	13.98	2.15	0.51	0.07	47.84	1,508.83													
総	37,314.77	1,483.30	432.34	66.17	9.06	4.05	1,229.76	38,804.09													
年数	29	27	27	27	27	27	29	27													
平均	1,286.72	54.94	16.01	2.45	0.34	0.14	45.55	1,437.19													

II. 3 流 量 観 測 所 流 淀 表

(様式2-b号)

対照番号	□ 6	所 属	名	北陸電力㈱	水 系 名	手 取 川	該当河川名及び流域面積	手取川	733.07 k m ²
比流量 (m ³ /sec/100 km ²)									
年(西暦年)	最 大	最 小	年 平 均	×100万m ³	最 大	最 小	年 平 均	×100万m ³	年 平 均
1962	326.98	89.60	41.90	26.70	17.50	15.60	76.86	2,423.99	71.89
1963	746.25	101.08	44.70	24.22	14.18	11.57	86.49	2,727.52	101.80
1964	1,152.24	68.88	47.13	34.32	23.00	19.35	82.60	2,611.95	157.18
1965	564.48	96.19	57.60	33.17	18.31	7.28	80.04	2,524.13	77.00
1966	535.55	102.59	70.66	50.11	24.20	22.46	84.98	2,679.85	81.24
1967	709.87	77.39	46.97	26.90	14.82	13.47	70.44	2,221.39	96.84
1968	379.12	82.17	50.50	31.46	22.52	18.80	72.57	2,294.86	51.72
1969	458.75	89.12	56.91	39.96	23.25	21.57	74.67	2,354.91	62.58
1970	509.23	68.47	41.93	30.00	15.84	9.65	62.53	1,971.86	69.47
1971	564.61	85.02	52.18	32.60	23.09	21.20	76.29	2,405.77	77.02
1972	650.27	79.00	52.80	38.93	25.99	22.10	74.21	2,346.83	88.71
1973	572.65	66.45	43.98	31.57	15.88	13.23	60.31	1,901.84	78.12
1974	660.28	84.90	44.15	28.11	17.97	15.88	82.42	2,599.19	90.07
1975	577.36	75.12	42.72	30.82	20.66	14.67	70.15	2,212.10	78.76
1976	742.29	88.69	55.10	35.14	19.23	15.28	76.03	2,404.32	101.39
1977	646.44	65.03	36.84	18.44	11.39	62.64	1,975.34	88.18	8.87
1978	813.78	72.48	39.63	23.10	13.77	12.79	67.38	2,124.76	111.01
1979	454.15	71.10	42.73	31.50	18.51	15.27	61.23	1,930.88	61.95
1980	490.57	95.26	62.63	35.73	18.01	17.43	78.73	2,489.62	66.92
1981	1,239.13	120.37	48.88	32.40	17.36	15.50	91.64	2,889.88	176.40
1982	181.01	82.94	45.29	28.65	16.30	15.03	55.52	1,750.94	24.69
1983	717.16	91.67	65.39	40.95	21.51	17.50	91.60	2,888.66	97.83
1984	420.69	82.30	38.45	19.16	11.33	10.79	63.87	2,019.80	57.39
1985	614.58	96.80	67.42	37.63	19.23	18.11	83.64	2,637.76	83.84
1986	438.69	83.78	42.97	24.32	16.36	14.20	68.24	2,152.08	59.84
1987	254.86	63.06	43.08	30.68	17.39	15.47	52.14	1,644.40	34.77
1988	208.01	84.35	59.33	44.65	26.22	20.28	65.04	2,056.74	28.38
1989	655.09	86.65	61.86	46.44	22.30	18.98	72.24	2,278.08	89.36

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-5号)

対照番号	□ 6	所屬名	北陸電力㈱	水系名	手取川	該当河川名及び流域面積	手取川	733.07 km ²
観測所名	中島	和水現況図名 5万分の1	鶴来(鶴来)	地形図名	所在地	石川県石川郡輪中島		

年(西暦年)	流量 m ³ /sec (水位 cm)						比流量 (m ³ /sec/100 km ²)		
	最大	最小	平均	×100万	最大	最小	平均	最大	平均
1990	361.55	84.41	59.35	41.10	19.99	16.34	64.31	2,028.19	49.32
1991	386.51	90.58	64.19	39.72	21.11	17.33	81.96	2,584.61	52.72
1992	214.18	59.30	38.31	28.50	12.36	11.55	48.93	1,547.39	29.22
1993	800.37	91.50	77.54	48.20	18.26	17.10	82.37	2,597.68	109.18
1994	260.13	64.84	43.53	23.31	11.37	10.16	48.68	1,535.23	35.49
1995	553.81	94.71	58.51	40.06	18.95	13.57	80.54	2,559.82	75.55
総	19,175.64	2,835.30	1,742.66	1,129.05	629.76	530.90	2,451.29	77,392.27	2,615.83
年	34	34	34	34	34	34	34	34	34
平均	563.99	83.39	51.25	33.21	18.52	15.61	72.10	2,275.07	76.94

II. 3 流量観測所流況表

(機式2-b号)

対照番号 観測所名	□ 7		所屬名 利水環境図名 5万分の1 地形図名		建設省 綱来(鶴来)		水系名 手取川		該当河川名及び流域面積 石川県石川郡輪來町中島		手取川 km ²	
	中島	中島	中島	中島	中島	中島	中島	中島	中島	中島	中島	中島
年(西暦年)												
	量	六	量	水	平	水	低	水	過	水	量	年平均
1968	1,362.52		87.77	50.64	35.39	21.74	14.29	81.12	2,565.14			
1969	2,660.91		79.78	42.04	26.78	3.17	2.16	66.42	2,094.52			
1970	1,183.97		67.40	40.74	28.49	23.89	17.55	62.91	1,983.85			
1971	1,781.52		83.95	49.50	28.36	15.80	13.76	75.17	2,370.65			
1972	2,169.02		67.06	42.87	31.00	16.16	9.87	66.31	2,096.91			
1973	1,045.52		58.35	40.00	27.61	14.68	9.35	57.50	1,813.24			
1974	1,084.38		95.02	47.99	31.10	18.46	13.89	86.18	2,717.88			
1975	2,464.26		80.05	46.38	31.01	22.45	12.13	76.39	2,409.09			
1976	2,182.57		83.76	54.38	36.99	20.74	15.68	75.39	2,384.00			
1977	934.09		69.44	38.44	22.82	12.43	9.98	66.09	2,084.33			
1978	2,128.03		79.26	42.59	27.65	15.42	10.28	68.94	2,174.02			
1979	1,472.65		72.66	47.61	35.95	21.26	14.52	67.72	2,135.77			
1980	1,208.56		97.02	66.40	38.23	16.81	13.57	82.53	2,609.75			
1981	2,515.68		163.52	45.29	27.39	11.04	4.07	107.48	3,389.46			
1982	588.62		90.76	44.71	27.45	15.34	8.42	60.42	1,905.50			
1983	1,475.14		95.02	64.11	39.24	19.34	9.06	96.05	3,029.13			
1984	1,363.25		95.22	35.39	17.23	11.78	4.66	71.34	2,256.10			
1985	1,101.30		104.59	68.14	41.65	18.07	8.78	90.90	2,866.76			
1986	837.21		94.04	45.95	26.93	17.33	10.41	79.57	2,509.33			
1987	544.06		72.61	46.72	32.43	15.94	3.66	59.69	1,882.42			
1988	537.26		90.92	63.83	46.54	27.17	10.39	70.62	2,233.14			
1989	978.48		95.57	68.75	50.89	23.43	10.29	81.49	2,569.75			
1990	960.76		97.23	68.79	43.14	19.82	6.09	74.21	2,340.29			
1991	1,005.29		108.03	76.48	43.17	18.02	6.88	95.01	2,396.36			
1992	324.33		74.81	53.65	37.58	10.19	10.12	61.91	1,957.82			
1993	1,340.42		107.84	86.18	57.11	15.32	8.03	97.02	3,059.57			
1994	624.05		72.53	47.90	26.04	10.96	4.68	55.93	1,762.86			
1995	963.66		112.42	66.18	45.89	20.02	9.68	97.31	3,068.91			
計	36,767.53		2,496.63	1,493.65	964.06	476.78	272.25	2,131.62	67,236.55			
年数	28		28	28	28	28	28	28	28			
平均	1,313.13		89.17	53.34	34.43	17.03	9.72	76.13	2,402.38			

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号	□ 12	所屬名	北陸電力㈱	水系名	手取川	該当河川名及び流域面積	手取川	137.5 km ²	流出高							
									年	年平均						
観測所名	白峰	利水現況図名 5万分の1 地形図名	白峰(越前駒山)	所在地	石川県石川郡白峰村白峰子				×100万m ³	mm						
流量 / sec (水位 cm)																
年総量 比流量 (m ³ /sec / 100 km ²)																
年(西暦年)	最大量	水量	平水	低水	過水	量	最大量	水	年	年平均						
1978	120.25	14.71	5.55	3.13	2.13	1.32	12.00	378.40	87.45	10.70	4.04	2.28	1.55	1.32	8.73	2,752.00
1979	73.82	14.41	8.76	5.49	2.96	2.65	12.30	387.94	53.69	10.48	6.37	3.99	2.15	1.93	8.95	2,321.38
1980	120.56	18.55	9.29	5.44	2.86	2.48	14.74	466.08	87.68	13.49	6.76	3.96	2.08	1.80	10.72	3,389.67
1981	205.83	22.96	8.31	4.35	2.92	2.40	17.37	547.64	149.69	16.70	6.04	3.16	2.12	1.75	12.63	3,982.84
1982	73.93	13.36	7.03	4.75	2.13	2.03	10.96	345.70	53.77	9.72	5.11	3.45	1.55	1.48	7.97	2,514.18
1983	138.47	16.86	8.07	5.00	2.56	2.33	16.10	507.65	100.71	12.26	5.88	3.64	1.86	1.69	11.71	3,692.00
1984	111.76	17.22	4.53	2.55	1.82	1.74	12.82	405.43	81.28	12.52	3.29	1.85	1.32	1.27	9.32	2,948.58
1985	120.25	19.27	8.53	4.74	2.10	1.78	15.13	476.99	87.45	14.01	6.20	3.45	1.53	1.29	11.00	3,469.02
1986	63.19	15.27	6.08	3.41	2.02	1.86	12.29	387.43	45.96	11.11	4.42	2.48	1.47	1.35	8.94	2,817.67
1987	93.81	12.43	6.44	4.21	2.53	1.96	10.01	315.65	68.23	9.04	4.68	3.06	1.84	1.43	7.28	2,295.64
1988	73.04	14.39	7.54	4.94	2.39	2.14	11.91	376.53	56.76	10.90	5.48	3.59	1.74	1.56	8.66	2,738.40
1989	200.28	16.53	8.66	5.86	3.37	2.91	14.11	445.04	145.66	12.02	6.30	4.26	2.47	2.12	10.26	3,236.65
1990	83.13	14.82	7.92	4.99	2.15	1.35	11.97	377.34	60.46	10.78	5.76	3.63	1.56	1.42	8.71	2,744.29
1991	87.45	18.96	9.08	4.99	2.62	2.15	15.29	482.29	64.33	13.79	6.60	3.63	1.91	1.56	11.12	3,507.56
1992	47.73	11.40	6.41	4.19	2.41	2.19	7.03	285.42	34.71	8.29	4.66	3.05	1.75	1.59	6.57	2,075.78
1993	181.83	20.19	10.36	6.28	3.51	2.91	18.27	576.10	132.24	14.68	7.53	4.57	2.55	2.12	13.29	4,189.82
1994	113.59	9.13	5.11	3.26	1.67	1.47	9.76	307.76	82.61	6.64	3.72	2.37	1.21	1.07	7.10	2,238.25
1995	156.62	16.54	6.98	3.75	2.42	2.28	16.14	509.04	113.91	12.03	5.08	2.73	1.76	1.66	11.74	3,702.11
總	2,070.54	287.60	134.65	81.33	44.57	39.05	238.20	7,578.43	1,506.59	209.16	97.92	59.15	32.42	28.41	174.70	55,115.84
年 平 均	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号	□ 13		所屬名 和水県況図名 5万分の1 地形図名	北陸電力㈱	水系名 手取川	該当河川名及び流域面積 石川県石川郡河内村吹上	直海谷	直海谷	年総量		比流量 (m³/sec./100km²)		流出量			
	年(西暦年)	最大							最大	最小	年平均	平水				
1968	28.09	7.89	4.90	2.97	1.77	1.74	6.49	205.21	45.56	12.80	7.95	4.82	2.82	10.53	3,328.63	
1969	39.99	7.98	5.89	4.20	2.73	2.65	7.01	220.90	64.87	12.94	9.55	6.81	4.43	4.30	11.37	3,589.13
1970	33.14	7.80	5.04	2.99	2.36	2.28	6.62	208.68	53.76	12.65	8.18	4.85	3.83	3.70	10.74	3,384.91
1971	28.84	8.72	5.29	3.67	2.32	2.30	6.81	214.64	46.78	14.14	8.58	5.95	3.76	3.73	11.05	3,481.59
1972	41.22	7.34	4.80	3.05	2.41	2.36	6.05	191.35	66.86	11.91	7.79	4.95	3.91	3.83	9.81	3,103.81
1973	26.81	6.01	4.35	2.22	1.42	1.30	5.25	165.57	43.49	9.76	7.06	3.60	2.30	2.11	8.52	2,685.64
1974	38.16	7.30	4.52	2.59	1.63	1.56	6.81	214.64	61.90	11.84	7.33	4.20	2.64	2.53	11.05	3,481.59
1975	39.14	6.12	4.26	2.90	1.93	1.89	6.39	201.35	63.49	9.93	6.91	4.70	3.13	2.74	10.36	3,266.02
1976	41.10	8.01	5.25	3.35	2.65	2.32	6.76	213.76	66.67	12.99	8.52	5.43	4.30	3.78	10.97	3,467.32
1977	39.60	6.91	3.12	2.10	1.10	1.07	6.07	191.55	64.23	11.21	5.06	3.41	1.78	1.74	9.85	3,107.06
1978	59.79	6.91	4.08	2.42	1.24	1.15	5.74	181.00	96.98	11.21	6.62	3.93	2.01	1.87	9.31	2,935.93
1979	42.67	7.19	5.54	3.91	1.97	1.58	6.65	209.79	69.21	11.66	8.39	6.34	3.20	2.56	10.79	3,402.92
1980	67.26	8.02	5.55	4.02	2.84	2.44	7.37	233.09	109.10	13.01	9.00	6.52	4.61	3.96	11.95	3,780.86
1981	51.99	11.72	5.65	3.30	1.71	1.53	9.10	287.09	94.33	19.01	9.16	5.35	2.77	2.43	14.76	4,656.77
1982	23.74	7.81	4.50	2.83	1.69	1.26	5.88	185.42	38.51	12.67	7.30	4.59	2.74	2.04	9.54	3,007.62
1983	48.95	9.54	5.64	3.73	2.35	1.25	8.27	260.88	79.40	15.47	9.15	6.05	3.81	3.00	13.41	4,231.63
1984	42.86	6.23	3.18	2.18	1.65	1.50	6.22	196.80	69.52	10.11	5.16	3.54	2.66	2.43	10.09	3,192.21
1985	41.59	10.80	5.84	3.38	2.07	1.76	8.10	255.51	67.46	17.52	9.47	5.48	3.36	2.85	13.14	4,144.53
1986	36.00	7.65	4.10	2.78	1.70	1.58	6.72	211.90	56.39	12.41	6.65	4.51	2.76	2.56	10.90	3,437.15
1987	34.48	5.50	4.10	3.29	1.93	1.81	5.27	166.17	55.93	8.92	6.65	5.34	3.13	2.94	8.55	2,695.38
1988	22.84	8.45	5.51	3.95	2.90	2.54	6.75	213.43	37.05	13.71	8.94	6.41	4.70	4.12	10.95	3,461.96
1989	39.12	7.51	5.80	4.43	2.54	2.07	6.75	212.70	63.45	12.18	9.41	7.19	4.12	3.36	10.95	3,450.12
1990	46.48	7.51	5.45	3.82	1.80	1.35	6.33	199.52	75.39	12.18	8.84	6.20	2.92	2.19	10.27	3,236.33
1991	36.23	8.97	5.70	4.32	3.00	2.71	8.27	260.81	58.86	14.55	9.25	7.01	4.87	4.40	13.41	4,230.49
1992	42.00	7.24	4.60	2.96	1.47	1.23	5.89	186.16	68.13	11.74	7.46	4.80	2.38	2.00	9.55	3,019.63
1993	62.63	8.79	5.98	4.08	2.39	2.02	7.85	247.61	101.59	14.26	9.70	6.62	3.88	3.28	12.73	4,016.38
1994	24.74	5.52	3.60	2.18	1.15	1.00	4.60	144.99	40.13	8.95	5.84	3.54	1.87	1.62	7.46	2,551.82
1995	41.18	8.30	5.40	3.62	2.48	2.13	7.59	239.19	66.80	14.44	8.76	5.87	4.02	3.45	12.31	3,879.81
合計	1,120.70	218.34	137.64	91.24	57.19	50.76	187.61	5,919.71	1,817.84	354.16	233.28	148.01	92.76	82.34	304.32	36,021.24
年数	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
平均	40.03	7.80	4.92	3.26	2.04	1.81	6.70	211.42	64.92	12.65	7.97	5.29	3.31	2.94	10.87	3,429.33

II. 3 流量観測所流況表

(様式2～b号)

対照番号	△18		所屬名 利水現況図名 5万分の1 地形図名	建設省 鶴来〔白峰〕	水系名 手取川	該当河川名及流域面積 尾添川	所在地 石川県石川郡尾口村字瀬戸	年平均 流量 k m ³								
	対照番号	測定戸							年(西暦)	最大	豊水	平水	低水	高水	年平均	年平均 流量 (m ³ /sec/100km ²)
1963	369.36								1963	0.69						
1964	1,262.16	13.49	3.94	2.21	1.51	0.87	25.74	813.95								
1965	718.66	31.87	12.02	3.11	1.28	1.08	2.00	914.54								
1966	442.92	40.99	15.58	5.30	1.55	0.87	31.58	906.09								
1967	904.63								1967	0.69						
1968	315.32	17.11	4.20	2.32	1.08	1.08	14.13	446.73								
1969	640.72	25.54	8.15	2.77	1.30	1.08	19.61	618.36								
1970	442.92								1970	0.87						
1971	506.57								1971	1.08						
1972	699.31	31.56	9.24	3.88	3.11	1.55	22.84	722.21								
1973	328.43	17.58	6.19	3.88	0.87	0.69	16.97	535.04								
1974	278.15								1974	0.53						
1975	926.61	20.98	3.35	1.35	0.87	0.69	20.89	658.84								
1976	680.93								1976	1.30						
1977	558.70								1977	1.55						
1978	572.46								1978	0.53						
1979	442.92								1979	0.53						
1980	209.39	5.82	2.78	1.81	0.69	0.53	7.16	226.49								
1981	665.92	1.71	0.25	0.08	0.06	0.05	12.24	385.94								
1982	320.53								1982	0.05						
1983	680.93								1983	0.05						
1984	328.43								1984	0.05						
1985	336.42								1985	0.07						
1986	27.86								1986	0.07						
1987	229.07	0.15	0.11	0.09	0.07	0.07	2.46	75.78								
1988	278.15	0.18	0.13	0.11	0.08	0.07	3.54	111.83								
1989	452.20	0.15	0.11	0.08	0.07	0.07	3.71	117.08								
1990	526.50								1990							

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号 観測所名	所屬名 利水現況図名 5万分の1 地形図名		建設省 綱来(白峰)		水系名 所在地 石川県石川郡尾口村字瀬戸	該当河川名及び流域面積 尾添川		年平均 流出量 k m ³
	△ 18	戸瀬戸	手取川	比流量 (lit/sec/100km ²)		比流量 (lit/sec/100km ²)	年平均 流出量 k m ³	
年(西暦年)	最大量	水量/sec (水位 cm)	平水	低水	過水	最小量	年平均 ×100万lit	最高水位
1991	848.71					0.07		
1992	209.39					0.69		
1993	607.57	4.88	1.30	0.92	0.69	0.68	10.52	331.70
1994	523.15					0.69		
1995	439.85					0.69		
総 年 数	計6,777.84	212.01	67.35	28.11	13.23	19.66	193.33	6,954.58
平均	508.22	15.14	4.81	2.01	0.95	0.60	13.81	496.76

II. 3 流 量 觀 測 所 流 況 情 況 表

(様式 2-b 号)

対照番号	□ 19	所 属 名	北 陸 電 力	水 系 名	手 取 川	該当河川名及び流域面積	目附谷川	37.93 k m ²	流 出 高	
									年総量	比流量 (m ³ /sec/100k m ²)
年(西暦年)	最 大	豊 水	平 水	低 水	渴 水	最 小	×100万m ³	年平均	最 大	豊 水
1984	27.54	5.17	1.70	1.14	0.90	0.57	4.17	131.82	72.61	4.48
1985	26.73	6.40	2.97	1.71	0.65	0.38	4.70	148.07	70.47	16.87
1986	22.02	5.76	2.22	1.58	1.13	0.59	4.51	142.17	58.05	15.19
1987	31.35	4.36	2.45	1.64	1.21	0.59	3.55	112.07	82.65	11.49
1988	18.83	4.78	2.77	1.98	1.14	1.06	4.05	128.03	49.64	12.60
1989	29.49	5.85	3.75	2.53	1.58	1.28	4.76	150.15	77.75	15.42
1990	26.26	5.20	3.32	2.15	1.13	0.98	4.15	130.72	69.23	13.71
1991	36.42	7.14	3.81	2.28	1.74	1.54	5.49	173.19	96.02	18.82
1992	13.58	4.14	2.44	1.65	0.99	0.79	3.44	108.85	35.80	10.91
1993	43.78	5.94	3.56	2.46	1.61	0.92	5.34	168.35	115.42	15.66
1994	19.93	3.03	1.70	1.26	0.81	0.57	3.09	97.29	52.54	7.99
1995	49.26	5.49	2.60	1.58	1.17	1.03	4.86	153.33	129.87	14.47
合計	345.19	63.26	33.49	21.96	14.06	11.40	52.11	1,644.04	910.05	166.76
年数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
平均	28.77	5.27	2.79	1.83	1.17	0.95	4.34	137.00	75.84	13.90

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号 観測所名	△ 20		所 属 名		建設年		水系名 手取川		該当河川名及び流域面積		岩谷俣谷川		k m ²
	岩屋集	利木原況園名 5万分の1 地形図名	綱来(小松)	所在地	石川県白峰村市ノ瀬	年(西暦年)	流量	量 / sec (水位 cm)	年総量	比流量 (m/sec/100 k m ²)	年平均	年平均	
1983	59.09	3.58	2.18	1.46	1.15	0.26	3.40	107.24					
1984	34.82	3.54	1.37	1.15	0.18	0.03	2.51	79.26					
1985	141.98					0.26							
1986	29.81	3.13	1.04	0.88	0.38	0.26	2.31	72.85					
1987	22.50	2.34	1.52	1.15	0.88	0.26	2.09	66.01					
1988	52.14	3.24	1.80	1.00	0.65	0.46	2.58	81.76					
1989	234.38	4.79	3.19	1.73	0.75	0.11	4.65	146.62					
1990	55.56	5.24	3.36	2.20	0.76	0.11	4.56	143.77					
1991	36.68	4.62	2.87	1.80	0.88	0.26	3.72	117.25					
1992	59.09	3.93	2.89	1.82	1.15	0.65	3.26	103.27					
1993	34.82					0.38							
1994	61.50					0.46							
1995	42.54	3.67	2.06	0.83	0.26	0.11	2.92	92.08					
年計	864.91	38.08	22.28	14.02	7.04	4.11	32.00	1,010.11					
年数	13	10	10	10	10	13	10	10					
平均	66.53	3.81	2.23	1.40	0.70	0.32	3.20	101.01					

II. 3 流量観測所流況表

(機式2-b号)

対照番号	□ 1	所屬名	延長省	水系名			梯川	該当河川名及び流域面積	梯川	k ³ m
				利水現況図名 5万分の1	地形図名	地名				

観測所名	牧	年(西暦年)	流量 / sec (水位 cm)			年総量			比流量 (m / sec / 100 k m ²)			流出高 mm			
			最大	豊水	平水	低水	過水	最小	年平均	×100万m ³	最大	豊水	平水	低水	年平均
1986	319.77	43.89	32.07	22.16	12.10	1.63	35.13	1,107.90							
1987	255.74	32.38	24.86	16.76	9.30	0.52	26.43	833.43							
1988	309.73	30.40	23.35	17.22	8.23	0.78	26.72	844.99							
1989	334.62	40.64	24.21	11.23	2.44	0.00	30.63	966.06							
1990	328.34	40.96	26.44	13.99	2.01	0.00	30.60	965.11							
1991	371.42	35.76	19.99	8.05	1.36	0.00	25.31	798.07							
1992	136.86					0.00									
1993	418.65	58.53	39.36	23.32	9.86	0.80	45.21	1,425.64							
1994	152.68	58.63	44.66	33.39	18.06	1.88	47.54	1,499.37							
1995	341.86	55.25	44.66	34.40	18.71	1.14	46.54	1,467.76							
総	2,969.67	396.04	279.60	180.52	82.07	5.95	314.11	9,908.33							
年	計	10	9	9	9	9	10	9	9	9	9	9	9	9	
平均	296.97	44.00	31.07	20.06	9.12	0.60	34.90	1,100.93							

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号 観測所名	口 3		所 屬 名		建設省		水系名		梅川		該当河川名及び流域面積		梯川			
	堰田	地形図名	利水現況図名 5万分の1	鶴来(鶴来)	所在地	石川県能美郡辰口町和氣										
年(西暦年)																
	最大	量水	平水	低水	高水	過水	最小	年平均	×100万畝	最大	量水	平水	低水	過水	年平均	流出量
1972	257.48	24.31	16.24	8.34	1.95	0.51	19.88	628.76								
1973	106.46	21.03	12.83	4.55	0.29	0.09	15.19	479.17								
1974	199.48	26.92	16.03	8.66	3.34	1.46	20.06	632.69								
1975	248.16	23.22	16.84	7.87	1.07	0.04	17.59	554.73								
1976	327.13	25.62	18.86	9.66	2.72	0.48	20.23	639.84								
1977	124.59	22.55	11.51	4.36	0.20	0.06	15.98	503.90								
1978	167.43	21.93	11.62	3.90	0.06	0.02	14.62	460.93								
1979	335.48	25.57	16.56	9.10	0.95	0.16	19.55	616.50								
1980	130.21	27.51	20.11	13.59	3.04	1.64	22.31	705.62								
1981	360.45	26.93	18.45	12.41	3.38	0.93	23.35	736.48								
1982	111.19	22.79	14.96	8.41	0.50	0.30	17.23	543.44								
1983	369.69	27.25	19.34	9.47	1.40	0.40	22.10	697.07								
1984	442.85	17.08	9.98	4.83	0.86	0.28	14.29	451.79								
1985	221.91	28.35	19.47	10.97	1.16	0.70	22.05	695.46								
1986	165.10	21.78	14.50	6.81	2.50	1.63	17.71	558.61								
1987	180.75	20.67	13.01	6.29	2.55	1.06	14.88	469.27								
1988	182.36	25.00	17.32	10.93	2.98	1.86	19.33	630.28								
1989	271.36	24.77	19.64	9.55	2.17	0.35	20.10	633.99								
1990	274.76	22.99	15.54	6.05	1.90	0.50	16.93	532.95								
1991	279.52	23.86	17.71	11.11	3.38	2.56	19.79	624.01								
1992	107.86	21.14	11.64	3.97	1.04	0.24	13.98	442.13								
1993	255.71	27.66	17.86	9.62	1.89	1.10	21.98	693.37								
1994	106.84	16.97	7.99	2.19	0.58	0.27	10.97	346.90								
1995	240.98	24.69	16.50	7.22	2.02	1.54	18.61	586.79								
年計	5,467.75	570.59	374.71	188.96	41.93	18.18	439.32	13,864.69								
年数	24	24	24	24	24	24	24	24								
平均	227.82	23.77	15.61	7.87	1.75	0.76	18.31	577.70								

II. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号	□7	所屬名	連絡省	水系名	梯川	該当河川名及び流域面積	八丁川	km ²	流出高					
									年総量	比流量(m/sec/00km ²)	年平均	年平均	年平均	
観測所名	長野田	利水渠況図名 5万分の1 地形図名	舗來(小松)	所在地	石川県小松市長田町				年総量	比流量(m/sec/00km ²)	年平均	年平均	年平均	
年(西暦年)	最大	最大	平水	平水	低水	通水	最高	最小	年平均	×100万m ³	年平均	年平均	年平均	
1975	12.82	3.66	3.26	2.83	2.51	2.16	3.36	106.03						
1976	15.78	3.52	2.99	2.74	2.31	2.04	3.23	102.22						
1977	18.54					0.90								
1978	36.81					0.81								
1979	45.32	4.32	3.50	2.61	1.86	0.81	3.88	122.55						
1980	32.16	5.96	4.20	2.85	1.71	0.17	4.68	147.91						
1981	65.27	6.96	4.97	2.79	1.47	0.75	5.40	170.37						
1982	29.22						1.59							
1983	79.68						1.46							
1984	87.76						0.71							
1985	66.22						1.49							
1986	14.85	5.55	3.76	2.94	1.75	1.05	4.26	134.32						
1987	49.96	5.35	3.97	2.92	1.67	0.53	3.10	140.78						
1988	49.70	4.24	2.95	1.82	1.07	0.72	3.46	109.56						
1989	38.93					0.93								
1990	39.88	4.50	3.37	2.55	1.72	1.14	3.78	119.21						
1991	63.70	4.65	3.44	2.61	1.53	1.00	3.90	122.85						
1992	15.90	3.18	2.52	1.48	1.02	0.55	2.56	81.05						
1993	57.84	4.34	3.06	2.14	1.45	1.12	3.76	118.63						
1994	15.84					0.16								
1995	63.61					0.42								
年計	899.79	56.23	41.99	30.28	20.07	20.57	45.37	1,475.48						
年数	21	12	12	12	21	12	12	12						
平均	42.85	4.69	3.50	2.52	1.67	0.98	3.73	122.96						

III. 3 流量観測所流況表

(様式2-b号)

対照番号	□ 8	所 属 名	建設省	水系名	梯川	該当河川名及び流域面積	鍋谷川	km ²	比流量 (m ³ /sec/100 km ²)					
									年総量	×100万t	最大	最小	年平均	
観測所名	一本松	鶴来(小松)		所在地	石川県小松市千代町									
年(西暦年)	流量	量	水位	cm										
	最大	豊水	平水	低水	高水	暴水	暴水	年平均						
1975	25.78	2.38	1.70	1.36	0.91	0.61	2.21	69.69						
1976	27.03	2.93	2.14	1.58	1.01	0.77	2.67	84.41						
1977	15.51	2.43	1.51	0.90	0.49	0.44	2.08	65.66						
1978	27.37	2.00	1.13	0.61	0.30	0.23	1.67	52.69						
1979	74.62	2.74	1.92	1.55	0.98	0.49	3.05	96.17						
1980	40.84	3.73	2.60	1.71	0.93	0.36	3.65	115.39						
1981	131.46	3.41	2.32	1.56	0.74	0.34	4.05	127.81						
1982	25.75	3.19	2.52	1.94	1.36	0.74	3.05	96.08						
1983	56.44							1.58						
1984	70.77							0.23						
1985	28.17							0.30						
1986	15.38	2.83	1.98	1.36	0.82	0.30	2.44	77.01						
1987	31.76	2.56	1.92	1.32	0.62	0.39	2.22	70.12						
1988	85.40	3.08	2.19	1.70	1.09	0.87	3.14	99.30						
1989	73.03	2.48	1.97	1.62	1.32	0.64	2.74	86.34						
1990	82.96	2.29	1.83	1.58	1.14	0.63	2.49	78.57						
1991	144.92	3.28	2.18	1.71	1.38	0.75	3.47	109.36						
1992	43.46							0.15						
1993	214.74							0.68						
1994	42.57							0.40						
1995	115.36							0.55						
総 年 数	1,373.92	39.33	27.91	20.50	13.09	12.00	38.93	1,228.60						
平均	65.42	2.81	1.99	1.46	0.94	0.57	2.78	87.76						

II. 3 流 量 観 測 所 流 況 情 況 表

(様式2-b号)

対照番号	□ 12	所 属 名	建設省	水系名	様川	該当河川名及び流域面積	西俣川	km^2	流出高												
									利水済況図名 5万分の1	地形図名	所在地	石川県小松市天神町	比流量 ($\text{m}^3/\text{sec}/100 \text{km}^2$)					年平均			
観測所名	岩 上	鶴来(鶴来)							年總量		年平均		最大		最小		年平均		年平均		
									流量 (m^3/sec)	水位 (cm)	平水	低水	過水	最高	年平均	$\times 100 \text{万} \text{m}^3$	最大	最小	年平均	年平均	
年(西暦年)	最大	豊水	平水	低水	過水	最高	年平均														
1982	14.23	1.33	0.46	0.19	0.06	0.00	1.08		33.96												
1983	38.67	2.04	1.05	0.50	0.20	0.07	1.65		51.97												
1984	42.19	0.93	0.48	0.24	0.14	0.04	0.89		28.29												
1985	24.46	1.71	0.88	0.48	0.17	0.07	1.48		46.65												
1986	12.20	1.00	0.48	0.28	0.02	0.00	0.91		28.78												
1987	16.59	1.08	0.52	0.29	0.14	0.05	0.86		27.03												
1988	18.98	1.48	0.93	0.56	0.32	0.18	1.29		40.70												
1989	28.03	1.28	0.74	0.40	0.20	0.10	1.13		35.70												
1990	37.84	1.28	0.65	0.34	0.09	0.01	1.16		36.60												
1991	18.94	1.63	0.92	0.55	0.27	0.19	1.30		41.14												
1992	7.43	1.27	0.55	0.28	0.11	0.03	0.87		27.58												
1993	19.88	1.40	0.76	0.38	0.19	0.07	1.20		37.92												
1994	7.77	0.77	0.36	0.14	0.04	0.00	0.57		18.07												
1995	20.82						0.02														
計	308.03	17.26	8.78	4.63	1.95	0.83	14.39		454.39												
年数	14	13	13	13	13	13	14		13												
平均	22.00	1.33	0.68	0.36	0.15	0.06	1.11		34.95												

III 地下水位資料

III. 1 地下水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表	91
III. 2 地下水位観測井戸一覧表	92
III. 3 地下水位観測記録年表	94

III , 1 地下水位観測井戸（所属別、観測機器別、市町村別）総括表

観測機器及 び市町村別		所属別	建設省	石川県	その他	計
自記	松任市	1	—	—	—	1
	川北町	6	—	—	—	6
	根上町	—	1	—	—	1
	寺井町	2	—	—	—	2
	辰口町	2	1	—	—	3
	普通	—	—	—	—	—
計		11	2	—	—	13

III. 2 地下水位観測井戸一覧表

(様式3-a号)

井戸番号	井戸名	井戸所在地	井戸所有者	水系名	観測項目	井戸掘さく 戸口径 mm	井戸深度及び観測機器観測の対象 入り口～ナ深度 m	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤 類似水層名	資料保管場所	備考
1 〔鶴来 〔小松〕〕	右岸 No1石川県川北町 赤井(浅)	石川県	手取川	建設省	100 2.0～8.0 自記	100 300 150 78.0～93.0 自記	549.2.20 549.2.20 549.2.20 7.99 石川県 環境安全部	金沢工事事務所			
2 〔鶴来 〔小松〕〕	左岸 No2石川県川北町 (深)	石川県	手取川	建設省	70 150 15 自記	100 24.0～42.0 150 78.0～93.0 自記	549.2.20 549.2.20 7.99 石川県 環境安全部	金沢工事事務所			
3 〔鶴来〕	東庄田 石川県川北町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	4.0～15.0 8 2.0～8.0 4.0～15.0 8 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
4 〔鶴来〕	左岸 No3石川県辰口町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	2.0～8.0 8 2.0～8.0 4.0～15.0 8 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
5 〔鶴来〕	橋 東北石川県川北町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	4.0～15.0 8 2.0～8.0 8 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
6 〔鶴来〕	右岸 No4石川県川北町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	2.0～8.0 8 2.0～8.0 8 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
7 〔鶴来〕	左岸 No5石川県辰口町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	2.0～8.0 8 2.0～8.0 8 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
8 〔鶴来〕	深草 石川県川北町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	5.0～25.0 25 5.0～25.0 20 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
9 〔鶴来〕	上先出 石川県川北町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	12.5～20.0 20 15.0～30.0 20 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
10 〔鶴来〕	新保 石川県松任市	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	8.0～23.0 30 5.0～20.0 20 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
11 〔鶴来〕	右岸 No4石川県川北町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	8.0～23.0 30 5.0～20.0 20 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		
12 〔鶴来〕	岩内 石川県辰口町	石川県	手取川	建設省	100 15 自記	100 100 100 15 自記	8.0～23.0 30 5.0～20.0 20 自記	金沢工事事務所	金沢工事事務所		

III. 2 地下水位観測井戸一覧表

(様式 3-a 号)

対照和水現況図名 5万分の1 番号	地形図名	観測井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測項目	井戸掘さく 年月日	井戸深度及び観測機器観測の対象 に入たてる常水層名	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高 m	資料保管場所	備考
1 〔鶴来〕	鶴来	北市	石川県	辰口町北市	北市	石川県	梯川	300 60 38.0~49.0	10.5~21.5 自記	S48. 6.18	23.84	石川県 環境全部	

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	年 月	昭和		平成		平成		平成		平成		平成	
		6年	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	6年	7年	
右岸 No.	1	2.34	3.81	3.40	3.41	3.11							
	2	2.82	3.82	3.50	3.42	3.07							
	3	3.73	3.85	3.59	3.57	3.53							
	4	3.80	3.77	3.76	3.99	4.11							
	5	3.83	3.78	3.70	3.61	3.76							
	6	3.82	3.68	3.62	3.60	3.57							
	7	3.79	3.77	3.56	3.84	3.43							
	8	3.58	3.64	3.37	3.55	3.56							
	9	3.77	4.01	3.58	(3.47)	3.41							
	10	3.72	3.76	3.67	欠測	3.34							
	11	3.78	3.72	3.52	欠測	3.59							
	12	3.80	3.71	3.47	(3.17)	3.86							
年平均		3.57	3.78	3.56	(3.62)	3.53							
	1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	10												
	11												
	12												
	年平均												

注) 1. 数値は標高(T.P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	年昭和											
		4 9 年	5 0 年	昭和 5 1 年	昭和 5 2 年	昭和 5 3 年	昭和 5 4 年	昭和 5 5 年	昭和 5 6 年	昭和 5 7 年	昭和 5 8 年	昭和 5 9 年	昭和 6 0 年
赤 井 (浅)	1	6.61	6.46	6.16	6.23	6.21	6.34	6.21	6.57	6.60	6.29	6.24	5.87
	2	5.98	6.56	6.41	5.91	6.11	6.20	6.11	6.32	6.25	6.48	5.17	5.78
	3	6.35	6.53	6.34	6.29	6.37	6.16	6.24	6.29	6.30	6.45	5.42	6.12
	4	6.41	6.49	6.22	6.33	6.19	5.96	6.07	6.43	6.18	6.35	6.28	6.31
	5	6.16	6.34	5.85	5.93	6.08	5.71	6.04	6.20	5.90	6.08	6.30	6.09
	6	5.83	6.21	6.12	5.72	5.88	5.10	5.82	6.05	5.69	5.71	5.99	5.67
	7	6.11	5.83	5.44	5.34	5.16	5.45	6.27	5.64	5.65	6.06	5.70	5.87
	8	5.57	5.77	5.90	5.57	5.17	5.29	6.06	5.68	5.81	5.60	5.39	4.98
	9	6.01	5.98	6.11	5.65	5.95	5.97	6.16	6.00	6.17	5.91	5.80	5.64
	10	6.37	6.27	6.16	5.92	5.94	6.16	6.10	6.28	6.14	6.39	6.00	6.16
年平均	11	6.57	6.44	6.33	6.16	6.05	6.02	6.25	6.46	6.43	6.36	6.16	6.08
	12	6.60	6.31	6.34	6.32	6.09	5.95	6.47	6.41	6.68	6.40	6.26	6.15
赤 井 (深)	年平均	6.18	6.28	6.14	5.94	5.94	5.85	6.16	6.16	6.15	6.20	5.94	6.01
	1	2.29	1.92	1.53	1.23	1.22	1.43	1.03	2.09	2.03	2.13	0.80	0.50
	2	1.53	2.03	1.85	1.19	0.81	1.08	0.93	0.79	1.61	1.63	1.23	0.96
	3	1.60	1.95	1.55	1.15	0.76	1.05	1.14	1.03	1.71	1.59	1.39	1.35
	4	1.64	2.06	1.60	1.67	0.94	1.12	1.36	1.43	1.87	1.95	1.83	1.70
	5	1.82	2.27	1.87	1.85	1.11	1.16	1.59	1.54	1.81	2.20	2.04	1.86
	6	1.37	1.73	1.57	1.34	0.83	0.79	1.41	1.24	1.44	1.70	1.63	1.46
	7	1.27	1.11	1.21	1.05	0.65	0.57	1.26	1.23	1.24	1.72	1.57	1.52
	8	1.15	0.81	0.85	0.68	0.15	0.35	1.21	0.73	1.23	1.69	1.18	1.15
	9	1.12	1.07	1.00	0.68	0.44	0.66	1.32	1.12	1.37	1.49	1.13	0.88
年平均	10	1.17	1.17	1.21	0.88	0.39	1.23	1.61	1.44	1.79	1.87	1.42	1.43
	11	1.41	1.51	1.57	0.99	1.03	1.39	1.86	1.76	2.04	2.11	1.69	1.79
	12	2.07	1.61	1.93	1.02	1.04	1.34	1.96	1.96	2.10	2.26	1.64	1.47
	年平均	1.47	1.63	1.51	1.17	0.82	1.00	1.42	1.28	1.69	1.85	1.58	1.36

注) 1. 敷値は標高(T.P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	年	昭和		平成		平成		平成		平成		平成	
			6年	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年
2	1	6.15	6.16	5.99	6.01	5.90	6.18	6.02	6.10					
	2	5.92	5.99	5.78	5.81	5.68	6.13	5.87	5.78					
	3	5.99	6.08	5.82	5.93	5.76	6.13	5.79	5.86					
	4	6.00	5.79	5.81	6.01	5.67	5.66	5.78	5.82					
	5	5.86	5.64	5.50	5.56	5.02	5.70	5.60	5.77					
	6	5.69	5.40	5.34	5.51	4.85	5.51	5.25	5.60					
	7	5.80	5.20	5.19	5.81	4.90	5.76	4.84	5.93					
	8	5.22	5.11	4.83	5.41	5.17	5.80	4.91	5.12					
	9	5.56	5.86	5.51	5.50	5.22	6.00	5.26	5.83					
(浅)	10	5.86	5.97	6.04	5.98	5.29	5.81	5.57	5.74					
	11	5.94	5.94	5.99	5.79	5.62	5.70	5.54	5.95					
	12	5.94	6.00	5.99	5.78	5.94	5.94	5.55	6.03					
	年平均	5.83	5.76	5.65	5.76	5.32	5.86	5.50	5.79					
	1	1.91	2.13	2.16	2.15	2.28	2.24	2.45	1.54					
	2	1.25	2.02	1.70	1.75	2.03	2.03	1.45	0.97					
	3	1.45	2.13	1.99	1.75	2.11	2.23	2.07	1.61					
	4	1.85	2.22	2.16	2.26	2.35	2.51	2.46	1.93					
	5	2.04	2.05	2.10	2.30	2.20	2.44	2.45	1.93					
	6	1.86	1.63	1.74	1.97	1.79	2.06	1.95	1.66					
	7	1.74	1.58	1.70	2.16	1.64	2.07	1.76	1.85					
	8	1.64	1.39	1.47	2.15	1.46	1.98	1.51	1.67					
	9	1.52	1.50	1.55	1.86	1.39	2.18	1.66	1.76					
	10	1.89	1.88	1.98	2.22	1.69	2.47	2.15	2.14					
	11	2.09	2.17	2.28		1.87	2.47	2.25	2.26					
	12	1.98	2.29	2.45	2.25	1.91	2.58	2.20	2.29					
	年平均	1.77	1.92	1.94	2.07	1.89	2.27	2.03	1.80					

注) 1. 数値は標高(T.P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

観測井名	月	昭和		平成		平成		平成		平成		平成		
		6年	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	
3 東任田	1	7.82	7.71	7.63	7.70	7.67								
	2	7.84	7.78	7.56	7.66	7.65								
	3	7.76	7.65	7.38	7.61	7.55								
4 年平均	4	7.72	7.59	7.50	7.53	7.55								
	5	7.88	7.72	7.54	7.63	7.60								
	6	7.88	7.66	7.54	7.67	7.55								
7	7	7.83	7.71	7.41	7.58	7.48								
	8	7.73	7.47	7.27	7.45	7.43								
	9	7.65	7.73	7.39	7.34	7.13								
10	10	7.58	7.52	7.49	7.60	7.37								
	11	7.76	7.58	7.58	7.58	7.54								
	12	7.82	7.61	7.67	7.50	7.60								
年平均		7.77	7.64	7.50	7.57	7.51								
1	1	8.60	8.84	9.07	9.05	8.96								
	2	8.70	8.94	9.18	9.09	8.86								
	3	8.82	8.98	9.19	9.24	9.13								
4	4	8.94	8.84	9.24	9.33	8.72								
	5	9.09	8.81	9.22	9.14	8.07								
	6	8.98	8.74	9.14	9.14	7.97								
左岸	7	8.87	8.97	9.00	9.32	8.17								
	8	8.61	8.62	8.65	8.78	8.47								
	9	8.79	9.17	8.81	8.61	8.24								
2	10	8.80	8.80	9.00	8.76	7.94								
	11	8.87	8.74	9.07	8.61	8.41								
	12	8.84	8.91	9.17	8.70	8.46								
年平均		8.83	8.86	9.06	8.98	8.45								

注) 1. 数値は標高 (T, P) で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	年		昭和		平成		平成		平成		平成		平成	
		6	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
橋	1	(8.50)	8.59	8.49	8.60	7.97									
	2	8.60	8.68	8.41	8.54	8.07									
	3	8.67	8.69	8.41	8.56	8.06									
	4	8.76	8.68	8.64	8.74	8.52									
	5	8.91	8.78	8.73	8.81	8.54									
	6	8.85	8.73	8.66	8.79	8.30									
	7	8.69	8.72	8.62	8.84	8.16									
	8	8.61	8.69	8.56	8.69	8.02									
	9	8.67	8.87	8.58	8.50	7.62									
	10	8.62	8.74	8.66	8.42	6.94									
	11	8.54	8.68	8.59	8.24	7.23									
	12	8.66	8.66	8.60	8.10	8.35									
年平均		8.67	8.71	8.58	8.57	7.98									
右岸	1	8.07	8.29	7.65	7.64	7.55									
	2	8.18	8.30	7.49	7.58	7.35									
	3	8.27	8.41	7.55	7.79	7.48									
	4	8.30	8.22	7.91	8.36	8.46									
	5	8.40	8.18	7.92	7.98	8.10									
	6	8.27	8.04	7.94	8.03	7.84									
	7	8.19	8.24	7.89	8.37	7.73									
	8	7.98	7.90	7.90	8.10	7.80									
	9	8.18	8.53	7.95	7.98	7.57									
	10	8.12	8.09	7.99	8.17	7.33									
	11	8.19	8.02	8.03	7.94	7.69									
	12	8.22	7.98	7.72	7.85	8.30									
年平均		8.20	8.18	7.83	7.98	7.77									

注) 1. 数値は標高(T.P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

観測番号 観測井名	月	昭和			平成			平成			平成			平成			
		6	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	年平均	
左岸	1	16.57	16.82	17.84	17.34	15.61											
	2	17.00	18.08	17.95	17.61	15.55											
	3	17.46	18.14	17.95	17.84	16.06											
	4	17.94	18.23	18.14	18.64		欠測										
	5	18.12	18.10	18.13	18.76		欠測										
	6	18.08	18.04	18.01	18.95	16.47											
	7	17.78	18.12	18.09	18.52	16.82											
	8	17.33	17.73	17.41	18.41	16.17											
	9	17.46	17.98	17.59	17.44	14.43											
	10	17.08	17.73	18.07	16.95	13.12											
	11	16.51	17.95	17.74	15.88		欠測										
	12	16.74	18.09	17.97	15.43		欠測										
深草	年平均	17.34	17.89	17.91	17.65	(15.53)											
	1	27.41	27.34	37.40	28.29	26.86											
	2	29.17	28.81	27.74	27.62	27.37											
	3	28.65	28.71	27.65	27.75	27.06											
	4	29.44	28.84	27.74	29.27	27.56											
	5	30.11	28.51	27.90	29.47	27.30											
	6	29.92	27.64	26.99	28.70	26.23											
	7	28.97	28.02	27.47	29.54	25.93											
	8	28.60	27.62	26.63	28.22	25.36											
	9	28.20	29.14	26.44	(26.91)	23.37											
	10	26.86	28.64	28.53	(27.48)	21.45											
	11	26.07	28.07	28.14	26.27	25.20											
	12	27.96	28.14	28.18	26.30	27.41											
	年平均	28.45	28.29	27.57	(23.45)	25.93											

注) 1. 敷値は標高(T.P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	年間和		平成		平成		平成		平成		平成		
		6年	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	5年	6年	7年	
9 上 先 出	1	33.61	33.88	33.66	33.78	33.18								
	2	35.10	35.14	34.29	33.73	33.74								
	3	34.95	35.19	34.33	33.98	33.83								
	4	35.29	34.76	34.03	35.61	34.11								
10 11 12 年平均	5	35.71	34.22	33.66	35.33	33.46								
	6	35.70	33.37	32.89	34.77	32.59								
	7	35.18	33.83	33.58	35.44	32.26								
	8	34.26	32.85	32.52	34.44	欠測								
1 2 3 4 5 6 7 8 9 新 年平均	9	33.92	34.89	32.86	33.40	欠測								
	10	32.85	34.74	34.86	33.49	27.87								
	11	32.17	34.57	34.32	32.58	31.60								
	12	33.79	34.43	34.13	32.94	33.59								
1 2 3 4 5 6 7 8 9 新 年平均	年平均	34.38	34.32	36.76	34.12	(32.62)								
	1	23.15	22.90	23.13	24.82	22.91								
	2	25.15	24.32	23.40	23.98	23.54								
	3	24.24	24.10	23.00	23.65	22.66								
奇 新 保	4	25.17	24.31	23.22	24.90	23.41								
	5	26.24	24.66	23.14	25.53	23.71								
	6	25.96	23.81	23.09	24.60	22.39								
	7	25.05	24.10	23.35	25.37	22.03								
奇 新 保	8	24.76	23.87	22.87	23.99	21.55								
	9	24.28	25.09	22.28	22.50	19.20								
	10	22.70	24.30	23.99	22.76	16.86								
	11	22.12	23.44	23.85	22.13	20.93								
年平均	12	24.21	23.75	23.88	22.27	23.48								
	年平均	24.42	24.05	23.35	23.88	21.89								

注) 1. 数値は標高(T, P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式3-b号)

対象番号 観測井名	月	昭和		平成		平成		平成		平成	
		6年	3年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
右岸 No.	1	37.95	38.13	37.88	37.75	37.97					
	2	39.79	39.56	38.61	37.59	38.68					
	3	39.58	39.68	38.76	38.30	39.03					
	4	39.72	38.94	38.09	40.01	39.03					
	5	40.02	38.15	37.54	39.57	38.15					
	6	39.38	37.09	36.57	39.11	37.21					
	7	39.40	37.78	37.53	40.00	36.67					
	8	38.07	36.41	36.30	38.61	35.56					
	9	37.49	38.42	36.85	37.65	欠測					
	10	36.63	38.48	38.96	35.06	31.92					
	11	36.11	38.78	38.16	37.17	36.05					
	12	37.56	38.53	38.18	37.91	38.02					
年平均		38.52	38.33	37.79	38.48	(37.09)					
岩内	1	40.76	40.38	40.47	40.60	40.56					
	2	42.31	42.26	41.23	40.30	41.73					
	3	42.06	42.41	41.38	40.94	42.21					
	4	42.34	41.70	40.84	42.78	42.20					
	5	42.77	41.18	40.60	42.46	41.15					
	6	42.62	40.04	39.45	41.64	40.06					
内	7	41.93	40.60	40.24	42.69	39.62					
	8	41.10	39.47	38.97	41.03	38.84					
	9	41.17	42.38	39.46	39.88	36.68					
	10	39.96	41.98	41.99	40.54	35.92					
	11	39.53	41.18	41.32	39.62	39.34					
	12	40.87	41.02	40.87	40.43	41.03					
年平均		41.45	41.22	40.57	41.08	39.95					

注) 1. 数値は標高(T.P)で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

III. 3 地下水位観測記録年表

(様式 3-b 号)

対象番号 観測井名	年 月	昭和 48年		昭和 49年		昭和 50年		昭和 51年		昭和 52年		昭和 53年		昭和 54年		昭和 55年		昭和 56年		昭和 57年		昭和 58年		昭和 59年		昭和 60年		昭和 61年				
		北 市	7	8	9	10	11	12	年平均	北 市	7	8	9	10	11	12	年平均	北 市	7	8	9	10	11	12	年平均	北 市	7	8	9	10	11	12
1	1	19.46	20.73	18.76	20.43	21.30	20.01	20.90	20.10	20.55	20.77	20.44	20.40	20.42																		
1	2	18.10	21.05	18.62	19.38	21.04	21.09	20.50	21.00	20.45	20.82	19.51	20.53	20.02																		
1	3	20.39	21.03	21.13	21.14	21.22	21.12	20.78	21.33	20.62	21.27	20.31	20.93	20.68																		
1	4	21.89	21.79	21.84	21.76	21.74	21.70	21.74	21.79	21.67	21.86	21.59	21.45	21.43																		
1	5	22.08	22.00	21.86	21.77	21.85	21.80	21.69	21.83	21.59	21.79	21.81	21.33	21.35																		
1	6	21.47	21.77	21.67	21.70	21.53	21.66	21.14	21.54	21.73	21.24	21.58	21.64	20.91	21.21																	
1	7	21.30	21.65	21.64	21.31	21.37	21.49	21.33	21.48	21.57	20.01	21.72	21.51	21.66	21.46																	
1	8	19.99	21.27	21.22	21.47	20.99	20.87	20.95	21.37	20.75	20.08	21.58	21.29	21.27	21.36																	
1	9	19.33	21.36	20.92	21.43	20.16	19.24	21.15	20.84	21.01	20.36	21.39	19.79	20.79	20.91																	
1	10	19.51	20.94	20.91	20.96	18.95	18.98	21.24	20.45	21.17	19.82	21.34	18.88	21.00	20.71																	
1	11	20.55	20.90	20.09	21.08	18.93	20.16	21.04	20.33	21.22	19.25	20.86	18.53	20.93	20.15																	
1	12	20.60	21.06	19.38	20.95	20.96	20.56	21.07	20.46	20.73	20.92	20.63	19.49	21.07	19.85																	
1	年平均	20.39	20.91	21.04	20.93	20.61	20.84	21.14	21.01	21.19	20.55	21.30	20.40	21.03	20.80																	
対象番号 観測井名	年 月	昭和 62年		昭和 63年		平成 2年		平成 3年		平成 4年		平成 5年		平成 6年		平成 7年		平成 8年		平成 9年		平成 10年		平成 11年		平成 12年						
		1	20.40	19.31	19.34	20.88												19.42	20.90	18.68												
1	2	21.08	19.98	21.11	20.84													19.95	20.86	19.24												
1	3	21.13	20.62	21.18	20.77													20.82	20.16	18.79												
1	4	21.45	21.43	21.31	20.96													19.39	20.44	20.68	20.13											
1	5	21.41	21.54	21.25	20.98													19.13	21.37	21.16	21.51											
1	6	21.41	21.49	21.07	20.92													18.16	21.10	20.41	21.21											
1	7	21.06	21.27	21.08	20.89													17.88	21.47	20.56	21.47											
1	8	20.66	20.95	20.27	20.26													17.56	21.45	19.45	20.85											
1	9	19.73	20.43	20.48	19.95													16.40	21.37	16.81	20.55											
1	10	18.93	19.83	20.63	20.67													14.64	20.73	16.80	19.52											
1	11	19.42	18.60	20.82	20.69													16.09	19.98	15.26	19.57											
1	12	19.05	19.42	21.04	20.63													18.62	20.48	15.47	20.49											
1	年平均	20.48	20.41	20.80	20.70													17.60	20.72	19.04	20.17											

注) 1. 数値は標高 (T.P.) で月平均値を記入。 2. 欠測を含む場合は、()書きで記入。

IV 水質資料

IV. 1 水質調查地點（所屬別，水系別）總括表	-----	105
IV. 2 水質調查地點一覽表	-----	106

IV. 1 水質調査地點（所屬別、水系別）總括表

所屬別 水系別	手取川	梯川	川	計
建設省	9	3		12
農林水產省	3	3		6
石川県	8	16	24	
計	20	22	42	

IV. 2 水質調査地点一覧表

(様式4-a号)

番号	対照利水現況名	所屬名	調査地点名	水系名	該当河川名	所 在 地	河口貯合高 [m]	観測箇所	採水所名	分析所名	分析資料保存状況		備 考 (図書名等)
											項目	數年以降 保管場所	
1	鶴来	建設省	美川大橋	手取川	手取川	石川郡美川町南町	0.2			北陸建設事務所 富山出張所			金沢工事事務所
2	[小松]	農水省	倉重	手取川	手取川	辰口町倉重				石川県	石川県保健 環境センター		北陸農政局
3	[鶴来]	建設省	辰口橋	手取川	手取川	能美郡辰口町出口	7.2			北陸建設事務所 富山出張所			金沢工事事務所
4	[鶴来]	農水省	七ヶ宮竹用水	手取川	手取川	石川郡輪來町白山町				石川県	石川県保健 環境センター		北陸農政局
5	[小松]	建設省	白山合口堰堤	手取川	手取川	石川郡輪來町白山町	17.3			北陸建設事務所 富山出張所			金沢工事事務所
6	[鶴来]	農水省	吉原用水	手取川	手取川	鵜越村河原山				石川県	石川県保健 環境センター		北陸農政局
7	[白峰]	石川県	瀬邊橋	手取川	手取川	吉野谷村				吉野谷村	石川県(委託)	6	北陸農政局
8	[白峰]	建設省	ダムN○4	手取川	手取川	石川郡尾口村字女原				石川県	石川県保健 環境センター		金沢工事事務所
9	[白峰]	建設省	尾添集水路	手取川	手取川	石川郡尾口村字五味島	0.6			石川県	石川県保健 環境センター		金沢工事事務所
10	[白峰]	建設省	第一P/S	手取川	手取川	石川郡尾口村字東二口	1.4			石川県	石川県保健 環境センター		金沢工事事務所
11	[白峰]	建設省	ダムN○2	手取川	手取川	石川郡尾口村字深瀬	2.0			石川県	石川県保健 環境センター		金沢工事事務所
12	[白峰]	建設省	桑島P/S	手取川	手取川	石川郡白峰村字桑島	3.3			石川県	石川県保健 環境センター		金沢工事事務所
13	[白峰]	建設省	牛首大橋	手取川	手取川	石川郡白峰村字黒風	4.0			石川県	石川県保健 環境センター		金沢工事事務所
14	[越前勝山]	石川県	風巻堰堤	手取川	手取川	石川郡白峰村	15.0			白峰村	石川県(委託)	6	北陸農政局
15	[小松]	石川県	小姫橋	手取川	手取川	安達川				美川新規課	石川県(委託)	6	北陸農政局

IV. 2 水質調査地点一覧表

(様式4-a号)

番号	対照利水渠況図名 5万分の1 地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	測定位置 距離 km	観測間隔	採水所名	分析所名	分析 項目数年以降	保管場所	備考	
													(国名等)	(国名等)
16	鶴来	石川県 〔小松〕	浅畠橋	手取川	西	川石川郡美川町			美川町美町石川県(委託)	13	13	北陸農政局		
17	鶴来	石川県 〔小松〕	船田川橋	手取川	熊田川	石川郡美川町			美川町美町石川県(委託)	13	13	北陸農政局		
18	鶴来	石川県 〔鶴来〕	下野大橋	手取川	大日川	鳥越村			鳥越村石川県(委託)	6	6	北陸農政局		
19	鶴来	石川県 〔白峰〕	丸山大橋	手取川	大日川	鳥越村			鳥越村石川県(委託)	6	6	北陸農政局		
20	白峰	石川県 〔白峰〕	三ツ俣堰堤	手取川	尾添川	石川郡尾口村			尾口村石川県(委託)	6	6	北陸農政局		

IV. 2 水質調査地点一覧表

(様式4-3号)

対照利水現況図名 番号	所属名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	河口延長 計測距離 m	監視間隔	採水所名	分析所名	分析資料保存状況	備考 (図書名等)
1 鶴来 5万万分の1地形図名	建設省	鶴ヶ島橋	梯川	川 石川県小松市鶴ヶ島町	小松市大島町	河口 2.0		石川県	石川県保健	北陸技術事務所	金沢工事事務所
2 鶴来 小松	農水省	大島橋	梯川	川 石川県小松市能美町		河口 7.0			環境センター	富山出張所	北陸農政局
3 鶴来 小松	建設省	奥大橋	梯川	川 石川県小松市能美町		河口 9.9			環境センター	富山出張所	北陸技術事務所
4 鶴来 小松	建設省	鳴浦橋	梯川	川 石川県小松市鳴田町		河口			環境センター	富山出張所	北陸技術事務所
5 鶴来 石川県	鶴田用水取入口	梯川	梯川	川 小松市				小松市農田町石川県保健	環境センター	富山出張所	金沢工事事務所
6 鶴来 農水省	蛭海	梯川	梯川	川 小松市蛭海町				小松市農田町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
7 鶴来 石川県	石川県用水取入口	梯川	梯川	川 小松市				小松市農田町石川県保健	環境センター	富山出張所	北陸農政局
8 鶴来 石川県	花坂用水取入口	梯川	梯川	川 小松市				小松市大音町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
9 鶴来 石川県	土合橋	梯川	梯川	川 小松市				小松市江留町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
10 鶴来 石川県	浮柳新橋	梯川	前川	川 小松市				小松市石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
11 鶴来 石川県	御幸橋	梯川	前川	川 小松市				小松市今江町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
12 鶴来 石川県	今江	梯川	前川	川 小松市今江町				小松市今江町石川県保健	環境センター	富山出張所	北陸農政局
13 鶴来 石川県	木場	梯川	木場	川 小松市				小松市木場町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
14 鶴来 石川県	轟	梯川	日用川	川 小松市				小松市轟町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課
15 鶴来 石川県	白鳥橋	梯川	古川	川 小松市				小松市白鳥町石川県保健	環境センター	富山出張所	石川県環境政策課

IV. 2 水質調査地点一覧表

(様式4-2号)

番号	対照用河水現況図名 5万分の1地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	河川合流点 距離 km	監測閏隔	採水所名	分析所名	分析資料保存状況		備考 (図書名等)
											項目数	年以降	
16	[鶴来]	石川県	平野橋	梯川	郷谷川	小松市			小笠原会員石川県保健 環境センター		12	石川県環境政策課	
17	[鶴来]	石川県	金平大橋用木舟入口	梯川	郷谷川	小松市			小笠原会員石川県保健 環境センター		12	石川県環境政策課	
18	[鶴来]	石川県	光谷川堰上流	梯川	光谷川	小松市			小笠原会員石川県保健 環境センター		12	石川県環境政策課	
19	[鶴来]	石川県	沢大橋	梯川	郷谷川	小松市			小笠原会員石川県保健 環境センター		16	石川県環境政策課	
20	[白峰]	石川県	西脇川合流点上流	梯川	郷谷川	小松市			小笠原会員石川県保健 環境センター		12	石川県環境政策課	
21	[白峰]	石川県	主谷川合流点下流	梯川	郷谷川	小松市			石川県保健 環境センター		16	石川県環境政策課	
22	[白峰]	石川県	主谷川合流点上流	梯川	郷谷川	小松市尾小屋町			小笠原会員石川県保健 環境センター		12	石川県環境政策課	

V 取水口・排水口資料

V. 1 農業用取水口・排水口資料	113
V. 1. 1 農業用取水口（かんがい面積別, 水系別）総括表	113
V. 1. 2 農業用取水口（取水方法別, 水系別）総括表	113
V. 1. 3 農業用取水口一覧表	114
V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別, 水系別）総括表	118
V. 1. 5 農業用排水口一覧表	119
V. 2 水道用取水口資料	122
V. 2. 1 水道用取水口（使用事項別, 水系別）総括表	122
V. 2. 2 水道用取水口一覧表	123

V . 1 農業用取水口・排水口資料

V . 1 . 1 農業用取水口（かんがい面積別、水系別）総括表

水系別 面積別	0~19.9ha	20.0~49.9ha	50.0~99.9ha	100~199.9ha	200~499.9ha	500~999.9ha	1000.0ha~	計
手 取 川	3	5	1	1	—	—	—	1 1
梯 川	1 2	2 4	5	1	—	1	—	4 3
計	1 5	2 9	6	2	—	1	—	5 4

V . 1 . 2 農業用取水口（取水方法別、水系別）総括表

水系別 取水方法別	取水口 面積 個所	灌 面積 個所	自然水による 灌 面積(ha)	ポンプによる 灌 面積(ha)	掘門・樋管による 灌 面積(ha)	個 所	面積(ha)	個 所	面積(ha)	計
手 取 川	9	587.3	—	—	2	52.5	—	—	—	1 1
梯 川	2 1	1,114.0	—	—	2 2	860.0	—	—	—	4 3 1,974.0
計	3 0	1,701.3	—	—	2 4	912.5	—	—	—	5 4 2,613.8

V. 1. 3 農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照 番号 (5万分の1) 地形図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設	取水期間	備考
T-1 [鶴来]	手取川	手取川	手取川	白山頭首工	北陸電力	6.6 2.7	70.00 70.00 70.00 70.00	40.28 40.50 18.78 40.20	L=27.9m ⁴ /13~4/19 (固定) H=5.8m ⁴ /20~9/10 9/11~3/19 3/20~4/12
T-2 [鶴来]	手取川	手取川	手取川	二ヶ岳水 二ヶ岳水組合	白山町、中島町 37Km	47.0	0.09	0.09	4/20~5/3 の内1週間 ポンプ φ200mm 4/1~9/30
T-3 [白峰]	手取川	手取川	手取川	河原山用水	北陸電力	29.0	0.21	0.03	取水権 (可動)
T-4 [白峰]	手取川	手取川	手取川	若原用水	北陸電力	265.0	7.06	2.18	取水権 (固定)
T-5 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	三ヶ用	水河野土地改良区	130.0	2.70	2.16	取水権 (固定) L=1440m
T-6 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	下野用水	下野区	25.0	0.26	0.17	取水権 H=1.8m (固定) L=110m
T-7 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	若原用水	若原区	9.0	0.06	0.05	取水権 (固定) L=2.0m
T-8 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	三郷用水	上野区	75.0	0.53	0.42	取水権 L=62.0m (固定)
T-9 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	御官出用水	別宮出区	5.5	0.04	0.03	ポンプ φ25mm (固定)
T-10 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	出合用水	出合区	30.0	0.50	0.40	取水権 (固定) H=2.0m (固定) L=70.0m
T-11 [鶴来]	手取川	大日川	大日川	杉森用水	杉森区	25.0	0.30	0.24	取水権 右岸

V. 1. 3 農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号 (5万分の1) 地形図名	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称 面積 ha	かんがい 面積 ha	水利権者 及び水利権者 面積 ha	施設の種類	規 模	取水施設	取水期間	備 考
K-1 薮来 〔鶴来〕	梯川		梯川 南野舗田	園林土地改良区 梯水機	30.0	0.12	0.12	1台	φ250mm	4/30~8/31	(取水堰による取水の右岸・左岸の別)	
K-2 薮来 〔鶴来〕	梯川		梯川 梶田梯水機	梯田区	18.0	0.06	0.06	1台	φ150mm	4/15~8/15		
K-3 薮来 〔鶴来〕	梯川		梯川 稲海用水	小松東部 頭首工	570.0	1.42	1.14	土地改良区	取水堰 (固定)	L=70.7m		
K-4 薮来 〔鶴来〕	梯川		梯川 御茶用水	御茶用水 頭首工	90.0	0.30	0.30	土地改良区	取水堰 (固定)	L=65.0m		
K-5 薮来 〔鶴来〕	梯川		梯川 花坂三ヶ	花坂区	20.0	0.08	0.08	花坂区	取水堰 (固定)	H=2.2m	4/1~9/30左岸	
K-6 薮来 〔小松〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 大野用水	大野区 頭首工(下)	20.0	0.08	0.08	大野区	取水堰 (固定)	L=20.0m	4/1~9/30左岸	
K-7 薮来 〔小松〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 大野用水	大野区 頭首工(上)	30.0	0.13	0.13	大野区	取水堰 (固定)	L=43.0m	4/1~9/30左岸	
K-8 薮来 〔小松〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 江指頭首工	江指区	12.0	0.05	0.03	江指区	取水堰 (固定)	L=46.0m	4/30~5/10右岸	
K-9 薮来 〔小松〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 長谷頭首工	長谷区	45.0	0.19	0.09	長谷区	取水堰 (固定)	H=1.2m	4/29~5/8左岸	
K-10 薮来 〔大聖寺〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 波佐谷下	波佐谷区	15.0	0.09	0.04	波佐谷区	取水堰 (固定)	L=41.0m	5/11~8/15	
K-11 薮来 〔大聖寺〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 波佐谷下	波佐谷区 堰堤	35.0	0.11	0.07	波佐谷区	取水堰 (固定)	H=3.0m	4/28~5/9右岸	
K-12 薮来 〔大聖寺〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 濑鏡堰	瀬鏡区	20.0	0.06	0.04	瀬鏡区	取水堰 (固定)	L=30.0m	5/10~8/15	
K-13 白峰 〔白峰〕	梯川	大杉谷川	大杉谷川 鳥越用水	大杉中区 堰堤	10.0	0.04	0.04	大杉中区	取水堰 (固定)	H=1.7m	4/28~5/9左岸	
K-14 薮来 〔小松〕	梯川 前川	前川	牧場水機	牧場水機 改土地改良区	120.0	0.33	0.33	改土地改良区	ポンプ	φ400mm	4/2~8/15	
K-15 薮来 〔小松〕	梯川 前川	前川	浮柳梯水機牧四ヶ町	土地改良区	80.0	0.12	0.12	改四ヶ町	ポンプ	φ250mm	4/1~8/31	

V. 1. 3 農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

対照番号(5万分の1地図名)	利水現況図名	水系名	第一次支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	かんがい面積ha	取水量m ³ /sec	取水施設	規模	取水期間	備考
K-16	鶴来梯	梯川	前川	前川	向本折	向本折町	45.0	0.25	0.25	φ300mm	4/1~7/31	
[小松]					梯水機	土地改良区				2台		
K-17	鶴来梯	梯川	前川	前川	向本折	向本折町	45.0	0.43	0.43	φ450mm	4/1~7/31	
[小松]					梯水機	土地改良区				1台		
K-18	鶴来梯	梯川	前川	前川	柘榮梯水機加賀三瀬		54.0	0.18	0.18	φ500mm	4/1~9/30	
[小松]						土地改良区				1台		
K-19	鶴来梯	梯川	前川	前川	畠和用水	今江区	41.0	0.20	0.20	φ250mm	4/1~9/30	
[小松]					梯水機					1台		
K-20	鶴来梯	梯川	前川	前川	今江南部	今江区	48.0	0.13	0.13	φ250mm	4/1~9/30	
[小松]					梯水機					1台		
K-21	鶴来梯	梯川	前川	前川	瀧代寺	瀧代寺区	32.0	0.12	0.12	φ300mm	4/15~8/20	
[小松]					梯水機					1台		
K-22	鶴来梯	梯川	前川	前川	三谷梯水機	三谷区	32.0	0.12	0.12	φ250mm	4/15~8/20	
[小松]										1台		
K-23	鶴来梯	梯川	前川	前川	木場第1	木場区	13.0	0.11	0.11	φ250mm	4/20~8/31	
[小松]					梯水機					1台		
K-24	鶴来梯	梯川	前川	前川	木場第2	木場区	26.0	0.12	0.12	φ250mm	4/20~8/30	
[小松]					梯水機					1台		
K-25	鶴来梯	梯川	前川	島梯水機	島区	50.0	0.22	0.22	島区	φ350mm	4/1~8/25	
[小松]												
K-26	鶴来梯	梯川	前川	符津梯水機	符津区	44.0	0.17	0.17	符津区	φ300mm	4/15~8/15	
[小松]												
K-27	鶴来梯	梯川	前川	矢崎梯水機	矢崎区	33.0	0.20	0.20	矢崎区	φ350mm	4/15~8/15	
[小松]												
K-28	鶴来梯	梯川	前川	日用川	津波倉第2梯水機	津波倉区	12.0	0.13	0.13	φ250mm	4/1~8/15	
[小松]												
K-29	鶴来梯	梯川	前川	日用川	津波倉第1梯水機	津波倉区	15.0	0.03	0.03	φ130mm	4/1~8/31	
[小松]												
K-30	鶴来梯	梯川	前川	日用川	林開田揚水機	早穂区	22.0	0.08	0.08	φ200mm	4/1~8/31	
[小松]												

V. 1. 3 農業用取水口一覧表

(様式5-a号)

水系名 番号 利水現況図名 (5万分の1) [地形図名]	第一次 支派川名	該当河川名	用水名称	管理者の名称	面積 ha	かんがい、 面積 ha	取水量 m ³ /sec	取水施設	取水期間 (取水権による取水の右岸・左岸の別)	備考	
										常時	水利権者 及び水利権者 施設の種類
K-31 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	日用川井ノ口	津波倉区 用水頭首工	12.0	0.04	0.04	取水堰 (固定)	H=1.30m L=9.30m	4/1~8/15	右岸
K-32 鶴来 〔大聖寺〕	梯川	前川	日用川戸津揚水機	戸津区	10.0	0.07	0.07	戸津区 ポンプ	φ200mm	4/1~8/31	1台
K-33 鶴来 〔小松〕	梯川	八丁川	八丁川平面揚水機	平面区	45.0	0.38	0.38	平面区 ポンプ	φ400mm	4/1~8/10	1台
K-34 鶴来 〔小松〕	梯川	八丁川	長田揚水機	長田区	45.0	0.21	0.21	長田区 ポンプ	φ300mm	4/1~8/20	1台
K-35 鶴来 〔鶴来〕	梯川	綱谷川	綱谷川	古府頭首工宮竹用水 土地改良区	40.0	0.12	0.12	宮竹用水 土地改良区 (固定)	H=1.6m L=29.1m	4/1~8/31	左岸
K-36 鶴来 〔鶴来〕	梯川	綱谷川	綱谷川	河田頭首工宮竹用水 土地改良区	60.0	0.18	0.18	宮竹用水 土地改良区 (固定)	H=1.35m L=10.5m	4/1~8/31	左岸
K-37 鶴来 〔鶴来〕	梯川	綱谷川	綱谷川	河田頭首工宮竹用水 土地改良区	20.0	0.06	0.06	宮竹用水 土地改良区 (固定)	H=1.0m L=9.5m	4/1~8/31	左岸
K-38 鶴来 〔鶴来〕	梯川	綱谷川	綱谷川	上八里 頭首工 宮竹用水 土地改良区	22.0	0.10	0.10	宮竹用水 土地改良区 (固定)	H=1.8m L=18.0m	4/1~8/31	左岸
K-39 鶴来 〔鶴来〕	梯川	綱谷川	綱谷川	下八里 頭首工 宮竹用水 土地改良区	15.0	0.05	0.05	宮竹用水 土地改良区 (固定)	H=1.0m L=15.6m	4/1~8/31	右岸
K-40 鶴来 〔鶴来〕	梯川	津上川	津上川	津上用水 頭首工	18.0	0.06	0.06	中海区 (可動)	L=20.3m	4/1~8/31	左岸
K-41 鶴来 〔鶴来〕	梯川	津上川	津上川	高橋用水 頭首工	25.0	0.08	0.08	中海区 (固定)	H=1.50m L=12.0m	4/1~8/31	右岸
K-42 鶴来 〔鶴来〕	梯川	津上川	津上川	大用水 頭首工	原区	20.0	0.08	原区 (固定)	H=1.50m L=12.0m	4/1~8/20	右岸
K-43 鶴来 〔鶴来〕	梯川	郷谷川	郷谷川	三ヶ用水 頭首工	堺原区	15.0	0.07	堺原区 (固定)	H=1.80m L=36.6m	4/20~9/30	右岸
									H=1.2m	4/29~5/8	

V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別、水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水			ポンプによる排水			堰門・樋管による排水			計		
	箇所	全排水面積(ha)	計排水量(m ³ /sec)	箇所	全排水面積(ha)	計排水量(m ³ /sec)	箇所	全排水面積(ha)	計排水量(m ³ /sec)	箇所	全排水面積(ha)	計排水量(m ³ /sec)
手取川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
梯川	—	—	—	29	6430.733	105.47	—	—	—	29	6430.733	105.47
計	—	—	—	29	6430.773	105.47	—	—	—	29	6430.773	105.47

V. 1. 5 農業用排水口一覧表

(様式5-b号)

対照番号 〔5万分の1〕 地図名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備	備考	
									施設の種類	規格
K-1 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	梯川右岸 第1排水機場	小松市	398.0	4.00	ポンプ	φ1000×900KW×1台	
K-2 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	九竜橋川常時 排水機場	小松市	277.0	0.55	ポンプ	φ600×37KW×2台	
K-3 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	九竜橋川排水機場	小松市			ポンプ	φ500×30KW×1台	
K-4 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	梯川右岸 第2排水機場	小松市	277.0	3.50	ポンプ	φ1000×170KW×1台	
K-5 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	園排水機場	小松市	679.0	8.32	ポンプ	φ700×55KW×2台	
K-6 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	鳥田排水機場	小松市	123.0	1.90	ポンプ	φ800×90KW×1台	
K-7 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	宗座排水機場	小松市	106.0	2.00	ポンプ	φ700×55KW×2台	
K-8 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	得橋排水機場	小松市	225.0	2.80	ポンプ	φ1000×110KW×1台	
K-9 鶴来 〔小松〕	梯川		梯川	日江排水機場	小松市	220.0	2.73	ポンプ	φ600×55KW×1台	
K-10 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	梯川	前川右岸 第1排水機場	小松市	98.3	1.30	ポンプ	φ600×45KW×2台	
K-11 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	梯川	浮柳排水機場加賀三湖	土地改良区	152.0	0.61	ポンプ	φ600×30KW×1台	洪水用 1.23 m ³ /s
K-12 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	前川	向本折第2排水機場向本折町	土地改良区	275.0	1.53	ポンプ	φ800×64KW×1台	常時用 0.30 m ³ /s
K-13 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	梯川	石橋川排水機場	小松市	166.0	4.35	ポンプ	φ1000×18.5KW×2台	
K-14 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	梯川	向本折排水機場向本折町	土地改良区	35.0	0.43	ポンプ	φ500×7.5KW×1台	前川右岸第2
									φ400× KN×1台	

V. 1. 5 農業用排水口一覧表

(様式5-b号)

利水現況図名 (5万分の1) 対照番号 (地形図名)	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 d/sec	排水設備			備 考
								施設の種類	規 模	機 械	
K-15 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	前川	今江濱排水機場 土地改良区	賀賀三湖	3.9	9.27	ポンプ	φ1500×85KN×2台	木場場用	
K-16 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	前川	小松南部排水機場	小松市	764.0	4.58	ポンプ	φ300×12KN×2台		
K-17 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	木場瀬	今江排水機場	小松市	285.0	7.96	ポンプ	φ1500×280KN×1台		
K-18 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	木場瀬	符津第1排水機場	小松市	121.0	2.11	ポンプ	φ800×75KN×2台		
K-19 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	日用川	符津第2排水機場	小松市	140.0	2.12	ポンプ	φ500×37KN×1台		
K-20 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	木場瀬	木場排水機場	小松市	260.0	4.73	ポンプ	φ600×30KN×1台		
K-21 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	木場瀬	三谷排水機場	小松市	352.0	10.78	ポンプ	φ900×55KN×1台		
K-22 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	木場瀬	今江第2排水機場	小松市	181.0	5.58	ポンプ	φ600×30KN×2台		
K-23 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	山代梯川	苗代排水機場	小松市	35.0	0.66	ポンプ	φ500×22KN×1台		
K-24 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	坊川	大領排水機場	小松市	329.0	8.16	ポンプ	φ1200×150KN×2台		
K-25 鶴来 〔小松〕	梯川	前川	坊川	北浅井排水機場	小松市	33.0	0.50	ポンプ	φ600×45KN×1台		
K-26 鶴来 〔鶴来〕	梯川	綿谷川	河田排水機場	小松市		230.0	1.77	ポンプ	φ400×15KN×1台		
						318.0	6.48	ポンプ	φ300×7.5KN×1台		
								ポンプ	φ700×30KN×2台		
								ポンプ	φ1000×90KN×2台		
								ポンプ	φ900×55KN×1台		

V. 1. 5 農業用排水一口一覧表

(様式5-10号)

大照 番号 〔5万分の1 地形図名〕	水系名	第1次 支派川名	該当河川名	排水名称	管理者の名称	排水面積 ha	計画排水量 m ³ /sec	排水設備			備 考
								施設の種類	規 模		
*-27 鶴来 (小松)	梯川	鍋谷川	鍋谷川	干代排水機場	小松市	13.8	0.25	ポンプ	φ350×15KW×2台		
*-28 鶴来 (小松)	梯川	鍋谷川	鍋谷川	牛島排水機場	吉竹用水 土地改良区	97.0	1.62	ポンプ	φ600×30KW×2台		
*-29 鶴来 (鶴来)	梯川	鍋谷川	鍋谷川	佐野排水機場	吉竹用水 土地改良区	202.0	4.30	ポンプ	φ1000×55KW×2台		

V. 2 水道用取水口資料

V. 2.1 水道用取水口（使用事項別、水系別）総括表

使用事項別 水系別	上水道			簡易水道			専用水道			計	
	箇所	取水量 (m³/sec)	箇所	取水量 (m³/sec)	箇所	取水量 (m³/sec)	箇所	取水量 (m³/sec)	箇所	取水量 (m³/sec)	
手取川	1	4.83	8	x		-		-	9	(4.83)	
梯川	-	-	1	x	-	-		-	1	x	
計	1	4.83	9	x	-	-		-	10	(4.83)	

取水量は、最大取水量。xは不明。（ ）は、不明分を除く。

V. 2.2 水道用取水口一覧表

(様式5-1c号)

対照利水現況図名 番号地図名	水系名 支派川名	第一次 該当河川名	取水地点	事業者名	給水地域	主要使用 事項	水利権者	最大	常時	水利権水量施設種類	規 模	取水設備	備考
T1 鶴来 〔鶴来〕	手取川	手取川	川石川郡鶴来町中島町石川原水道用水管路事業 二20	石川郡鶴来町中島町石川原水道用水管路事業 甲の1	上水道	石川県	4.33		5.45	ポンプ	4500		
T2 白峰 〔白峰〕	手取川	大日川	大日川	鳥越村字阿手山林 甲の1	簡易水道								
T3 白峰 〔白峰〕	手取川	手取川	灘波川	吉野谷村字市原	吉野谷村広瀬簡水	簡易水道							
T4 白峰 〔白峰〕	手取川	尾添川	夕ギ谷水源吉野谷村字中宮井	吉野谷村中宮区會水		簡易水道							
T4 白峰 〔白峰〕	手取川	尾添川	夕ギ谷水源吉野谷村字中宮井	吉野谷村中宮区會水 9甲2-15		簡易水道							
T5 白峰 〔白峰〕	手取川	尾添川	目付谷川尾口村	尾口村尾添簡水		簡易水道							
T6 白峰 〔白峰〕	手取川	尾添川	ハライ谷川尾口村	尾口村一里寺簡水		簡易水道							
T7 白峰 〔白峰〕	手取川	手取川	杓子谷	尾口村字女原 シ27-1	尾口村広域簡水	簡易水道							
T8 白峰 〔白峰〕	手取川	手取川	大嵐谷	白峰村字桑島	白峰村簡水	簡易水道							
T9 白峰 〔越前鶴山〕	手取川	手取川	小又谷	白峰村字白峰	白峰村簡水	簡易水道							

V. 2. 2 水道用取水口一覧表

(様式5-C号)

番号	対照利水現況図名 5万分の1水系名 地形図名	第一次 支派川名	敷当河川名	取水地点	事業者名	給水地域 事項	主要使用 水利権者	取水量 m ³ /sec	取水設備		備考
									最大	常時	
K1	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]	[鶴来]

VI 主要井戸資料

VI. 1 主要井戸（市郡別,用途別）総括表	-----	127
VI. 2 使用目的別井戸一覧表	-----	128

VII. 1 主要井戸（市郡別、用途別）総括表

石川県

市郡別	用途別	水道用井戸	
		本数	揚水量(㎥/日)
小松市		6	x
松任市		6	x
能美郡		39	x
石川郡		36	x
計		87	x

xは、不明。

VI. 2 使 用 目 的 別 井 戸 一 覧 表 (水道用)

(様式 6 号)

対照利水現況図名 番号	井戸の位置	所有者又 は管理者	用途	さく井		井 垂	自然水位	揚水水位	揚水水量	ストレーナー設置 月日	水温 °C	備 者
				年	月							
5万分の1 地形図名												
1 潤 来 〔潤 来〕	小松市愛口町千の5 3番地	小 松 市	農業用水									
2 潤 来 〔潤 来〕	小松市池城町ラ 17-1	小 松 市	農業用水									
3 潤 来 〔潤 来〕	小松市池城町ラ 17番地	小 松 市	農業用水									
4 白 嶺 〔大聖寺〕	小松市赤瀬町口の部 3 8番地	小 松 市	農業用水									
5 白 嶺 〔白 嶺〕	小松市西俣町ケの部 2 の 1 5	小 松 市	農業用水									
6 白 嶺 〔大聖寺〕	小松市下大杉町ツ 1 3番地	小 松 市	農業用水									
1 潤 来 〔潤 来〕	松任市達鳥町 7 5番地	松 任 市	農業用水									
2 潤 来 〔潤 来〕	松任市山鳥台 3 丁目 1 0 9番地	松 任 市	農業用水									
3 潤 来 〔潤 来〕	松任市吉田町地内	松 任 市	農業用水									
4 潤 来 〔潤 来〕	松任市奇新保町地内	松 任 市	農業用水									
5 潤 来 〔潤 来〕	松任市上安田町 1 5 6 2番地	松 任 市	上安田町用水									
6 潤 来 〔潤 来〕	松任市出合島町 1 1番地	松 任 市	出合島町用水									
1 潤 来 〔小 松〕	根上町原町 1 3 8	根 上 町	根上町用水									
1 潤 来 〔小 松〕	根上町吉原町 1 7 7 の 2	根 上 町	根上町用水									
1 潤 来 〔小 松〕	根上町吉原町 2 9 1	根 上 町	根上町用水									
1 潤 来 〔小 松〕	根上町福島町ほ 1 の 9	根 上 町	根上町用水									

VI. 2 使用目的別井戸一覧表(水道用)

(様式6号)

対照利水現況図名 番号	井戸の位置	所有者又 は管理者	深 度 年 月 m	さく井 年 月 m	自然水位 測定年月日 m	揚水位 測定年月日 m	涌水量 m ³ /day	水温 °C	ストレーナー設置 m	備 考
5万分の1 地図名	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1	根上町吉原町32の1
1 鮎 来 〔小 松〕	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2	根上町吉原町59の2
1 鮎 来 〔小 松〕	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5	根上町吉原町270の5
1 鮎 来 〔小 松〕	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1	根上町吉原町270の1
1 鮎 来 〔小 松〕	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2	根上町吉原町322の2
1 鮎 来 〔鮎 来〕	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9	寺井町字新保力の9
1 鮎 来 〔鮎 来〕	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50	寺井町字新保ワの50
1 鮎 来 〔鮎 来〕	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87	寺井町字新保カの87
1 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2	辰口町和佐谷口51の2
1 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3	辰口町和佐谷口3
2 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2	辰口町火釜620-2
3 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94	辰口町山田94
3 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58	辰口町山田58
4 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2	辰口町字上清水レ85-2
4 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12	辰口町字上清水タ115-12
4 鮎 来 〔鮎 来〕	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12	辰口町字上清水タ106-12

VI. 2 使 用 目 的 別 井 戸 一 覧 表 (水道用)

(様式6号)

対照番号	利水現況図名 地図名	井戸の位置	所有者又 は管理者	用 途	さく井 年 月	井 径 m	自然水位 m	揚水水位 m	涌水量 m ³ /day	水 溫 °C	観測年月日観測年月日観測年月日	ストレーナー m	備 考
4	鶴来	辰口町字上清水タ106-2	小松市	小松市									
4	〔鶴来〕	辰口町字上清水タ173-2	小松市	小松市									
4	鶴来	辰口町字上清水レ145-2	小松市	小松市									
4	〔鶴来〕	辰口町字上清水レ145-2	小松市	小松市									
4	鶴来	辰口町字上清水レ145-2	小松市	小松市									
4	〔鶴来〕	辰口町字上清水レ145-2	小松市	小松市									
1	鶴来	川北町字中島ヲ154番地	川北町	中島区鶴来									
2	〔鶴来〕	川北町字三反田東12番1	川北町	三反田鶴来									
3	鶴来	川北町字土室ル185番1	川北町	東郷区鶴来									
4	〔鶴来〕	川北町字土室南32番2	川北町	土室南鶴来									
5	鶴来	川北町字土室丁30番2	川北町	吉ヶ里鶴来									
6	〔鶴来〕	川北町字田子島79番	川北町	田子島鶴来									
7	鶴来	川北町字舟場島ハ53番2	川北町	舟場島鶴来									
8	〔鶴来〕	川北町字田子島24番2	川北町	木呂新鶴来									
9	鶴来	川北町字横ツ29番2	川北町	大呂新鶴来									
10	〔鶴来〕	川北町字横ソ103番	川北町	横島鶴来									
11	鶴来	川北町字横新イ1番	川北町	横新島鶴来									
	(小松)												

VI. 2 使 用 目 的 別 井 戸 一 覧 表 (水道用)

(様式 6 号)

番号	内蔵利水現況名 地形図名	井戸の位置	所有者又 は管理者	用 途	さく井 年 月	深 度 m	井 径 m	自然水位 m	揚水位 m	揚水量 m ³ /day	水 温 °C	ストーナー数 m	備 考	
12	鶴来 〔小 松〕	川北町字朝日イ1番	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町	川 北 町
13	鶴来 〔小 松〕	川北町字朝日	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
13	鶴来 〔小 松〕	川北町字朝日	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
13	鶴来 〔小 松〕	川北町字朝日	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
13	鶴来 〔小 松〕	川北町字朝日	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
13	鶴来 〔小 松〕	川北町字朝日	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
14	鶴来 〔小 松〕	川北町字橋	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
14	鶴来 〔小 松〕	川北町字橋	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
1	鶴来 〔小 松〕	美川町浜町三103	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町
1	鶴来 〔小 松〕	美川町浜町三104	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町
2	鶴来 〔小 松〕	美川町字瀬	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
2	鶴来 〔小 松〕	美川町字瀬	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
2	鶴来 〔小 松〕	美川町字瀬	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
2	鶴来 〔小 松〕	美川町字瀬	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市	小 松 市
3	鶴来 〔小 松〕	美川町瀬町三33	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町
3	鶴来 〔小 松〕	美川町瀬町ム11-7	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町	美 川 町
1	鶴来 〔鶴 来〕	鶴来町明島町山143番地	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町	鶴 来 町

VI. 2 使 用 目 的 別 井 戸 一 覧 表 (水道用)

(様式6号)

井戸現況図名 番号	井戸の位置 地形図名	所有者又 は管理者	用 途	さく井		井 径	自然水位 m	揚水水位 m	揚水量 m ³ /day	水温 °C	観測年月日 m	ハトーフ法 m	備 考
				年	月								
1 [鶴来] (鶴来)	鶴来町明島町西220番地	鶴来町	飲食店										
2 [鶴来] (鶴来)	鶴来町森島町え32-1番地	鶴来町	飲食店										
2 [鶴来] (鶴来)	鶴来町森島町う159番地	鶴来町	飲食店										
2 [鶴来] (鶴来)	鶴来町森島町う188番地	鶴来町	飲食店										
1 [鶴来] (鶴来)	河内村字久保ヨ9	河内村	飲食店										
2 [鶴来] (鶴来)	河内村	河内村	飲食店										
1 [吉野谷] (吉野谷)	吉野谷村字吉野11-40	吉野谷村	飲食店										
2 [吉野谷] (吉野谷)	吉野谷村字吉野23-20	吉野谷村	飲食店										
3 [吉野谷] (吉野谷)	吉野谷村字佐良キ5-4	吉野谷村	飲食店										
4 [白峰] (白峰)	吉野谷村字瀬波	吉野谷村	飲食店										
5 [白峰] (白峰)	吉野谷村字木滑セ13-2	吉野谷村	飲食店										
1 [鷺越] (鷺越)	鷺越村字広瀬レ3-1	鷺越村	飲食店										
2 [鷺越] (鷺越)	鷺越村字下野ハ109	鷺越村	飲食店										
3 [鷺越] (鷺越)	鷺越村字三坂甲37-4	鷺越村	飲食店										
4 [鷺越] (鷺越)	鷺越村字出合乙136	鷺越村	下田合飲食店										
5 [鷺越] (鷺越)	鷺越村字出合タ3-2	鷺越村	上田合飲食店										

VI. 2 使用目的別井戸一覧表(水道用)

(様式6号)

番号	对照利水現況図名 地形図名	井戸の位置	所有者又 は管理者	用 途	さく井 年 月	深 度 m	井 径 m	自然水位 調査年月日	揚水水位 調査年月日	揚 水 量 m ³ /day	水 温 °C	バレー値量 m	備 考
								水 位 m	水 量 m ³				
6	鶴来 〔鶴来〕	鳥越村字神子清水ホ111-3	鳥越村	生活用水									
7	鶴来 〔鶴来〕	鳥越村字杉森丁155	鳥越村	生活用水									
8	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字相灘ナ21	鳥越村	生活用水									
9	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字上吉谷	鳥越村	生活用水									
10	鶴来 〔鶴来〕	鳥越村字佐佐良278	鳥越村	生活用水									
11	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字上吉谷	鳥越村	生活用水									
12	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字相灘ナ33	鳥越村	生活用水									
13	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字野地ニ128の4	鳥越村	生活用水									
14	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字三ツ屋野ヲ7-1	鳥越村	生活用水									
15	鶴来 〔白峰〕	鳥越村字庄磯	鳥越村	生活用水									
16	白峰 〔白峰〕	鳥越村字河原山	鳥越村	河原山用水									

VII 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

VII. 1 上水道用水（事業別、主要項目別）総括表	137
VII. 2 上水道地区一覧表	138
VII. 3 簡易水道地区一覧表	139
VII. 4 専用水道地区一覧表	143

VII. 1 上水道用水（事業別、主要項目別）総括表

石川県

事業別 所要項目別	箇所	計画給水区域内の計画給水人口(人)		給水区域内の現在給水人口(人)		現在給水人口(b)/(a)(%)	日最大取水実績量 地下水(m ³ /day)	地表水(m ³ /day)	摘要
		(a)	(b)	(a)	(b)				
上水道	7	246,750	220,343	216,413	98.2	x	x	x	
簡易水道	49	x	14,606	14,606	100.0	x	x	x	
専用管道	2	x	x	453	x	x	x	x	
計	58	(246,750)	(234,949)	231,472	x	x	x	x	

xは不明。()は、不明分を除く。

VII. 2 上水道地区一覧表

(様式7号)

対照番号	利水現況図名 5万分の1 地形図名	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画		現在給水区域内現人口人(a)	現在給水面積km ²	現在給水人口人	現在普及率 b/a×100	現在最大給水量 m ³ /day	計画日最大給水量 m ³ /day	日最大取水実績 m ³ /day	使用井戸本数	水利権 m ³ /sec	備考
					現在給水人口人	現在給水面積km ²										
					(b)	km ²										
1	鶴来〔小笠・大聖寺〕	小松市	小松市		114,300	105,883	105,606	99.7	936	107,000						
2	鶴来〔鶴来〕	松任市	松任市		50,000	40,462	37,263	92.1	750	37,500						
3	鶴来〔小松〕	根上町	根上町		16,000	14,473	14,431	99.7	1050	16,800						9
4	鶴来〔寺井町〕	寺井町	寺井町		17,000	14,580	14,518	99.6	941	16,000						3
5	鶴来〔辰口町〕	辰口町	辰口町		14,450	12,203	12,183	99.8	1161	18,700						3
6	鶴来〔美川町〕	美川町	美川町		14,000	11,882	11,632	98.1	650	9,100						5
7	鶴来〔鶴来〕	鶴来町	鶴来町		21,000	20,860	20,700	99.5	750	15,750						8

VII. 3 簡易水道地区一覧表

(様式7号)

対照番号	利水現況圖名 5万分の1 地形名	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画区域 給水区域面積 km ²	現在給水人口 人(a)	現在給水人口 面積 km ²	現在給水人口 人(b)	普及率 %	現在公称 取水能力 m ³ /day	計画日 最大給水能力 m ³ /day	日最大取水実績 m ³ /day	使用井戸本数 本	水和水量 m ³ /sec	参考
1	鶴来(鶴来)	小松市	支那電気水道			126		126	100.0						
2	鶴来(鶴来)	小松市	支那電気水道			6		6	100.0						
3	鶴来(鶴来)	小松市	支那電気水道			99		99	100.0						
4	鶴来・白峰(白峰)	小松市	支那電気水道 地区開拓水道			136		136	100.0						
5	白峰(大聖寺)	小松市	支那電気水道			65		65	100.0						
6	白峰(大聖寺)	小松市	支那電気水道			48		48	100.0						
7	鶴来(鶴来)	松任市	山合二十一 タウルス電気水道			1,396		1,396	100.0						
8	鶴来(鶴来)	松任市	支那電気水道			246		246	100.0						
9	鶴来(鶴来)	松任市	吉田電気水道			157		157	100.0						
10	鶴来(鶴来)	松任市	支那電気水道			187		187	100.0						
11	鶴来(鶴来)	松任市	上安田電気水道 猪永電気水道			329		329	100.0						
12	鶴来(鶴来)	松任市	出合電気水道			203		203	100.0						
13	鶴来(鶴来)	辰口町	細谷電気水道			100		100	100.0						
14	鶴来(鶴来)	川北町	中島電気水道			430		430	100.0						

VII. 3 簡易水道地区一覧表

(様式7号)

対照番号	用水現況名 5万分の1 地形名	所在地	事業主体名	計画目標年次	計画給水区域面積 km ²	給水人口 人	給水区域在現人口 (a)人	現在給水面積 km ²	現在給水人口 人	現在給水人口 (b)人	普及率 b/a×100%	日最大給水量 m ³ /day	日最大給水能力 m ³ /day	計画日最大取水量 m ³ /day	日最大取水実績 m ³ /day	使用井戸本数 本	水利用量 m ³ /sec	備考
15	鶴来〔鶴来〕	川北町	三矢醤油水道			294	294	100.0										
16	鶴来〔鶴来〕	川北町	有葉醤油水道			452			452	100.0								
17	鶴来〔鶴来〕	川北町	土屋醤油水道			169	169	100.0										
18	鶴来〔鶴来〕	川北町	寺沢醤油水道			723	723	100.0										
19	鶴来〔鶴来〕	川北町	田子崎醤油水道			511	511	100.0										
20	鶴来〔鶴来〕	川北町	角澤醤油水道			193	193	100.0										
21	鶴来〔鶴来〕	川北町	木呂醤油水道			308	308	100.0										
22	鶴来〔鶴来〕	川北町	柏崎醤油水道			103	103	100.0										
23	鶴来〔鶴来〕	川北町	猪苗瀬醤油水道			699	699	100.0										
24	鶴来〔小松〕	川北町	猪苗瀬醤油水道			195	195	100.0										
25	鶴来〔小松〕	川北町	黒日醤油水道			134	134	100.0										
26	鶴来〔鶴来〕	河内村	久保醤油水道			133	133	100.0										
27	鶴来〔鶴来〕	河内村	新郷醤油水道			699	699	100.0										
28	鶴来〔白峰〕	吉野谷村	吉野谷醤油水道			1,033	1,033	100.0										

VII. 3 簡易水道地区一覧表

(様式7号)

対照番号	利水現況図名 5万分の1 地形図名	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画面積 給水区域面積 km ²	計画面積 給水人口 人	現在給水人口 人	現在給水人口 面積 km ²	現在給水人口 (b)	普及率 b/a × 100 %	現在公称 取水量 l/day	現在公称 取水量 m ³ /day	計画日 最大取水実績 m ³ /day	使用井戸本数 本	水利権 水量 m ³ /sec	備考
29	福来・白峰 〔白 峰〕	吉野谷村	上灘区 新潟水道				132		132	100.0						
30	白 峰 〔白 峰〕	吉野谷村	猪越区 新潟水道				221		221	100.0						
31	福 来 〔福 来〕	鳥越村	下瀬野区 新潟水道				182		182	100.0						
32	福 来 〔福 来〕	鳥越村	越山新潟水道				1,222		1,222	100.0						
33	福 来 〔福 来〕	鳥越村	下新潟水道				201		201	100.0						
34	福 来 〔福 来〕	鳥越村	三坂新潟水道				135		135	100.0						
35	福 来 〔福 来〕	鳥越村	下出合新潟水道				92		92	100.0						
36	福 来 〔福 来〕	鳥越村	上出合新潟水道				83		83	100.0						
37	福 来 〔福 来〕	鳥越村	妙高新潟水道				115		115	100.0						
38	福 来 〔福 来〕	鳥越村	新潟水道				139		139	100.0						
39	福 来 〔福 来〕	鳥越村	福井新潟水道				108		108	100.0						
40	福 来 〔白 峰〕	鳥越村	上吉野新潟水道				173		173	100.0						
41	福 来 〔白 峰〕	鳥越村	既貯貯蓄水道				130		130	100.0						
42	福 来 〔白 峰〕	鳥越村	三谷新潟水道				226		226	100.0						

VII. 3 簡易水道地区一覧表

(様式7号)

対照番号	所在地	事業主体者名	計画目標年次	計画		現在給水区域内現人口(a)	現在給水区域面積(m²)	現在給水人口(b)	現在普及率(h/a×100)	現在日当たり最大給水量(l/d)	現在公称容可済量(m³/day)	計画日最大給水能力(m³/day)	使用井戸本数	水利権水戸本数	備考	
				在籍用水量	在籍用水種別											
				在籍用水量	在籍用水種別											
43 〔白峰〕	鳥越村	在籍用水量				41		41	100.0							
44 〔白峰〕	鳥越村	河原山簡易水道				196		196	100.0							
45 〔白峰〕	船越村	舟手簡易水道				39		39	100.0							
46 〔白峰〕	尾口村	庄幡簡易水道				507		507	100.0							
47 〔白峰〕	尾口村	尾添簡易水道				86		86	100.0							
48 〔白峰〕	尾口村	一里簡易水道				149		149	100.0							
49 〔白峰・猪野山〕	白峰村	白峰村簡易水道				1,249		1,249	100.0							

VII. 4 専用水利地区一覧表

(様式7号)

対照 番号	利水現況図名 地形図名	事業主 体者名	所在地	計画 目標		計画 年次		現在 給水 区域内 現有人 (a)		現在 給水 区域内 現有人 (b)		現在 給水 人口 種面積 km ²		現在 給水 人口 人		現在 給水 人口 種面積 km ²		現在 給水 人口 人		現在 普及率 b/a×100		計画日 日最大取水量 m ³ /day		計画日 日最大給水能力 m ³ /day		水利機 備考	水量 本 m ³ /sec
				在	管	當	人	在	管	當	人	在	管	當	人	在	管	當	人	在	管	當	人	在	管		
1	福来 〔小松〕	小笠市田野原783地番	サトウム												263												
2	福来 〔大聖寺〕	小笠市御幸町111-1第2印旛字番													190												

IX ダム資料

IX. 1 ダム（主要項目別、水系別）総括表	-----	147
IX. 2 ダム一覧表	-----	148

IX. 1 ダム（主要項目別、水系別）総括表

取水方法別 水系別	ダム数	有効貯水量 (10 ³ m ³)	経済効果別ダム			上水道ダム			工業用ダム			備考
			水調整ダム	かんがいダム	発電ダム	出力(kW)	箇所	取水量(m ³ /day)	箇所	取水量(m ³ /day)	箇所	
手取川	17	218,651	15	1	10,083	4	259,000	1	440,000	1	50,000	手取川上流子川の使用
梯川	1		1	1	364	—	—	—	—	—	—	
計	18	(218,651)	16	2	10,447	4	259,000	1	440,000	1	50,000	

() は、不明分を含む。

IX. 2 ダム一覧表

(様式9号)

利水現況番号 対照番号5万分の1 地形図名	ダム名	位位置	目的	水系名	該当河川名	渠化延長 m	竣工年月	ダム型式 高さ延長 m	竣工年月	有効貯水容量 千m ³	計画蓄水量 千m ³	実蓄水量 千m ³	排水量 新水量 m ³ /sec	排水量 (面積) m ³ /day	済水率 (面積) m ³ /day	発電量 (最大) kW	発電量 (平均) kW	工業用 上水道 (日平均) m ³ /day	使用開始 月日	使用者名	管理者名	備考	
堤高 m	堤長 m	堤頂幅 m	堤底幅 m	堤頂面積 m ²	堤底面積 m ²	堤頂面積 m ²	堤底面積 m ²																
1 白峰 〔白峰〕	手取川石川県石川郡 第2尾口村	P	手取川手取川	254.4	38 G	554.7	1,676	200	147													北陸電力	
2 白峰 〔白峰〕	手取川石川県石川郡 F.P. W.I. 第18号-1	P	手取川手取川	428.4	153 R	554.8	12190,000	20,000	5,061	18年 2,900	-	250,000	440,000	50,000	554.8.12	電源開発会社						石川県	
3 白峰 〔越前勝山〕	河内谷石川県石川郡 砂防白峰村	P	手取川牛首川	15		518.10																	
4 白峰 〔越前勝山〕	赤岩石川県石川郡 砂防白峰村	P	手取川牛首川	15		533.8																	石川県
5 錆来 〔錆来〕	手取川石川県石川郡 第三河内村	P	手取川直谷川	67.5	50 G	554.7	3,075	700	484													北陸電力	
6 錆来 〔錆来〕	第1号石川県石川郡 堰堤河内村内尾	P	手取川内尾川	15																			石川県
7 白峰 〔白峰〕	大日川石川県石川郡 A.F. ダム黒崎村阿手	P	手取川大日川	56.5	60 G	543.11	23,900	3,300	513	250	10,083	9,000	-	-	昭和42年 11月30日	大日ダム 土木省鉄道石川県 石川県会議							
8 白峰 〔白峰〕	瀬波川石川県吉野谷村瀬波 堰堤	P	手取川瀬波川	17																			石川県
9 白峰 〔白峰〕	瀬戸戸石川県石川郡 砂防瀬波(尾崎)	P	手取川尾添川	15		527.3																	石川県
10 白峰 〔白峰〕	御輪石川県石川郡 砂防桂井(尾崎)	P	手取川尾添川	41		531.3																	石川県

目的型式 A: かんがい、F: 洪水調節、P: 発電、W: 上水道、I: 工業用水道
A: アーチダム、B: バッテレスダム、E: アースダム、G: 重力式コンクリートダム、GA: 重力式アーチダム、GF: 重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム
HG: 中空重力式コンクリートダム、MA: マルティアルアーチダム、RG: ロックフィルダム、R: フローテイングゲートダム(可動堰)
FA: アスファルトフェイシングダム、FC: アスファルトコアダム

表
覧

(様式9号)

大照 番号 5万 分の1 地形 図名	ダム 名	位 置	目的 水系名	当 渠 水 系 名	ダム 高 度 m	工 程 年	有 効 貯 水 量 千 m ³	ダム 型 式	ダム				経 済 効 果	使用開始 月	日 普 名	(竣工定期)	
									堤 高 m	堤 長 m	計 面 積 ha	堆 砂 量 千 t	調 節 量 千 m ³ /sec	発 電 量 kw			
11 白峰 (白峰)	目附谷石川県石川郡第8号尾口村尾添堰	F	手取川目附谷川		22												石川県
12 白峰 (白峰)	目附谷石川県石川郡第9号尾口村尾添堰	F	手取川目附谷川		15												石川県
13 白峰 (白峰)	丸石谷石川県石川郡小谷尾口村尾添堰第1号	F	手取川小谷川		16												石川県
14 白峰 (白川村)	中ノ川石川県石川郡第2号吉野谷村中宮堰	F	手取川中ノ川		17												石川県
15 白峰 (越前勝山)	湯ノ谷石川県石川郡砂防白峰村	F	手取川牛首川		15												石川県
16 白峰 (越前勝山)	市ノ瀬石川県石川郡砂防白峰村	F	手取川牛首川		17												石川県
17 白峰 (越前勝山)	猿壺石川県石川郡砂防白峰村	F	手取川牛首川		15												石川県

A : かんがい、F : 洪水調節、P : 発電、W : 上水道、I : 工業用水道

目
的

型
式

A : アーチダム、B : バットレスダム、E : アースダム、G : 重力式コンクリートダム、GA : 重力式アーチダム・フィルダム複合ダム
HG : 中空重力式コンクリートダム、MA : マルティブルアーチダム、R : ロックフィルダム、PG : フローティングゲートダム(可動堰)
PA : アスファルトエイシングダム、FC : アスファルトコアダム

IX. 2 ダム一覧表

(様式9号)

利水現況図名 対照番号 5万分の1 地形図名	ダム名	位置	目的	水系名	当面河川名	ダム高さ m	ダム型式	竣工年月	有効貯水量 千m ³	計画堆砂量 千m ³	排水量 (面積) 千m ³ /sec	排水量 (貯留) m ³ /day	上水道 (発電) kw	工業用 (発電) m ³ /day	使用開始 日	管理者名	備考
18 日峰 〔大聖寺〕赤瀬	A.F	福井市赤瀬	灌漑	梯川	梯川	40.6	38	G	353.7		800		42.5	364			石川県

目的 A : かんがい、F : 洪水調節、P : 発電、W : 上水道、I : 工業用水道

型式 A : アーチダム、B : バットレスダム、E : アースダム、G : 重力式コンクリートダム、GA : 重力式アーチダム、GF : 重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム

HG : 中空重力式コンクリートダム、MA : マルティブルアルダム、R : ロックフィルダム、FG : フローティングゲートダム(可動堰)

FA : アスファルトフェイシングダム、FC : アスファルトコアダム

X 水力発電所資料

X. 1 水力発電所（主要項目別、水系別）総括表	-----	153
X. 2 水力発電所一覧表	-----	154

X.1 水力発電所（主要項目別、水系別）総括表

主要項目別 水系別	発電所	型式	分類	ダム式	水路式	ダム式	水路式	使用水量	常時	最大	発電能力	年間発生電力量	事業者別の数
				(m)	(m)	(m³/sec)	(m³/sec)	(m³/sec)	(kW)	(kW)	(kW)	(MWh)	
手取川	25	0	21	4	611.2	186.6	517,950	85,750	1,677,409	北陸電力 石川県源開発 石川県企業庁	20 1 1 3	北陸電力 石川県源開発 石川県企業庁	20 1 1 3
梯川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	25	0	21	4	611.2	186.6	517,950	85,750	1,677,409	北陸電力 石川県源開発 石川県企業庁	20 1 1 3	北陸電力 石川県源開発 石川県企業庁	20 1 1 3

X. 2 水 力 發 電 所 一 審 覧 表

(様式10号)

対照和水現況圖名 5万分の1水系名 番号	河川名 地形図名	該当事業者名	發電所名	型式	位 置	集水面積 km ²	使用水量 m ³ /sec	大槽 m	時 間 m	落差 m	最大 電 力 kw	常 電 力 kw	年間発生 電 力 MWh	貯水池 高さ m	貯水池 容 量 千m ³	放水位 m	開始 年月日	備考
1 鶴 来	〔鶴 来〕 手取川手取川北陸電力明	鳥木商	白峰断	渠河川	渠河川	741	40.0	14.8	13.7	16.2	4,500	1,800	33,880			87.1	70.2	S39. 5.22
2 鶴 来	〔鶴 来〕 手取川手取川北陸電力明	鳥木商	白峰断	渠河川	渠河川	741	30.6	20.1	7.0	7.5	1,600	1,200	13,118			95.3	87.1	S12. 7. 8
3 鶴 来	〔鶴 来〕 手取川手取川北陸電力白	山木商	手取川	渠河川	渠河川	741	30.0	22.2	6.3	6.6	1,470	1,200	12,200	5.8	6	103.5	95.3	S12. 6.18
4 鶴 来	〔鶴 来〕 手取川手取川北陸電力吉野第一水	吉野第一水	手取川	渠河川	渠河川	508	14.7	6.9	33.9	34.2	3,900	1,700	27,677	7.6	6	161.3	121.1	M44. 4.14
5 鶴 来	〔鶴 来〕 手取川手取川北陸電力吉野第二水	吉野第二水	手取川	渠河川	渠河川	481	11.1	5.9	13.1	14.4	1,100	110	7,283			175.1	160.0	S 5.10.24
6 鶴 来	〔鶴 来〕 手取川手取川北陸電力吉野第一水	吉野第一水	手取川	渠河川	渠河川	481	13.6	5.9	51.3	52.7	5,700	2,100	40,500	9.9	6	235.1	175.1	T10. 3. 9
7 白 峰	〔白 峰〕 手取川手取川電源開発手取川	手取川	手取川	渠河川	渠河川	428	180.0	27.8	162.4	155.3	250,000	29,500	456,000	153.0	8	190,000	H465.0	H286.0
8 白 峰	〔白 峰〕 手取川手取川北陸電力白	白峰	手取川	渠河川	渠河川	179	17.3	2.5	52.3	53.5	7,500	480	37,922	13.5	6	511.4	449.5	S30. 1. 9
9 白 峰	〔白 峰〕 手取川手取川北陸電力白	白峰	手取川	渠河川	渠河川	97	9.4	1.4	181.0	184.8	14,200	1,700	86,465	5.5	6	703.3	511.4	S31.12. 8

貯水(調整)池 A:アーチダム、B:バットレスダム、E:アースダム、G:重力式コンクリートダム、GA:重力式アーチダム、GF:重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム
 型式 HG:中空重力式コンクリートダム、MA:マルティアルアルチダム、R:ロックフィルダム、FG:フローティングゲートダム
 FA:アスファルトフェイシングダム、FC:アスファルトコアダム

X. 2 水 力 発 電 所 一 覧 表

(様式10号)

灯照利水現況図名 番号地形図名	核当事業者名 河川名	電力量 型式	位置 取水口	渠水 面積 km ²	使用水量 m ³ /sec ³	有効落差 m	発電力 kw	年間発生 電力量 MWH	貯水(調整) 池 底水位 m	取水位 m	放水位 m	備考
5万分の1水系名												
10 白峰 〔越前湖山〕	手取川	北陸電力市ノ瀬木屋式 東谷川白峰筋 中の谷川 西谷川	手取川	61	7.0 0.9 110.0	112.8	6,200	540 35,251	4.9 G	2.0 G	821.0	\$33.0 3.30
11 鶴来 〔鶴来〕	手取川	北陸電力手取川電源開発 尾添川電源開発	手取川	461	105.0 26.8	96.0 111.5	87,000	13,100 277,343	37.5 G	1,676	280.0	162.3 \$54. 7.27
12 鶴来 〔鶴来〕	手取川	石川県上郷水路式 吉田用水		6.5	2.9 12.7	14.9	640	320 4,454	16.2		45.8	43.2 8. 4. 1
13 鶴来 〔鶴来〕	手取川	北陸電力手取川電源開発 大畠通谷川手取川		528	70.0 29.1	50.0 50.6	30,000	11,700 150,300	50.0 G	3,075	167.0	112.0 \$54. 3.24
14 鶴来 〔鶴来〕	手取川	大日川北陸電力手取川電源開発 大日川大日川		104	2.2 1.6	25.2 26.1	440	300 3,263	5.0 G		226.6	194.7 141.12.20
15 鶴来 〔白峰〕	手取川	大日川石川県大日川電源開発 大日川		84	12.0 1.8	89.0 81.0	9,000	300 (42,400)	59.9 G	23,300	(316.3) (316.3)	\$42.11.30
16 白峰 〔白峰〕	手取川	石川県新丸山水路式 大日川		33	4.5 0.8	83.8 86.8	3,100	300 (36,120)	(目標)		330.6	235.0
17 鶴来 〔白峰〕	手取川	瀬波川北陸電力市原水路式 瀬波川		32	1.6 0.4	86.1 87.4	1,100	170 6,483	5.3 G		(461.0) (371.1)	\$60.10. 2
18 白峰 〔白峰〕	手取川	北陸電力吉野谷水路 七曲谷 平谷大谷手取川 新平谷 大谷 旨指谷		178	12.5 6.6 126.1	126.4	12,500	5,400 77,281	1.7 G	0.8 G	370.9	238.6 T15. 5.28

貯水(調整)池 A:アーチダム、B:バッテレスダム、E:アースダム、G:重力式コンクリートダム・G.F:重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム
型式 H.G:中空重力式コンクリートダム、M.A:マルティブルアルチダム、R:ロックフィルダム、F.G:フローティングゲートダム
FA:アスファルトフェイシングダム、FC:アスファルトコアダム

X. 2 水力発電所一覧表

(様式10号)

対照和水現況図名 番号 地形図名	当事業発電 河川名	該当水系名 者名 所名	型式 取水口	位 置	渠 水 面 積 m ²	使用水量 大常 m ³ /sec ³	時 間 常 m	有効落差 大常 m	發電力 常 kw	年間発生 電力 MWH	蓄水(調整) 池 高さ m	形式 取水 m	水位(E.L.m) 放水位 m	備 考
19 白峰 〔白峰〕	手取川尾添川北陸電力(喜一越)(喜二越)	尾添川 日賀谷川 木の美谷 主谷	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²
19 白峰 〔白峰〕	手取川尾添川北陸電力(喜一越)(喜二越)	尾添川 日賀谷川 木の美谷 主谷	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²
20 白峰 〔白峰〕	手取川雄谷川北陸電力(喜一越)(喜二越)	雄谷川尾添川 日賀谷川 木の美谷 主谷	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²
21 白峰 〔白峰〕	手取川日賀谷川北陸電力(喜一越)(喜二越)	日賀谷川 木の美谷 立壁谷川 丸石谷川 中之川	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²
22 白峰 〔白峰〕	手取川中之川北陸電力(喜一越)(喜二越)	中之川 三ツ又第一 三ツ又第二 尾添川 木の美谷 日賀谷川 大日川石川 木の美谷 式	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²
22 白峰 〔白峰〕	手取川尾添川北陸電力(喜一越)(喜二越)	尾添川 木の美谷 日賀谷川 大日川石川 木の美谷 式	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²
23 鶴来 〔鶴来〕	手取川大日川石川 木の美谷 式	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²	渠水 面 積 m ²

貯水(調整)池 A:アーチダム、B:バットレスダム、E:アースダム、G:重力式コンクリートダム、GA:重力式アーチダム、GF:重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム
H.G:中空重力式コンクリートダム、MA:マルティブルアーチダム、R:ロックフィルダム、FG:フローティングゲートダム(可動堰)
FA:アスファルトフレイシングダム、FC:アスファルトコアダム

X I 溜 池 資 料

XI. 1 溜池（市郡別, 使用目的別）総括表	-----	159
XI. 2 溜池一覧表（100,000m ³ 以上）	-----	160
XI. 3 溜池一覧表（10,000m ³ 以上100,000m ³ 未満）	-----	161

X I . 1 溢池（市郡別、使用目的別）総括表

石川県

目的別 市郡別	農業用溜池		
	10万m ³ 以上	1万m ³ ~10万m ³	有効貯水量(m ³)
小松市	1	2	690,100
能美郡	0	2	39,200
石川郡	0	1	13,000
計	1	2	742,300

X I . 2 溝 池 一 覧 表 (100,000m³以上)

(様式1) - a号)

対照番号	名称	利水現況图名 5万分の1 地形図名	所在地	事業主体	工事期間	管理者	目的面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	堤長 m	溜池の現況	備考
1 告 杉 堤	来 鮎 (小松)	小松市若杉											

堰堤形式 A : アーチダム、B : バットレスダム、E : アースダム、G : アーチ式コンクリートダム、GA : 重力式アーチダム、GF : 重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム
 HG : 中空重力式コンクリートダム、MA : マルティブルアーチダム、R : ロックフィルダム、RG : ロードイングゲートダム (可動堰)
 FA : アスファルトフェイシングダム、FC : アスファルトコアダム

XI. 3 溝池一覧表 (10,000m³以上 100,000m³未満)

(様式II-b号)

整理番号	名 称	利水環境図名 5万分の1 地形図名	所在地	事業主体	工事期間	管 理 者	受 益 面 積 ha	堰堤型式	有 効 堤 長 m	溜池の現況	備考
1 小坂下堀	鶴来	小松市三谷	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	15.0	E	23,300	9 52	
2 辻ヶ谷	鶴来〔小松〕	小松市長谷	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	8.0	E	11,100	5 35	
3 審光寺	鶴来	小松市岩瀬	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	10.0	E	13,400	8 30	
4 プタムカイ	鶴来〔鶴来〕	小松市中海	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	22.0	E	11,900	4 36	
5 エタチ谷	鶴来	小松市五箇寺	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	2.0	E	10,400	8 31	
6 東谷池	鶴来	小松市五箇寺〔鶴来〕	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	1.0	E	33,800	4 27	
7 西谷	鶴来〔鶴来〕	小松市原	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	23.0	E	29,000	5 84	
8 西谷	鶴来〔鶴来〕	小松市五箇寺	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	8.0	E	15,600	4 47	
9 駿横模	鶴来〔大聖寺〕	小松市二ツ梨	江戸以前	土地改良区	明治	農業用	15.0	E	61,000	6 100	
10 奥ノ谷	鶴来〔大聖寺〕	小松市二ツ梨	江戸以前	土地改良区	昭和	農業用	15.0	E	29,000	10 44	
11 上谷池	鶴来〔白鱈〕	小松市鏡音下	昭和	土地区画整理事会	鶴来又は申合せ組合	農業用	1.0	E	13,000	9 47	
12 江津堀	鶴来〔鶴来〕	河内村江津	昭和	土地区画整理事会	鶴来又は申合せ組合	農業用	3.0	E	13,300	6 93	
13 八幡堀	鶴来〔小松〕	小松市八幡	昭和	土地区画整理事会	鶴来又は申合せ組合	農業用	8.0	E	62,900	7 73	

堰堤形式 A:アーチダム、B:バッタレスダム、E:アースダム、G:重力式コンクリートダム、GA:重力式アーチダム、GF:重力式コンクリートダム、MA:マルティブルアーチダム、R:ロックフィルダム、FG:フローティングゲートダム(可動堰)

PA:アスファルトフェイシングダム、PC:アスファルトコアダム

X I . 3 溜 池 一 覧 表 (10,000m³以上 100,000m³未満)

(様式II-b号)

整理番号	名称	利水現況図名 5万分の1 地形図名	所在地	事業主体	工事期間	管理責任者	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m ³	堤高 m	渇地の現況	備考
14	吉竹堀	福来〔小松〕	小松市吉竹		土地改良区	農業用	30.0	E	88,380	8	46漬害事業で改修中 (H7~H10)予定	斜糧、余水吐堤体の 改修
15	南浅井	福来〔小松〕	小松市千木野		土地改良区	農業用	2.0	E	12,400	6	62	
16	千木野堀	福来〔小松〕	小松市千木野		土地改良区	農業用	25.0	E	13,000	6	68	
17	大池堀	福来〔小松〕	小松市千木野	昭治	土地改良区	農業用	17.0	E	18,700	6	68	
18	石どし	福来〔小松〕	小松市東山		土地改良区	農業用	20.0	E	10,200	5	30	
19	新如	福来〔小松〕	小松市東山		土地改良区	農業用	45.0	E	48,100	11	59	
20	蛇谷	福来〔小松〕	小松市東山		土地改良区	農業用	20.0	E	10,400	8	59	
21	宮後	福来〔小松〕	小松市源代寺		土地改良区	農業用	5.0	E	18,000	7	58	
22	中ノ堀	福来〔小松〕	小松市源代寺		土地改良区	農業用	15.0	E	36,360	7	130	
23	和気口堀	福来〔福来〕	辰口町和氣	昭和	土地改良区	農業用	29.0	E	18,000	8	55	8.6に県営事業 で改修済み
24	観音上	福来〔福来〕	辰口町佐大寺	江戸以前	土地改良区	農業用	5.0	E	21,200	7	46	9.2に県営事業 で改修済み

堰堤形式 A:アーチダム、B:バットレスダム、E:アースダム、G:重力式コンクリートダム、GA:重力式アーチダム、GF:重力式コンクリートダム・フィルダム複合ダム
 HG:中空重力式コンクリートダム、MA:マルティアルアーチダム、R:ロックフィルダム、FG:フローティングゲートダム(可動堰)
 FA:アスファルトフェイシングダム、FC:アスファルトコアダム

XII 下水道資料

XII. 1 下水道一覽表 ----- 165

XII. 1 下水道一覧表

(様式 12 号)

対象番号	利水渠況図名 〔5万分の1〕 地形図名	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	計画標年次	排水区域面積	計画排水人口	計画排水量 m ³ /day	施設の種類	規模	排水施設		処理能力 雨天日平均 m ³ /day	備考
											处理方法	处理場名		
11 [鶴来・金沢]	手取川	七ヶ用排水路	松任市 村井町	松任市 公共下水道	H17	197	7,900	(平均)200 (最大)100			柱形・シングル 溝セラー	4,320	-	南部 處理区
12 [鶴来]	手取川	農業用排水路	松任市 上島田町	農業集落 排水		19	590	(平均)159 (最大)195			仙崎船 處理場	159	-	
13 [鶴来]	手取川	農業用排水路	松任市 上安田町	農業集落 排水		10	350	(平均)95 (最大)116			上安田・喜多 處理場	95	-	
14 [鶴来]	手取川	農業用排水路	松任市 出合島町	農業集落 排水		6	210	(平均)57 (最大)69			出合島 處理場	57	-	
17 [鶴来]	手取川			農業集落 排水事業	共用溝	7.0	530	(平均)143 (最大)175			岩本 排水場	175		
18 [鶴来]	手取川	愛達排水		農業集落 排水事業	共用溝	3.0	130	(平均)35 (最大)43			長瀬 排水場	43		
19 [鶴来]	手取川	手取川		農業集落 排水事業	共用溝	4.0	150	(平均)41 (最大)50			和佐谷 排水場	50		
20 [鶴来]	手取川			農業集落 排水事業	共用溝	5.0	190	(平均)51 (最大)63			大口 排水場	62		
29 [鶴来]	手取川			川北町 農		0.6	80	(平均)16 (最大)20			鶴来 處理場			
30 [鶴来]	手取川			川北町 農		17.0	490	(平均)118 (最大)162			中嶺 處理場			
31 [鶴来]	手取川			川北町 農		6.0	320	(平均)86 (最大)106			三反田 處理場	J-I		
32 [鶴来]	手取川			川北町 農		7.0	530	(平均)143 (最大)175			草深 處理場	J-II		
33 [鶴来]	手取川			川北町 農		1.6	70	(平均)19 (最大)23			上先出 處理場			

XII. 1 下水道一覧表

(様式12号)

対象番号	利水現況図名 [5万分の1] 地形図名	水系名	該河川名	当排水地点 (放流)	計画標高 年次	排水区域 面積	計画排水 人口	計画排水量 m ³ /day	施設の種類	規模	処理場名	処理方法	備考	
													晴天日平均 雨天日平均	m ³ /day
34 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	5.0	170 (戸) 56	(物) 46 (戸) 6	土室 処理場	J-I				
35 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	16.0	870 (戸) 287	(物) 235 (戸) 287	川端 処理場	J-II				
36 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	7.0	230 (戸) 76	(物) 62 (戸) 76	上田橋 処理場	青森基準				
37 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	5.0	200 (戸) 66	(物) 54 (戸) 66	舟場島 処理場	青森基準				
38 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	5.9	325 (戸) 90	(物) 72 (戸) 90	T字型 処理場	土壤式				
39 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	12.6	520 (戸) 172	(物) 140 (戸) 172	木呂堀 処理場	土壤式				
40 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	20.0	900 (戸) 297	(物) 243 (戸) 297	横 処理場	J-II				
41 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	5.0	220 (戸) 73	(物) 59 (戸) 73	横新 処理場	J-I				
42 [鶴来] 手取川					川北町 農耕	5.0	170 (戸) 56	(物) 46 (戸) 56	朝日 処理場	青森基準				
45 [鶴来] 手取川	手取川 葛根川放水路 公共下水道	H25	312	10,400 (戸) 8,400					豊岡町 青柳センター 津市	8,400				
46 [鶴来] 手取川	手取川 福岡	河内村 ~H.1	17	840 (戸) 277.2	河内地区				河内地区 是郷	226.8	河内地区・幡谷 ふがや			
47 [鶴来] 手取川	手取川 江津	河内村字 福岡	H.6 ~H.9	22 940 (戸) 310.0	河内2地区				河内2地区 是郷	254.0	河内2地区 ...幡谷, 北区			
48 [鶴来] 手取川	手取川 吉野谷村字 吉野	吉野谷村 H11	41	1,700 (戸) 570					吉野谷村 外連署	450				

XII. 1 下水道一覧表

(様式 12 号)

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1〕	水系名	該当河川名	排水地点 (放流)	計画標点 年次	事業者 または 事業名	排水区域 面積	計画排水 人口	計画排水 量 m ³ /day	排水施設の種類	処理場名	処理方法	處理能力 雨天日平均 m ³ /day	備考		
														計画 年度	計画 期間	
49 [鶴来]	手取川	手取川	佐良	吉野谷村字吉野谷村	4.5	130	(平均) 31 (最大) 43			普通	吉原	ばつき方式	31			
50 [鶴来]	手取川	手取川	市原	吉野谷村字吉野谷村	12	700	(平均) 190 (最大) 240			普通	中等級未 見定期	ばつき方式	190			
51 [白峰・鶴来]	手取川	手取川	木滑	吉野谷村字吉野谷村	30	470	(平均) 78 (最大) 112			木滑	吉原	ばつき方式	78			
52 [鶴来]	手取川	手取川	中官	吉野谷村字吉野谷村	8	1,550	(平均) 132 (最大) 182			中官	吉原	ばつき方式	132			
53 [鶴来]	手取川	大日川	広瀬	鳥越村字鳥越村	H9	39.3	560	(平均) 162 (最大) 185		河野地区	660	甚其定期	甚其ばつ氣法	152	-	集排
54 [鶴来]	手取川	大日川	下野	鳥越村字鳥越村	H8	37.0	2,000	(平均) 390 (最大) 540		中部	大日地区	オキデーション ヨリティッシュ	390	-	特環	
55 [鶴来]	手取川	大日川	若原	鳥越村字鳥越村	-	2.5	90	(平均) 25 (最大) 30		若原地区	420	甚其定期	甚其ばつ氣法	25	-	集排
56 [鶴来]	手取川	大日川	出合	鳥越村字鳥越村	H8	25.9	830	(平均) 225 (最大) 274		出合三段区	952	甚其定期	甚其ばつ氣法	225	-	集排
57 [鶴来]	手取川	大日川	相澤	鳥越村字鳥越村	-	12.8	380	(平均) 103 (最大) 125		大日地区	56	甚其定期	甚其ばつ氣法	103	-	集排
58 [鶴来・白峰]	手取川	手取川	下森谷	鳥越村字鳥越村	H8	25.5	1,150	(平均) 370 (最大) 490		吉原	オキデーション ヨリティッシュ	370	-	特環		
59 [白峰]	手取川	尾添川	尾添川尾添	尾口村		11	1,430	(平均) 260 (最大) 450		尾山一里所	663m ²	甚其定期	ヨリティッシュ	453	-	
60 [白峰]	手取川	尾添川	尾添川	尾口村瀬戸		13	470	(平均) 127 (最大) 155		尾山瀬戸	673m ²	尾山瀬戸	甚其定期	156	-	
61 [白峰]	手取川	手取川	白峰村白峰	白峰村		31	2,350	(平均) 770 (最大) 920		白峰	オキデーション ヨリティッシュ	770	-			

XII. 1 下水道一覧

(様式 12 号) 表覽

対象番号	利水現況図名 〔地形図名〕	水系名	該河川名	当排水地点 (放流)	排水区域 面積	計画排水 人口	計画排水量 m ³ /day	施設の種類	規模	処理方法	処理能力		備考
											降雨日平均 ■/day	雨天日平均 ■/day	
1 [鶴来]	梯川	梯川	蛭海町	小松市	H2	12	740	222	自然排水	蓄貯ばつき方式	222	—	貯留排水
2 [鶴来・松]	梯川	梯川	丸の内鹿小屋	小松市	H14	255	—	1,168,600	ポンプ場	中、中央合流式	—	1169300	公共下水道
3 [小鶴来]	梯川	梯川	鶴ヶ島町	小松市	H14	812	33,000	28,300	自然排水	中、中央排水ポンプ場	36,100	84,650	公共下水道
4 [鶴来]	梯川	梯川	津上川	原町	H6	29	560	168	自然排水	原蓄貯ばつき方式	168	—	貯留排水
5 [小松・鶴来]	梯川	梯川	大野町	小松市	H12	26	850	255	自然排水	大野蓄貯ばつき方式	255	—	貯留排水
6 [小松・鶴来]	梯川	梯川	郷谷川	金野町	H8	28	690	207	自然排水	金野蓄貯ばつき方式	207	—	貯留排水
7 [小鶴来]	梯川	梯川	長谷町	小松市	H3	12	370	111	自然排水	長谷蓄貯ばつき方式	111	—	貯留排水
8 [小鶴来]	梯川	梯川	波佐谷町	小松市	H10	15	550	165	自然排水	波佐谷蓄貯ばつき方式	165	—	貯留排水
9 [小鶴来・大野町]	梯川	梯川	瀬領町	小松市	H8	37	990	297	自然排水	瀬領蓄貯ばつき方式	297	—	貯留排水
10 [鶴来・白峰]	梯川	梯川	沢尻町	小松市	H6	27	670	201	自然排水	西尾蓄貯ばつき方式	201	—	貯留排水
15 [小鶴来]	梯川	梯川	佐野都市	寺井町	H17	91.8	3,000	1,800	—	東部ホジデージヨウセイタツイチ	1,800	1,800	—
16 [小鶴来・鶴来]	梯川	梯川	佐野下水路	寺井町	H17	421	13,000	10,300	—	—	—	—	—
21 [鶴来]	梯川	梯川	農業集落排水事業	共用溝	3.0	110	30	36	坪野蓄貯ばつき方式	36	—	—	—

XII. 1 下水道一覽表

(様式 12 号)

対象番号	利水現況図名 〔5万分の1地図名〕	水系名	河川名	該当排水地点 (放流)	排水区域 面積	計画排水 人口	計画排水量 ㎥/day	施設種類	規模	処理方法	處理場名	施設設置場所	处理能力		備考
													晴天日平均 ㎥/day	雨天日平均 ㎥/day	
22 [様 来 来]	梯川	梯谷川	農業集落 排水事業	共用済	4.0	150	41	鴉頭 鉢狀	41	金剛寺	笠置	笠置	50		
23 [様 来 来]	梯川	梯川	農業集落 排水事業	共用済	2.0	130	35			館	笠置	笠置	43		
24 [様 来 来]	梯川	梯川	農業集落 排水事業	共用済	3.0	120	32			上徳山	笠置	笠置	40		
25 [様 来 来]	梯川	梯川	農業集落 排水事業	共用済	9.0	380	103			鍋谷	笠置	笠置	125		
26 [様 来 来]	梯川	梯川	農業集落 排水事業	共用済	25.0	860	232			和氣	笠置	笠置	284		
27 [様 来 来]	梯川	山川用水	農業集落 排水事業	共用済	4.0	200	54			下徳山	笠置	笠置	66		
28 [様 来 来]	梯川		農業集落 排水事業	共用済	2.0	50	14			仏大寺	笠置	笠置	17		
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]

X III 河道横断施設資料

XIII. 1 河道横断の堰・門一覧表 ----- 173

XIII. 1 河道横断の堰・門一覧表

(様式13号)

対象 番号	利水現況図名 5万分の1 地形図名	壩境・ 水門名		位 置 標 高 m	目 的 水系名	該当 河川名	渠 水 面 積 k m ²	堤 長 さ m	堤 型 式	最高さ m	高さ m	門 門		計画淡水 量 m ³ /sec	開始 年 月	使用 者 名	管理者 名	備 考	
		河 道 名	水 門 名									門 數	口 率						
1	[小 松]	石川県小松市 浮柳	石川県水門 浮柳	梯	前川	前川						1	ローラー	534.5			建設省		

X IV 漁業権資料

III. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表 ----- 177

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表

(様式14号)

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
手取川水系 手取川	共同漁業権 (内共第4号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 (6/16～12/31) やまめ漁業 (4/1～9/30) いわな漁業 (4/1～9/30)	平成5年1月1日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	石川郡輪来町、鳥越村、吉野谷村、 河内村、能美郡辰口町、小松市地先	手取川 漁業協同組合	石川郡輪来町、鳥越村、吉野谷村、 河内村、能美郡辰口町、小松市
手取川水系 手取川	共同漁業権 (内共第29号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1～3/31) いわな漁業 (3/1～3/31)	平成8年1月10日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	石川郡輪来町、鳥越村、吉野谷村、 河内村、能美郡辰口町、小松市地先	手取川 漁業協同組合	石川郡輪来町、鳥越村、吉野谷村、 河内村、能美郡辰口町、小松市
手取川水系 大日川	共同漁業権 (内共第5号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 (6/16～12/31) やまめ漁業 (4/1～9/30) いわな漁業 (4/1～9/30)	平成5年1月1日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	小松市地先	新丸 漁業協同組合	小松市
手取川水系 大日川	共同漁業権 (内共第30号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1～3/31) いわな漁業 (3/1～3/31)	平成8年1月10日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	小松市地先	新丸 漁業協同組合	小松市
手取川水系 直海谷川	共同漁業権 (内共第16号)	第5種共同漁業権 いわな漁業 (4/1～9/30) やまめ漁業 (4/1～9/30)	平成5年1月1日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	石川郡河内村地先	直海谷 漁業協同組合	石川郡河内村
手取川水系 直海谷川	共同漁業権 (内共第37号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1～3/31) いわな漁業 (3/1～3/31)	平成8年1月10日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	石川郡河内村地先	直海谷 漁業協同組合	石川郡河内村
手取川水系 瀬波川	共同漁業権 (内共第17号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1～9/30) いわな漁業 (4/1～9/30)	平成5年1月1日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	石川郡吉野谷村地先	尾口・吉野谷 漁業協同組合	石川郡尾口村、吉野谷村
手取川水系 瀬波川	共同漁業権 (内共第38号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1～3/31) いわな漁業 (3/1～3/31)	平成8年1月10日 ～ 平成14年12月31日	1月1日 ～ 12月31日	石川郡吉野谷村地先	尾口・吉野谷 漁業協同組合	石川郡尾口村、吉野谷村

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表

(様式14号)

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
手取川水系 尾添川	共同漁業権 (内共第18号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡尾口村、吉野谷村地先	尾口・吉野谷 漁業協同組合	石川郡尾口村、吉野谷村
手取川水系 尾添川	共同漁業権 (内共第39号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡尾口村、吉野谷村地先	尾口・吉野谷 漁業協同組合	石川郡尾口村、吉野谷村
手取川水系 御坊谷川	共同漁業権 (内共第19号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡尾口村地先	尾口・吉野谷 漁業協同組合	石川郡尾口村
手取川水系 御坊谷川	共同漁業権 (内共第40号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡尾口村地先	尾口・吉野谷 漁業協同組合	石川郡尾口村、吉野谷村
手取川水系 下田原川	共同漁業権 (内共第20号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30) こい漁業 (6/1~6/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村、尾口村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村、尾口村
手取川水系 下田原川	共同漁業権 (内共第41号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31) こい漁業 (6/1~6/30)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村、尾口村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村、尾口村
手取川水系 赤谷川	共同漁業権 (内共第21号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30) こい漁業 (6/1~6/30) ふな漁業 (6/1~6/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表

(様式14号)

(水系名)	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
河川名 手取川水系 赤谷川	共同漁業権 (内共第42号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村
手取川水系 手取川	共同漁業権 (内共第22号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30) こい漁業 (6/1~翌1/30) さかな漁業 (6/1~翌1/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村
手取川水系 手取川	共同漁業権 (内共第43号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村
手取川水系 大鳳谷川	共同漁業権 (内共第23号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村
手取川水系 大鳳谷川	共同漁業権 (内共第44号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村
手取川水系 小鳳谷川	共同漁業権 (内共第24号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (4/1~9/30) いわな漁業 (4/1~9/30)	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村
手取川水系 小鳳谷川	共同漁業権 (内共第45号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	石川郡白峰村地先	白峰村 漁業協同組合	石川郡白峰村

XIV. 1 漁業法に基づく漁業権一覧表

(様式14号)

(水系名) 河川名	漁業権名	漁業の種類	許可期間	漁業時期	漁場の位置	漁業権者	関係地区(地元地区)
梯川水系 梯川	共同漁業権 (内共第6号)	第5種共同漁業権 あゆ漁業 (6/16~12/31) やまめ漁業 (4/1~9/30) (4/1~9/30) いわな漁業	平成5年1月1日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	小松市地先	大杉谷 漁業協同組合	小松市
梯川水系 梯川	共同漁業権 (内共第31号)	第5種共同漁業権 やまめ漁業 (3/1~3/31) いわな漁業 (3/1~3/31)	平成8年1月10日 ~ 平成14年12月31日	1月1日 ~ 12月31日	小松市地先	大杉谷 漁業協同組合	小松市